

注3

大学番号：国034

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

新潟大学 工学部 工学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 ガクジ ショウガイカカリチョウ スズキ マサユキ
学事・渉外係長 ・鈴木 誠之

電話番号 025-262-6026

（夜間） 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e-mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工学部

<工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	55
4. 既設大学等の状況	56
5. 教員組織の状況	60
6. 留意事項等に対する履行状況等	116
7. その他全般的事項	117

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 新潟大学

(2) 大学名

新潟大学

(3) 大学の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タカハシ スガタ) 高橋 姿 (平成26年2月)		
学部長	(オグラ カズオ) 小椋 一夫 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 工学科 学士(工学)	工学関係	4年	530人	20人 3年次人	2160人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	530人 (-) [-]	-	人	人	人	人	人	人	1.03倍	
志願者数	1259 (-) [14]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	1012 (-) [11]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	584 (-) [6]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	548 (-) [6]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.03									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	548 [6] (-)	— [-] (-)							
2年次	/								
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	548 [6] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	548 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	548 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部工学科 機械システム工学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学部導入科目群	総合工学概論	1① 1②	2			10 6	5 5		7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1① ② 1④	2			4	3		6			
		技術者の心がまえ	1③ ④ 1③	2			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③ ④ 1③	1				1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③ ④ 1③	1			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
分野導入	専門基礎	数物演習	1③		2		1	1			兼1		
		物理学実験	1④		1		1	1		1			
分野導入	専門応用科目群	機械工学概論	1③		2		6 2	7		4		兼1	
		社会基盤工学概論	1④		2		3	4		1		兼1	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
		材料力学入門	1④		2		2						
機械システム工学プログラム	専門基礎	応用数理A(ベクトル解析)	2①		2		1					兼1	
		応用数理B(常微分方程式)	2①		2							兼1	
		複素・フーリエ解析	2③		2								兼1
	専門応用科目群	材料力学I	2①	2			1					兼1	
		流体工学I	2①	2						1			
		工業力学	2①	2			1	1					
		機械工作実習I	2①	1					2				
		機械工作実習II	2②	1					2				
		機械工作実習III	2③	1					2				
		熱工学I	2④	2			1	1					
		機械力学I	2④	2			1						
		製図基礎	2④	2			1				1		
		設計製図I	3①	1			1				1		
		機械工学実験I	3①	1			1	1			3		兼1
		設計製図II	3②	1			1				1		兼1
		機械工学実験II	3②	1			2	1			1		
		設計製図III	3③	1				1			2		
		機械工学実験III	3③	1			1	4					
		設計製図IV	3④	1				1			2		
		機械工学実験IV	3④	1			5	2			4		兼1
	卒業研修	4①~②	2			6	7			4		兼1	
	卒業研究	4③~④	6			6	7			4		兼1	
	選択必修科目	機械設計I	2①		2			1					
機構学		2②		2			1						
加工学I		2②		2			1						
材料力学II		2③		2		1				1		兼1	
流体工学II		2③		2									
機械設計II		2③		2			1						
熱工学II		3①		2		1	1						
機械材料		3①		2			1						
機械力学II		3①		2		1							
システム制御I		3③		2			1						
機械工学演習		3③		2		4	4					兼1	
システム制御II		3④		2			1						
英文輪読I	4①		2			6	7		4		兼1		

専門教育に関する授業科目	機械システム工学プログラム	専門応用科目群	英文輪読Ⅱ	4③		2		6	7		4		兼1		
			加工学Ⅱ	2④		2			1						
			エネルギー変換工学	3②		2		1							
			トライボロジー	3②		2		1				1			
			マイクロマシン	3②		2		1							
			機械音響工学	3③		2				1					
			バイオメカニクス	3③		2		1					1		
			伝熱工学	3③		2		1		1					
			メカトロニクス	3③		2		1				1			
			ロボット工学	3④		2		1		1					
			ソフトウェア工学	3④		2		1					1		
			連続体力学	3④		2							1		
			先端研究入門	3④		2			6	7			4	兼1 兼1	
			3DCAD演習	4②		2							1		
			技術英会話	4②		2				1					
			職業指導(工)	4②		2								兼1	
			創造プロジェクト基礎	1③~④		2				1					
			創造プロジェクトⅠ	2①~②		2				1					
			創造プロジェクトⅡ	2③~④		2				1					
			創造研究プロジェクトⅠ	3①~②		2				1					
			創造研究プロジェクトⅡ	3③~④		2				1					
			マーケット・インターンシップ	1-2-3-4①~②		2				1					
			テクノロジー・インターンシップ	1-2-3-4③~④		2				1					
			国際工学概論	1-2-3-4③④		1				1				兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			国際工学事情	1-2-3-4③④		1								兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1-2-3-4①②③④		2				1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1-2-3-4①②③④		3				1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1-2-3-4①②③④		2				1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1-2-3-4①②③④		3				1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			特殊選択科目	工場実習	1-2-3-4①②③④	2				1					
				工場見学	1-2-3-4①②③④	1				1					
				特別講義	1-2-3-4①②③④	1				1					
				海外英語研修	1-2-3-4①②③④	4				1					
	国際研修														
	海外研修	1-2-3-4①②③④	1~4				1					科目名の変更(29)			
自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目						1								
	特設講義						1								

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
24	52		76	24	58		82	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{76} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 社会基盤工学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学科導入 専門応用科目群	必修科目	総合工学概論	1① 1②	2		10 6				7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)
		総合技術科学演習	1①② 1④	2		4	3			6			
		技術者の心がまえ	1③④ 1③	2		1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)	
		知的財産概論	1③④ 1③	1				1				時間割見直しのため、開講期を変更(29)	
		情報セキュリティ概論	1③④ 1③	1			1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)	
		特殊選択科目	リメディアル演習	1① 1①②		1		6 16	5 13		6	5	
	分野導入	専門基礎科目 選択必修科目	数物演習	1③		2		1	1				兼1
			物理工学実験	1④		1		1	1		1		
		専門応用科目群	機械工学概論	1③		2		6 2	7		4		兼1
			社会基盤工学概論	1④		2		3	4		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
社会基盤工学プログラム	専門基礎科目群	選択必修科目	社会基盤応用数理及び演習Ⅰ	2②		2		1				兼1	
		社会基盤応用数理及び演習Ⅱ	2④		2			1				兼1	
		応用数理E(確率・統計)	3①		2		1						
		社会基盤数理工学	3②		2		1					兼1	
	専門応用科目群	必修科目	応用力学Ⅰ	2①		2		1					担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
		コンクリート工学Ⅰ	2④		2				1				
		地盤工学Ⅰ	2③		2				1				
		基礎水理学	2①		2		1						
		社会基盤工学実験Ⅰ	3②		2		2	1		2		兼1	
		社会基盤工学実験Ⅱ	3③		2		1 2	1		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)	
専門応用科目群	社会基盤設計基礎	2①		2		3	4		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)		
	土木技術者倫理	4①		2							兼2		
	技術英語Ⅱ	4③		2		2 3	4		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)		
	卒業研修	4①~②		2		2 3	4		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)		
卒業研究	4③~④		6		3	4		1		兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			

専門教育に関する授業科目	社会基盤工学プログラム	専門応用科目群	選択必修科目	応用力学演習Ⅰ	2①		2		1					兼1			
			応用力学Ⅱ	2③		2		1						兼1			
			応用力学演習Ⅱ	2③		2		1		1				兼1			
			建設材料学	2②		2		1		1							
			コンクリート工学Ⅱ	3①		2		1									
			コンクリート構造工学	3③		2		1									
			地盤工学Ⅱ	2④		2				1							
			地盤工学Ⅲ	3②		2				1			1				
											1						
			水理学及び演習Ⅰ	2③		2				1						担当教員退職のため、担当教員を変更(29)	
			水理学及び演習Ⅱ	3①		2					1						
			社会基盤製図	2②		2									兼1		
			社会基盤プロジェクト・マネジメント	3④		4				2				1		兼4	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
			測量学(工)	2④		2						1					
			測量学実習(工)	3①		2						2					
			都市計画学Ⅱ	2④		2			1								
			都市環境法	3②		2						1					
			技術英語Ⅰ	4②		2						1					
			選択科目	河川工学(工)	3②		2					1					
		海岸工学	3③		2				1						担当教員退職のため、担当教員を変更(29)		
		地形学	3④		2									兼1			
		土木計画学	2・3①②		2									兼5			
		交通工学	2・3①②		2									兼1			
		不動産法	2④		2					1							
		職業指導(工)	4②		2									兼1			
		創造プロジェクト基礎	1③～④		2				1								
		創造プロジェクトⅠ	2①～②		2				1								
		創造プロジェクトⅡ	2③～④		2				1								
		創造研究プロジェクトⅠ	3①～②		2				1								
		創造研究プロジェクトⅡ	3③～④		2				1								
		マーケット・インターンシップ	1～4通		2				1								
		テクノロジー・インターンシップ	1～4通		2				1								
		国際工学概論	1・2・3・4③④		1				1					兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
		国際工学事情	1・2・3・4③④		1									兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
		国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④		2				1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
		国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④		3				1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
	国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④		2				1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
	国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④		3				1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)			
	特殊選択科目	インターンシップ	3①②		2			1									
		現場見学	1～4①②③④		1			1									
		特別講義	1～4①②③④		1			1									
		海外英語研修	1～4①②③④		4			1									
		国際研修															
		海外研修	1～4①②③④		1～4			1							科目名の変更(29)		
	自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目						1									
		特設講義						1									

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 16	科目 49	科目 0	科目 65	科目 16 []	科目 55 [6]	科目 []	科目 71 [6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{65} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 電子情報通信プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学部導入 専門応用科目群 必修科目	総合工学概論	1① 1①	2			10 6	5 5		7 7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1① ② 1④	2			4	3		6			
		技術者の心がまえ	1③ ④ 1③	2			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③ ④ 1③	1				1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③ ④ 1③	1			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
	分野導入 専門応用科目群 選択必修科目	特別選択科目	リメディアル演習	1① 1① ②		1		6 16	5 13		6 5		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)
			電子情報通信概論	1③		1		3 7	4 8		1 0		担当教員の変更(29)
			知能情報システム概論	1③		1		5 8	2 7		3		担当教員の変更(29)
			コンピュータ基礎	1①		1		1	4 4		2 2		担当教員の変更(29)
			プログラミング基礎Ⅰ	1③		2		2 2	3 3		1 1		担当教員の変更(29)
電子情報通信プログラム	専門基礎科目群 選択必修科目	プログラミング基礎Ⅱ	1④		2		2 2	3 3		1 1		担当教員の変更(29)	
		応用数理B(常微分方程式)	2②		2		1	1				兼1 兼1	
		応用数理C(複素解析)	2③		2								
		応用数理E(確率・統計学)	2①		2								
		電気数理Ⅰ(ベクトル解析)	2②		2		1						
		電気数理Ⅱ(フーリエ解析)	2④		2		1			1			
		物理学Ⅱ(解析力学)	2②		2		1						
		物理学Ⅲ(量子物理学)	2③		2			1					
	物理学Ⅳ(熱・統計力学)	2④		2		1							
	専門応用科目群 必修科目	必修科目	電気回路Ⅰ	2①	2				1				
			電気回路演習Ⅰ	2①	1				2				
			電子情報通信実験ⅠA	2③	1			4	4				
			電磁気学演習Ⅰ	2④	1			1	1				
			電子情報通信実験ⅠB	2④	1			3	4		1		
			電子情報通信実験ⅠIA	3①	1			4	4				
電子情報通信実験ⅠIB			3②	1			2	4		1			
電子情報通信設計製図	3③	2			7	8		1					
卒業研究	卒業研究	電子情報通信実験ⅠIIA	3③	1			4	4					
		電子情報通信実験ⅠIIB	3④	1			2	4		1			
		論文輪講Ⅰ	4①	1			7	8		1			
		電子情報通信実験ⅠVA	4①	1			4	4					
		卒業研修	4①②	2			7	8		1			
		論文輪講Ⅱ	4②	1			7	8		1			
		電子情報通信実験ⅠVB	4②	1			2	4		1			
		電磁気学Ⅰ	2③	2				1					
卒業研究	4③④	6			7	8		1					

専門教育に関する授業科目	電子情報通信プログラム	専門応用科目群	選択必修科目	電磁気学II	3①	2		1													
			プログラミングBI	2①	2		1			1											
			プログラミングBII	2②	2		1			1											
			ディジタル回路	2②	2	1															
			電気回路II	2③	2					1											
			電気回路演習II	2④	1					1											
			電子回路	2④	2		1														
			電子デバイスI	2④	2		1														
			電気計測	2④	2		1			1											
			ディジタル信号処理	3①	2		1														
			電気回路III	3①	2					1											
			電気機器	3①	2		1														
			情報理論	3②	2		1														
			電磁気学演習II	3②	1					1											
			電子デバイスII	3②	2						1										
			システム制御工学	3②	2		1														
			送配電工学	3②	2		1														
			技術英語	3②	2						1					1					
			画像情報工学	3③	2						1										
			情報システムとセキュリティ	3③	2															兼1	
			電子物性工学I	3③	2						1										
			光子電子工学	3③	2						1										
			通信方式基礎	3④	2		1														
			電子物性工学II	3④	2		1														
			光応用工学	3④	2											1					
			パワーエレクトロニクス	3④	2											1					
			発変電工学	4①	2											1					
			高電圧工学	4②	2		1														
			選択科目	ネットワーク工学	2④	2			1												兼1
			電波・電気通信法規	4①	2																兼1
			職業指導(工)	4②	2																
			電気法規・施設管理	4③	1						1										
			創造プロジェクトI	2①～②	2				1												
			創造プロジェクトII	2③～④	2				1												
			マーケット・インターンシップ	1-2-3-4①～②	2				1												
			テクノロジー・インターンシップ	1-2-3-4③～④	2				1												
			創造プロジェクト基礎	1③～④	2				1												
			創造研究プロジェクトI	3①～②	2				1												
			創造研究プロジェクトII	3③～④	2				1												
			国際工学概論	1-2-3-4③④	1				1												兼1
			国際工学事情	1-2-3-4③④	1																兼1
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1-2-3-4①②③④	2				1												
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1-2-3-4①②③④	3				1												
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1-2-3-4①②③④	2				1												
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1-2-3-4①②③④	3				1												
			特殊選択科目	インターンシップ	1-2-3-4①②③④	2			7	8			1								
施設見学	1-2-3-4①②③④	1				1															
特別講義	1-2-3-4①②③④	1				1															
海外英語研修	1-2-3-4①②③④	4				1															
国際研修																					
海外研修	1-2-3-4①②③④	1～4				1												科目名の変更(29)			
自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目									1											
特設講義										1											

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 22	科目 60	科目	科目 82	科目 22 []	科目 66 [6]	科目 []	科目 88 [6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{82} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 知能情報システムプログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学科導入 専門応用科目群 必修科目	総合工学概論	1① 1①	2			10 6	5		7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1① ② 1④	2			4	3		6			
		技術者の心がまえ	1③④ 1③	2			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③④ 1③	1				1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③④ 1③	1			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
	特殊選択科目	リメディアル演習	1① 1① ②		1		6 16	5 13		6 5		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		分野導入 専門応用科目群 選択必修科目	電子情報通信概論	1③		1		3 7 5	4 8 2		1 0		担当教員の変更(29)
	知能情報システム概論		1③		1		8	7		3		担当教員の変更(29)	
	コンピュータ基礎		1①		1		1	4 4		2 2		担当教員の変更(29)	
	プログラミング基礎Ⅰ		1③		2		2	3 4		4 2		担当教員の変更(29)	
プログラミング基礎Ⅱ	1④			2		2	3		4		担当教員の変更(29)		
知能情報システムプログラム	専門基礎科目群 選択必修科目	応用数理E(確率・統計学)	2①		2						兼1		
		電気数理Ⅰ(ベクトル解析)	2②		2			1					
		応用数理B(常微分方程式)	2②		2		1	1					
		電磁気学	2③		2		1						
		応用数理C(複素解析)	2③		2			1					
		電気数理Ⅱ(フーリエ解析)	2④		2		1						
		物理工学Ⅱ(解析力学)	3②		2		1						
		物理工学Ⅲ(量子物理学)	3③		2			1					
	物理工学Ⅳ(熱・統計力学)	3④		2		1							
	専門応用科目群 必修科目	プログラミングAⅠ	2①	2				2				兼1 兼1	
		プログラミングAⅡ	2②	2				2					
		情報システム基礎実習	2③	1			8	7		3			
		知能情報システム実験Ⅰ	3①	1			8	7		3			
		知能情報システム実験Ⅱ	3②	1			8	7		3			
		知能情報システム実験Ⅲ	3③	1			8	7		3			
知能情報システム実験Ⅳ		3④	1			8	7		3				
研究室体験実習	3④	1			8	7		3					
卒業研修	4①~②	2			8	7		3					
卒業研究	4③~④	6			8	7		3					
選択必修科目	情報数学	2①		2		1							
	データ構造とアルゴリズム	2①		2			1						
	電気回路	2①		2			1						
	離散数学	2①		2			1						
	論理回路	2②		2			1						
	コンピュータネットワーク 形式言語とオートマトン	2② 2③		2 2			1 1						

専門教育に関する授業科目	知能情報システムプログラム	専門応用科目群	選択必修科目	オペレーティングシステム	2④	2		1				兼1
			選択科目	コンピュータアーキテクチャ	2④	2						
				人工知能	3①	2	1					
				信号処理	3①	2	1					
				情報理論	3②	2	1					
				技術英語	3②	2	1					
				情報システムとセキュリティ	3②	2						兼1
				データ工学	3③	2		1				
				福祉情報工学	2①	2	2	1				兼4
				機能生理学	2③	2		1				
				数理論理学	2④	2	1					
				ネットワーク工学	2④	2	1					
				基礎電子回路	2④	2	1					
				データベース	3①	2						兼2
				数値計算プログラミング	3①	2		1				
				人間工学	3①	2	1					
				ロボティクス・メカトロニクス	3①	2	1					
				コンパイラ	3②	2			1			
				制御工学	3②	2	1					
				マルチメディアコンピュータ	3②	2		1				
				生体計測	3③	2	1					
				アシティブ・テクノロジー	3③	2		1				
				電子デバイス	3④	2	1					
				プログラミングAⅢ	3④	2	1		1			
				バイオメディカル・エンジニアリング	3④	2		1				
				電波・電気通信法規	4①	2						兼1
				職業指導（工）	4②	2						兼1
				創造プロジェクト基礎	1③～④	2	1					
				創造プロジェクトI	2①～②	2	1					
				創造プロジェクトII	2③～④	2	1					
				創造研究プロジェクトI	3①～②	2	1					
				創造研究プロジェクトII	3③～④	2	1					
				マーケット・インターンシップ	1・2・3・4①～②	2	1					
				テクノロジー・インターンシップ	1・2・3・4③～④	2	1					
				国際工学概論	1・2・3・4③④	1	1					兼1
				国際工学事情	1・2・3・4③④	1						兼1
				国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1					教育課程の充実のため、科目を追加(29)
			特殊選択科目	インターンシップ	1・2・3・4①②③④	2	1					
				施設見学	1・2・3・4①②③④	1	1					
				特別講義	1・2・3・4①②③④	1	1					
				海外英語研修	1・2・3・4①②③④	4	1					
				国際研修								
				海外研修	1・2・3・4①②③④	1～4	1					科目名の変更(29)
			自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目			1					
				特設講義			1					

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
15	63	0	78	15	69		84	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{78} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 化学システム工学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり													
専門教育に関する授業科目	工学科導入 専門応用科目群 必修科目	総合工学概論	1① 1②	2			10 6		5		7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1①② 1④	2			4		3		6			
		技術者の心がまえ	1③④ 1③	2			1							時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③④ 1③	1					1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③④	1			1							時間割見直しのため、開講期を変更(29)
	特殊選択科目	リメディアル演習	1① 1①②		1		6 16		5 13		6 5		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
分野導入 科目群 基礎	専門基礎 選択必修	基礎無機化学	1④		2		1		1					
		基礎有機化学	1③		2		2							
		化学工学基礎	1③		2		1							
化学システム工学プログラム	専門基礎 科目群 必修科目	化学プロセス概論	2①		2		1							
		高分子化学概論	2①		2		1							
		基礎物理化学	2②		2		1							
		化学システム応用数理	2④		2		1							
		応用数理B(常微分方程式)	2③		2		1							
		基礎物理工学	3①		2							兼1		
	専門応用科目群	技術文献リサーチA	4①	1			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)		
	技術文献リサーチB	4②	1			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			
	技術文献リサーチC	4③	1			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			
	技術文献リサーチD	4④	1			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			
	卒業研修	4①~②	2			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			
	卒業研究	4③~④	6			9		5		4 5	担当教員退職のため、担当教員を変更(29)			

専門教育に関する授業科目	化学システム工学プログラム	専門応用科目群	選択科目	有機化学(工)	2①	2				1		担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
			反応工学 I	2①	2			1				
			拡散操作 I	2①	2	1						
			分析化学(工)	2②	2			1				
			無機化学	2②	2			1				
			無機化学実験(工)	2③	2			1		+		
			分析化学実験(工)	2③	2			1				
			拡散操作 II	2③	2	1						
			化学工学計算演習	2③	1			1			1	
			反応工学演習	2③	1			1				
			物理化学 I	2③	2	1						
			移動論基礎	2③	2	1						
			物理化学実験(工)	2④	2	1						
			有機化学実験(工)	2④	2	1					1	
			プロセス伝熱工学	2④	2	1						
			移動現象演習	2④	1						1	
			化学実験1	2④	1			1			2	
			計測化学 I	2④	2			1				
			高分子化学 I	2④	2	1						
			反応速度論	3①	2	1						
			高分子化学実験	3①	2	2					1	
			化学技術英語	3①	2	1	2				2	
			反応工学 II	3①	2			1				
			粉体工学	3①	2			1				
			化学実験2	3①	1			1			2	
			設計製図	3①	1			2				
			計測化学 II	3①	2			1				
			有機反応化学	3②	2	1						
			化学工学実験	3②~③	4	4	3				2	
			物理化学 II	3②	2	1						
			高分子化学 III	3②	2	1						
			無機工業化学	3②	2			1				
			固体化学	3③	2			1				
			応用化学演習 I	3③	1			1				
			応用化学演習 II	3③	1			1				
			応用化学演習 III	3③	1	1						
			分離工学演習	3③	1			1				
			プロセス制御	3③	2	1						
			移動現象論	3③	2	1						
			有機合成化学	3④	2	1						
			応用化学演習 IV	3④	1						1	
			応用化学演習 V	3④	1	1					1	
			機械的分離工学	3④	2			1				
			化学工学英語	3④	1	1						
			安全工学	3④	2	1						
			無機合成化学	2③	2			1				
			分子設計化学	2③	2						1	
品質管理	2④	2	1									
反応工学 III	3②	2			1							
拡散操作 III	3②	2	1									
放射化学(工)	3③	2			1							
高分子化学 II	3③	2	1									
物理化学 III	3③	2	1									
職業指導(工)	4集中	2						兼1				
物理化学 IV	3④	2	1									
反応装置工学	3④	2			1							
プロセス設計	4①	2	1									
環境化学工学	4①	2	1									
工程解析	3集中	2						兼1				
創造プロジェクト基礎	1③~④	2	1									
創造プロジェクト I	2①~②	2	1									
創造プロジェクト II	2③~④	2	1									

専門教育に関する授業科目	化学システム工学プログラム	専門応用科目群	選択科目	創造研究プロジェクトⅠ	3①～②	2	1							
				創造研究プロジェクトⅡ	3③～④	2	1							
				マーケットインターンシップ	2②	2	1							
				テクノロジーインターンシップ	3④	2	1							
				国際工学概論	1・2・3・4③④	1	1						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際工学事情	1・2・3・4③④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1							教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1							教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1							教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1							教育課程の充実のため、科目を追加(29)
				特殊選択科目	工場見学	1・2・3・4①②③④	1	1						
				工場実習	1・2・3・4①②③④	2	1							
				特別講義	1・2・3・4①②③④	1	1							
海外英語研修	1・2・3・4①②③④	4	1											
国際研修														
海外研修	1・2・3・4①②③④	1～4	1							科目名の変更(29)				
自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目			1										
	特設講義			1										

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
11	83		94	11	89		100	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{94} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 材料科学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学部導入 専門応用科目群	必修科目	総合工学概論	1① 1②	2		10 6	5		7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
			総合技術科学演習	1 ①② 1④	2		4	3		6			
			技術者の心がまえ	1 ③④ 1③	2		1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
			知的財産概論	1 ③④ 1③	1			1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
			情報セキュリティ概論	1 ③④ 1③	1			1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		目特殊選択科目	リメディアル演習	1① 1 ①②		1		6 16	5 13		6 5	時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
分野導入	専門基礎	選択必修	基礎無機化学	1④		2	1	1					
			基礎有機化学	1③		2	2						
			化学工学基礎	1③		2	1						
材料科学プログラム	専門基礎科目群	選択必修科目	応用数理E(確率・統計)	2②		2	1						
			物理数学	2③		2	1						
			基礎電磁気学	2①		2		1					
			基礎解析力学	2①		2	1						
			基礎量子力学(工)	2③		2	1						
			基礎統計物理	2④		2	1						
			基礎材料物理化学	2①		2		1					
			基礎材料組織学	2①		2		1					
専門応用科目群	必修科目	材料科学実験Ⅰ	3①②	2		2	2		2				
		材料科学実験Ⅱ	3①②	2		3	2		1				
		材料科学PBL	3③	2		2	2						
		卒業研修	4①~②	2		6	5		3				
		卒業研究	4③~④	6		6	5		3				
	選択必修科目	受動電気回路素子論	2④		2		1						
		応用電磁気学	3①		2			1					
		応用量子力学	3②		2			1					
		応用統計物理	3③		2		1						
		物質構造論	3④		2		1						
		磁性・超伝導	3③		2		1						
		半導体物性・デバイス	3④		2		1						
		量子物性論	3③		2			1					
		材料分析化学	2③		2			1					
		電気化学	3②		2		1						
光化学	3④		2			1							
高分子科学	2③		2		1								
高分子材料化学	3①		2			1							
機能性高分子材料	3③		2		1								
工業生化学	2④		2		1			1					
生体分子工学	3①		2		1			1					
生物材料工学	3②		2		1								
材料評価学	3①		2			1							
計測工学	3②		2		1	1							
技術英語Ⅰ	4①		2		6	5		3					
技術英語Ⅱ	4②		2		6	5		3					
論文輪講Ⅰ	4③		2		6	5		3					
論文輪講Ⅱ	4④		2		6	5		3					

専門教育に関する授業科目	材料科学プログラム	専門応用科目群	選択科目	職業指導（工）	4②	2														兼1				
			インターンシップ	2②	2	1																		
			創造プロジェクト基礎	1③～④	2	1																		
			創造プロジェクトⅠ	2①～②	2	1																		
			創造プロジェクトⅡ	2③～④	2	1																		
			創造研究プロジェクトⅠ	3①～②	2	1																		
			創造研究プロジェクトⅡ	3③～④	2	1																		
			マーケット・インターンシップ	2②	2	1																		
			テクノロジー・インターンシップ	3④	2	1																		
			国際工学概論	1・2・3・4③④	1	1																兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際工学事情	1・2・3・4③④	1																	兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1																	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1																	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1																	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1																	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			特殊選択科目	工場見学	1・2・3・4①②③④	1	1																	
				特別講義	1・2・3・4①②③④	1	1																	
				海外英語研修	1・2・3・4①②③④	4	1																	
				国際研修								1												
				海外研修	1・2・3・4①②③④	1～4	1																	科目名の変更(29)
自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目								1															
	特設講義								1															

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
10	50	0	60	10	56		66	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{60} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 建築学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学科導入 専門応用科目群 必修科目	総合工学概論	1① 1①	2			10 6	5		7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1①② 1④	2			4	3		6			
		技術者の心がまえ	1③④ 1③	2			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③④ 1③	1				1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③④	1			1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
	目特殊選択科	リメディアル演習	1① 1①②				6 16	5 13		6 5		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
分野導入	専門応用科目群 科目必修	建築学概論	1③			2					兼1		
		建築図学Ⅰ	1③			1				1			
		建築図学Ⅱ	1④			1				1			
	科目選択	建築材料・構造概論	1④			2							
建築学プログラム	専門応用科目群 選択必修科目	卒業研修又は基礎設計	4①～②	2			5	4		2	兼1		
		卒業研究又は設計	4③～④	6			5	4		2	兼1		
		建築製図基礎Ⅰ	2①		1			1		1			
		建築製図基礎Ⅱ	2②		1			1		1			
		建築設計製図Ⅰ	2③		2		5	4		2	兼1		
		建築設計製図Ⅱ	2④		2		5	4		2	兼1		
		建築設計製図Ⅲ	3①		2		5	4		2	兼1		
		建築設計製図Ⅳ	3②		2		5	4		2	兼1		
		建築設計製図Ⅴ	3③		2		5	4		2	兼1		
		建築計画学Ⅰ	2③		2			1					
		建築計画演習Ⅰ	3①		1		1			1			
		建築計画演習Ⅱ	3②		1		1			1			
		設計方法論	3③		2		1			1			
		建築構造解析学・演習Ⅰ	2①		2		1						
		建築構造解析学・演習Ⅱ	2②		2		1						
		建築構造解析学・演習Ⅲ	2③		2		1						
		建築構造設計Ⅰ	3①		2			1					
		建築構造設計Ⅱ	3②		2		1						
		建築構造設計演習Ⅰ	3③		1			1					
		建築構造設計演習Ⅱ	3④		1			1					
		建築材料・構造実験Ⅰ	3③		2		2	1					
		建築材料・構造実験Ⅱ	3④		2		2	1					
		建築材料	2②		2		1	1					
		建築環境工学Ⅰ	2③		2		1						
		建築環境工学Ⅱ	3①		2			1					
		建築環境工学演習Ⅰ	3①		1		1	1			兼1		
		建築環境工学演習Ⅱ	3②		1		1	1			兼1		
		建築環境制御学演習Ⅰ	3③		1		1	1			兼1		
		建築環境制御学演習Ⅱ	3④		1		1	1			兼1		
		都市計画学Ⅰ	2②		2		1						
		都市計画学Ⅱ	2④		2		1						
		都市デザイン論	3①		2		1						
		都市計画・デザイン演習	3③		2					1			
		都市環境法	3②		2			1					

専門教育に関する授業科目	建築学プログラム	専門応用科目群	選択科目	建築設計製図Ⅵ	3④	2	5	4	2	兼1
			建築設計製図Ⅶ	4①	2	5	4	2	兼1	
			建築計画学Ⅱ	3①	2	1	1			
			日本建築史	2①	2		1			
			西洋建築史	3②	2	1		1		
			建築構造解析学・演習Ⅳ	2④	2	1				
			建築構造設計演習Ⅲ	3③	1	1				
			建築構造設計演習Ⅳ	3④	1	1				
			建築施工	4①	2				兼1	
			建築法規	2③	2		1			
			建築環境制御学Ⅰ	3①	2	1				
			建築環境制御学Ⅱ	3③	2		1			
			不動産法	2④	2		1			
			職業指導(工)	4②	2				兼1	
			創造プロジェクト基礎	1③~④	2	1				
			創造プロジェクトⅠ	2①~②	2	1				
			創造プロジェクトⅡ	2③~④	2	1				
			創造研究プロジェクトⅠ	3①~②	2	1				
			創造研究プロジェクトⅡ	3③~④	2	1				
			マーケットインターンシップ	1・2・3・4①~②	2	1				
			テクノロジーインターンシップ	1・2・3・4③~④	2	1				
			国際工学概論	1・2・3・4③④	1	1			兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際工学事情	1・2・3・4③④	1				兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			特殊選択科目	施設見学	1・2・3・4①②③④	1	1			
				特別講義	1・2・3・4①②③④	1	1			
				海外英語研修	1・2・3・4①②③④	4	1			
				国際研修 海外研修	1・2・3・4①②③④	1~4	1			科目名の変更(29)
			自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目			1			
				特設講義			1			

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	64		71	7	80		77	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{71} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 人間支援感性科学プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	工学科導入 専門応用科目群 必修科目	総合工学概論	1① 1①	2			10 6	5 5		7 7		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
		総合技術科学演習	1①② 1④	2			4 4	3 3		6 6			
		技術者の心がまえ	1③④ 1③	2			1 1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		知的財産概論	1③④ 1③	1				1 1					時間割見直しのため、開講期を変更(29)
		情報セキュリティ概論	1③④ 1③	1			1 1						時間割見直しのため、開講期を変更(29)
	目特殊選択科	リメディアル演習	1① 1①②		1		6 16	5 13		6 5		時間割見直しのため、開講期及び担当教員を変更(29)	
分野導入	専門応用科目群 選択必修科目	人間支援感性科学概論	1③		2		4	2				兼1	
		協創経営概論	1④		2		3	3					
		ビジネス統計学	1④		2								
		アントレプレナーシップI	1①		2		1	1					
		芸術コミュニケーション概論	1③		2		3	3					
		プログラミング基礎I	1③		2		1	1					
		プログラミング基礎II	1④		2		1	1					
		コンピュータ基礎	1①		1			1					
		キャリアデザイン・インターンシップI	1②		2		1	1		1			
人間支援感性科学プログラム	専門基礎科目群 選択必修科目	フィジカルコンピューティング	2①		2			1				兼1	
		応用数理E(確率・統計学)	2①		2								
		電気数理II(フーリエ解析)	2④		2		1						
		音楽理論基礎講座	2①~②		2		1						
		コミュニケーションツールとしての視覚造形	2③		2		1	1					
		健康スポーツシステム論	2③		2			1					
		専門応用科目群 必修科目	実践プログラミングI	2①	2			1			1		
			実践プログラミングII	2②	2			1			1		
			人間支援感性科学実験I	2①	1			7	6		1		
	人間支援感性科学実験II		2②	1			7	6		1			
	人間支援感性科学実験III		3③	1			7	6		1			
	人間支援感性科学実験IV		3④	1			7	6		1			
	選択必修科目	卒業研修I	3①~②	2			7	6		1			
		卒業研修II	3③~④	2			7	6		1			
		卒業研究I	4①~②	2			7	6		1			
卒業研究II		4③~④	6			7	6		1				
研究課題調査I		4①	1			7	6		1				
研究課題調査II		4②	1			7	6		1				
デザイン基礎		2①		2			1				兼1 兼3 兼1		
フィジカルコンディショニング		2①		2			1						
ラケットスポーツ実習		2①		1		1							
人間工学		2①		2		1							
社会福祉論		2①		2		1							
表現素材演習I		2①		2			1						
音創造演習I	2①~②		2		1	1							
空間造形演習	2①~②		2		1								
現代絵画表現	2①~②		2										
パフォーマンスコミュニケーション	2①~②		2										
コンピュータネットワーク	2②		2		1								
スポーツ生理学I	2②		2										
福祉情報工学	2②		2		2	1							

専門教育に関する授業科目	人間支援感性科学プログラム	選択必修科目	表現素材演習II	2②	2	1						
			電子回路	2③	2	1						
			生体計測	2③	2	1						
			機械システム論	2③	2	1						
			スポーツ生理学II	2③	2							兼1
			実験計画法	2③	2		1		1			
			表現素材演習III	2③	2	1						
			ポピュラー音楽概論	2③	2							兼1
			パフォーマンスリテラシー	2③～④	2							兼3
			音創造演習II	2③～④	2	1	1					
			デジタルサイネージ	2③～④	2	1	1					
			機能生理学	2③～④	2		1					兼4
			日本絵画表現	2③～④	2							兼1
			表現素材演習IV	2④	2		1					
			バイオメディカル・エンジニアリング	2④	2		1					
			ゴール型スポーツ実習	2④	1		1					
			ウィンタースポーツサイエンス	2④	2	1	1					兼2
			ネットワーク工学	2④	2	1						
			コンピュータアーキテクチャ	2④	2							兼1
			芸術プロジェクト概論	3①	2	2	2					
			データベース	3①	2							兼2
			人工知能	3①	2	1						
			数値計算	3①	2		1					
			看護工学	3①	2							兼1
			スポーツ社会学	3①	2							兼1
			スポーツバイオメカニクス	3①	2	1						
			環境造形演習	3①～②	2	1						
			音楽応用演習I	3①～②	2	1	1					
			地域芸術資源開発	3②	2	1						兼1
			制御工学	3②	2	1						
			発育発達論	3②	2							兼1
			技術英語	3②	2	1	1					
			芸術プロジェクト表現実習I	3③	1	2	2					
			データ工学	3③	2		1					
			アシスティブ・テクノロジー	3③	2		1					
			診断支援工学	3③	2							兼1
マルチメディアコンピューティング	3③	2		1								
情報システムとセキュリティ	3③	2							兼1			
ベースボールスポーツ	3③	2							兼1			
スポーツ心理学	3③	2							兼1			
音楽応用演習II	3③～④	2	1	1								
機能造形演習	3③～④	2		1								
芸術プロジェクト表現実習II	3④	1	2	2								
バイオメカニクス	3④	2	1									
バイオシグナルプロセッシング	3④	2	1									
ゴルフサイエンス	3④	2	1	1					兼2			
選択科目	創造研究プロジェクトI	3①～②	2	1								
	創造研究プロジェクトII	3③～④	2	1								
	マーケット・インターンシップ	1・2・3・4①～②	2	1								
	テクノロジー・インターンシップ	1・2・3・4③～④	2	1								
	職業指導（工）	4①	2							兼1		
	創造プロジェクト基礎	1③～④	2	1								
	創造プロジェクトI	2①～②	2	1								
	創造プロジェクトII	2③～④	2	1								
国際工学概論	1・2・3・4③④	1	1						兼1			
国際工学事情	1・2・3・4③④	1							兼1			

専門教育に関する授業科目	人間支援感性科学プログラム	選択科目	国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2	1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3	1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
		特殊選択科目	インターンシップ	3①②	2	1					
			施設見学	1・2・3・4①②③④	1	1					科目名の変更(29)
			特別講義 特別講義Ⅰ	1・2・3・4①②③④	1	1					
			海外英語研修 国際研修 海外研修	1・2・3・4①②③④	4	1					科目名の変更(29)
		自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目				1				
			特設講義				1				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
17	87		104	17	93		110	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{104} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科 協創経営プログラム>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する 授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する 授業科目	工学科導入 専門応用科目群	必修科目	総合工学概論	1①	2		10	5		7		時間割見直しのため、開講期 及び担当教員を変更(29)	
			総合技術科学演習	1① ②	2		4	3		6			
			技術者の心がまえ	1④	2		1						時間割見直しのため、開講期 を変更(29)
			知的財産概論	1③ ④	1			1					時間割見直しのため、開講期 を変更(29)
			情報セキュリティ概論	1③ ④	1		1						時間割見直しのため、開講期 を変更(29)
		目特殊 選択科	リメディアル演習	1①		1		6	5	6		時間割見直しのため、開講期 及び担当教員を変更(29)	
	分野 導入 専門 応用 科目 群	選択 必修 科目	キャリアデザイン・イン ターンシップⅠ	1②		2		4	4		1		兼1
			コンピュータ基礎	1①		1		1	1		2		
			プログラミング基礎Ⅰ	1③		2		2	3		1		
			プログラミング基礎Ⅱ	1④		2		2	3		1		
人間支援感性科学概論			1③		2		4	2					
協創経営概論			1④		2		3	3					
ビジネス統計学			1④		2								
芸術コミュニケーション概論			1③		2		3	3					
アントレプレナーシップⅠ	1①		2		1	1							
協創 経営 プログラ ム	専門 応用 科目 群	必修科目	キャリアデザイン・イン ターンシップⅡ	2②	2		3	3				兼1	
			課題解決インターンシップⅠ	3①	2		3	3					
			課題解決インターンシップⅡ	4①	2		3	3					
			課題解決インターンシップⅢ	4②	2		3	3					
			ディベートⅠ	2④	2			2					
			ディベートⅡ	3④	2			2					
			ディベートⅢ	4③	2			2					
			アントレプレナーシップⅡ	2③	2		1	1					
			経営管理と社会的責任	2③	2								
			プロジェクト・マネ ジメント基礎	3②	2		1						
			ロジカルライティング	3②	2		1						
			ロジカルスピーキング	3③	2		1						
			マーケティング基礎	3③	2			1					
			リーダーシップ基礎	4③	2			1					
			技術評価	4③	2		1						
	技術英語	3③	2		1								
	企業会計基礎	2③	2										
機械 システ ム工学	選択 必修 科目	機械工学概論	2③		2		6	7		4		兼1	
		材料力学入門	2④		2		2						
		材料力学Ⅰ	3①		2		1						
		流体工学Ⅰ	3①		2					1		兼1	
		工業力学	3①		2		1	1					
		熱工学Ⅰ	2④		2		1	1					
		機械力学Ⅰ	2④		2		1						
		機械工学実験Ⅰ	3①		1		1	1		3		兼1	
		機械工学実験Ⅱ	3②		1		2	1		1		兼1	
		機械工学実験Ⅲ	3③		1		1	4				兼1	
		機械工学実験Ⅳ	3④		1		5	2		4		兼1	
		機械設計Ⅰ	3①		2			1					
		機構学	3②		2			1					
		加工学Ⅰ	3②		2			1					
		材料力学Ⅱ	3③		2		1				1		
流体工学Ⅱ	3③		2							兼1			

専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	専門応用科目群	選択必修科目	機械設計Ⅱ	3③	2		1												
				熱工学Ⅱ	3①	2		1	1											
				機械力学Ⅱ	3①	2		1												
				システム制御Ⅰ	3③	2			1											
				システム制御Ⅱ	3④	2			1											
				加工学Ⅱ	3④	2			1											
				エネルギー変換工学	3②	2		1												
				トライボロジー	3②	2		1				1								
				マイクロマシン	3②	2		1												
				機械音響工学	3③	2				1										
				伝熱工学	3③	2		1	1											
				メカトロニクス	3③	2		1				1								
				ロボット工学	3④	2		1	1											
				連続体力学	3④	2						1								兼1
				社会基盤工学					2											
				社会基盤工学概論	2④	2			3	4		1								兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
				材料力学入門	2④	2		2												
				社会基盤応用数理及び演習Ⅰ	3②	2				1										兼1
				社会基盤応用数理及び演習Ⅱ	3④	2				1										兼1
				社会基盤数理工学	3②	2		1												兼1
				動力学	3①	2		1												
				応用力学Ⅰ	3①	2		1												
				コンクリート工学Ⅰ	3④	2		1												
				地盤工学Ⅰ	2③	2				1										
				基礎水理学	3①	2			1	1										担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
				社会基盤工学実験Ⅰ	4②	2		2	1											兼1
									2											
				社会基盤工学実験Ⅱ	3③	2			1	1		1								担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
									2											
				社会基盤設計基礎	3①	2			3	4		1								兼1 担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
				応用力学演習Ⅰ	3①	2		1												兼1
				応用力学Ⅱ	3③	2		1												兼1
				応用力学演習Ⅱ	3③	2		1												兼1
				建設材料学	3②	2		1	1											
				コンクリート工学Ⅱ	4①	2		1												
				コンクリート構造工学	4③	2		1												
				地盤工学Ⅱ	2④	2				1										
				地盤工学Ⅲ	3②	2				1		1								
				水理学及び演習Ⅰ	3③	2			1	1										担当教員退職のため、担当教員を変更(29)
				水理学及び演習Ⅱ	4①	2				1										
				社会基盤製図	3②	2														兼1
				測量学(工)	2④	2				1										
				測量学実習(工)	3①	2				2										
				都市計画学Ⅱ	2④	2		1												
				都市環境法	3②	2				1										
				電子情報通信																
				電気数理Ⅰ(ベクトル解析)	3②	2		1												
				電気数理Ⅱ(フーリエ解析)	2④	2		1				1								
				物理工学Ⅱ(解析力学)	3②	2		1												
				物理工学Ⅲ(量子物理学)	3③	2				1										
				電気回路Ⅰ	3①	2				1										
				電子情報通信実験ⅣA	4①	1		4	4											
				電子情報通信実験ⅣB	4②	1		2	4			1								
				電磁気学Ⅰ	3③	2			1											
				電磁気学Ⅱ	4①	2			1											
				プログラミングBI	3①	2			1			1								
				プログラミングBII	3②	2			1			1								
				デジタル回路	3②	2		1												
				電気回路Ⅱ	3③	2			1											
				電子回路	3④	2		1												
				電子デバイスⅠ	3④	2		1												
				電気計測	3④	2		1	1											
				デジタル信号処理	4①	2		1												
				電気回路Ⅲ	4①	2				1										
				電子デバイスⅡ	4②	2				1										

専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	専門応用科目群	選択必修科目	電子情報通信	システム制御工学	4②	2	1																			
				送配電工学	4②	2	1																				
				画像情報工学	4③	2		1																			
				電子物性工学I	4③	2		1																			
				光子電子工学	4③	2		1																			
				通信方式基礎	3④	2	1																				
				電子物性工学II	4④	2	1																				
				光応用工学	4④	2							1														
				パワーエレクトロニクス	4④	2		1																			
				専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	専門応用科目群	選択必修科目	知能情報システム	電気数理Ⅱ（フーリエ解析）	2④	2	1															
プログラミングAⅠ	3①	2						2																			
プログラミングAⅡ	3②	2						2																			
知能情報システム実験Ⅰ	3①	1						8	7						3												
知能情報システム実験Ⅱ	3②	1						8	7						3												
データ構造とアルゴリズム	3①	2						1																			
電気回路	3①	2						1																			
離散数学	3①	2						1																			
論理回路	3②	2						1																			
コンピュータネットワーク	3②	2	1																								
形式言語とオートマトン	2③	2	1																								
コンピュータアーキテクチャ	2④	2																									
人工知能	3①	2	1																								
信号処理	3①	2	1																								
情報理論	3②	2	1																								
データ工学	3③	2						1																			
数理論理学	2④	2	1																								
ネットワーク工学	2④	2	1																								
基礎電子回路	2④	2	1																								
数値計算プログラミング	3①	2						1																			
コンパイラ	3②	2													1												
制御工学	3②	2	1																								
マルチメディアコンピュティング	3②	2						1																			
アシティブ・テクノロジー	3③	2						1																			
電子デバイス	3④	2	1																								
プログラミングAⅢ	3④	2	1												1												
バイオメディカル・エンジニアリング	3④	2						1																			
専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	専門応用科目群	選択必修科目					化学システム工学	化学工学基礎	2③	2	1															
								化学プロセス概論	3①	2	1																
								高分子化学概論	3①	2	1																
								有機化学（工）	3①	2									1								
								反応工学Ⅰ	3①	2		1															
								拡散操作Ⅰ	3①	2	1																
								分析化学（工）	3②	2		1															
				無機化学	3②	2		1																			
				無機化学実験（工）	3③	2		1							+												
				分析化学実験（工）	3③	2		1																			
				拡散操作Ⅱ	3③	2	1																				
				物理化学Ⅰ	2③	2	1																				
				移動論基礎	2③	2	1																				
				物理化学実験（工）	3④	2	1																				
				有機化学実験（工）	3④	2	1									1											
				プロセス伝熱工学	2④	2	1																				
				化学実験1	3④	1		1							2												
				計測化学Ⅰ	2④	2		1																			
				高分子化学Ⅰ	2④	2	1																				
				反応速度論	3①	2	1																				
				高分子化学実験	4①	2	2									1											
				反応工学Ⅱ	4①	2		1																			
				粉体工学	3①	2		1																			
				化学実験2	4①	1		1							2												
				設計製図	3①	1		2																			
				計測化学Ⅱ	3①	2		1																			
				有機反応化学	3②	2	1																				
				物理化学Ⅱ	3②	2	1																				
				高分子化学Ⅲ	3②	2	1																				
				無機工業化学	3②	2		1																			
				固体化学	3③	2		1																			
				プロセス制御	3③	2	1																				

兼1

担当教員退職のため、担当教員を変更(29)

専門教育に関する授業科目 協創経営プログラム 専門応用科目群 選択必修科目	化学	移動現象論	3③	2	1					
		有機合成化学	3④	2	1					
		機械的分離工学	3④	2		1				
		安全工学	3④	2	1					
		無機合成化学	2③	2		1				
		分子設計化学	2③	2			1			
		品質管理	2④	2	1					
		反応工学Ⅲ	4②	2		1				
		拡散操作Ⅲ	4②	2	1					
		放射化学(工)	3③	2		1				
		高分子化学Ⅱ	3③	2	1					
		物理化学Ⅲ	3③	2	1					
		反応装置工学	3④	2		1				
		プロセス設計	4①	2	1					
		環境化学工学	4①	2	1					
		材料科学	基礎無機化学	2④	2	1	1			
			基礎有機化学	2③	2	2				
			基礎電磁気学	3①	2		1			
			基礎解析力学	3①	2	1				
			基礎量子力学(工)	3③	2	1				
			基礎統計物理	3④	2	1				
			基礎材料物理化学	3①	2		1			
			基礎材料組織学	3①	2		1			
			材料科学実験Ⅰ	4①②	2	2	2	2		
			材料科学実験Ⅱ	4①②	2	3	2	1		
			受動電気回路素子論	3④	2	1				
			応用電磁気学	4①	2		1			
			応用量子力学	4②	2		1			
			応用統計物理	4③	2	1				
			物質構造論	4④	2	1				
			磁性・超伝導	4③	2	1				
			半導体物性・デバイス	4④	2	1				
			量子物性論	4③	2		1			
			材料分析化学	3③	2		1			
			電気化学	4②	2	1				
			光化学	4④	2		1			
			高分子科学	3③	2	1				
			高分子材料化学	4①	2		1			
			機能性高分子材料	4③	2	1				
			工業生化学	3④	2	1		1		
			生体分子工学	4①	2	1		1		
			生物材料工学	4②	2	1				
			材料評価学	4①	2		1			
		建築学	建築学概論	2③	2	5	4	2	兼1	
			建築図学Ⅰ	2③	1		1	1		
			建築図学Ⅱ	2④	1		1	1		
			建築材料・構造概論	2④	2	1				
			建築製図基礎Ⅰ	3①	1		1	1		
			建築製図基礎Ⅱ	3②	1		1	1		
			建築設計製図Ⅰ	3③	2	5	4	2	兼1	
			建築設計製図Ⅱ	3④	2	5	4	2	兼1	
			建築計画学Ⅰ	2③	2		1			
		建築構造解析学・演習Ⅰ	3①	2	1					
		建築構造解析学・演習Ⅱ	3②	2	1					
		建築構造解析学・演習Ⅲ	3③	2	1					
		建築構造設計Ⅰ	3①	2		1				
		建築材料	3②	2	1	1				
		建築環境工学Ⅱ	3①	2		1				
		都市計画学Ⅰ	3②	2	1					
		都市計画学Ⅱ	3④	2	1					
		都市デザイン論	3①	2	1					
		都市計画・デザイン演習	3③	2			1			
		都市環境法	3②	2		1				
		建築計画学Ⅱ	3①	2	1		1			
		日本建築史	3①	2		1				
		西洋建築史	3②	2	1		1			
		建築構造解析学・演習Ⅳ	3④	2	1					
		建築法規	2③	2		1				
		建築環境制御学Ⅱ	3③	2		1				
		不動産法	2④	2		1				

専門教育に関する授業科目	協創経営プログラム	専門応用科目群	選択科目	職業指導(工)	4①	2						兼1		
			創造プロジェクト基礎	1③~④	2		1							
			創造プロジェクトI	2①~②	2		1							
			創造プロジェクトII	2③~④	2		1							
			創造研究プロジェクトI	3①~②	2		1							
			創造研究プロジェクトII	3③~④	2		1							
			マーケット・インターンシップ	1・2・3・4①~②、③~④	2		1							
			テクノロジー・インターンシップ	1・2・3・4①~②、③~④	2		1							
			国際工学概論	1・2・3・4③④	1		1					兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際工学事情	1・2・3・4③④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2		1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3		1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップA	1・2・3・4①②③④	2		1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			国際マーケット・グループワーク・インターンシップB	1・2・3・4①②③④	3		1						教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
			特殊選択科目	工場実習	1・2・3・4①②③④	2		+		1				
工場見学	1・2・3・4①②③④	1			+		1					担当教員を変更(29)		
特別講義	1・2・3・4①②③④	1			+		1					担当教員を変更(29)		
海外英語研修	1・2・3・4①②③④	4			+							担当教員を変更(29)		
国際研修							1							
海外研修	1・2・3・4①②③④	1~4			+							科目名称及び担当教員を変更(29)		
自由科目	単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目						+		1			担当教員の変更(29)		
	特設講義						+					担当教員の変更(29)		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
22	240		262	22	246		268	
				[]	[6]	[]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{262} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<工学部工学科> (各プログラム共通)

(1) 授業科目表
(教養教育に関する授業科目)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	アカデミック英語 (リーディング)	1①~②	4							兼2
	アカデミック英語 R 1	1・2①	0.5							兼32
	アカデミック英語 R 2	1・2②	0.5							兼32
	アカデミック英語 (リスニング)	1①~②	4							兼12
	アカデミック英語 L 1	1・2①	0.5							兼19
	アカデミック英語 L 2	1・2②	0.5							兼19
	基礎英語	1・2③~④	1							兼25
	アカデミック英語 (ライティング)	1・2③~④	4							兼13
	アカデミック英語 W	1・2①~②	1							兼2
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④	1							兼26
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼12
	入門医療英語	1・2・3・4③~④	1							兼6
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④	2							兼3
	英語表現セミナー A	1・2・3・4①~②③~④	2							兼9
	実践英語	1・2・3・4③~④	1							兼2
	Combination Class: Content & Skills 1	1・2・3・4①~②	4							兼16
	Topic Based Presentation Skills	1・2・3・4③~④	4							兼1
	Combination Class: Content & Skills 2	1・2・3・4③~④	4							兼3
	Intercultural Communication 1	1・2・3・4③~④	4							兼2
	Intercultural Communication 2	1・2・3・4①~②	4							兼2
	Content Lecture	1・2・3・4①~②	4							兼1
	Language Lab 2	1・2・3・4①~②	4							兼1
	Topic Based Research Project Class	1・2・3・4①~②	4							兼1
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼2
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1・2・3・4③	1							兼2
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	1・2・3・4③	1							兼3
	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1・2・3・4④	1							兼2
	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③	1							兼1
	iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④	1							兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	英語	Presentation 1		1						兼1	
		Presentation 2	1・2・3・4②	1						兼1	
		英語表現セミナーB	1・2・3・4①～②	2						兼1	
		英語表現セミナーC	1・2・3・4①～②	2						兼1	
		共通英語	1・2・3・4①～②	1						兼1	
		実践英語セミナー	1・2・3・4①～②	2						兼1	
初修外国語		外国語ベーシックⅠ(1)独語仏語伊語	1・2①～②	2						兼3	
		外国語ベーシックⅠ(2)独語西語露語	1・2①～②	2						兼3	
		外国語ベーシックⅠ(3)独語仏語中語	1・2①～②	2						兼3	
		外国語ベーシックⅠ(4)中語朝語インドネシア語	1・2①～②	2						兼3	
		外国語ベーシックⅠ(5)(文字論)	1・2①～②	2						兼4	
		外国語ベーシックⅠ-1a(ドイツ語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-1b(フランス語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-2a(フランス語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-2b(ドイツ語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-3a(中国語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-3b(インドネシア語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-4a(インドネシア語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-4b(中国語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-5a(ドイツ語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-5b(スペイン語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-6a(スペイン語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-6b(ドイツ語)	1・2②	1						兼1	クォーター制移行による変更(29)
		外国語ベーシックⅠ-7a(ドイツ語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-7b(イタリア語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-8a(イタリア語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-8b(ドイツ語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-9a(フランス語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-9b(ロシア語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-10a(ロシア語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-10b(フランス語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-11a(中国語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-11b(朝鮮語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-12a(朝鮮語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-12b(中国語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-13a(古典古代ギリシア語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-13b(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2②	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-14a(古代ローマ帝国ラテン語)	1・2①	1						兼1	
		外国語ベーシックⅠ-14b(古典古代ギリシア語)	1・2②	1						兼1	
		ドイツ語インテンシブⅠ	1・2①～②	4						兼3	
	ドイツ語インテンシブⅡ	1・2③～④	4						兼3		
	ドイツ語インテンシブⅠ1	1・2①～②	4						兼2		
	ドイツ語インテンシブⅠ2	1・2①～②	4						兼2		
	ドイツ語インテンシブⅠ3	1・2①～②	4						兼2	クォーター制移行による変更(29)	
	ドイツ語インテンシブⅡ1	1・2③～④	4						兼2		
	ドイツ語インテンシブⅡ2	1・2③～④	4						兼2		
	ドイツ語インテンシブⅡ3	1・2③～④	4						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ	1・2①～②	3						兼4		
	ドイツ語スタンダードⅡ	1・2③～④	3						兼4		
	ドイツ語スタンダードⅠ1	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ2	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ3	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ4	1・2①～②	3						兼1		
	ドイツ語スタンダードⅠ6	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ7	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ8	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ9	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ10	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ11	1・2①～②	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅠ13	1・2①～②	3						兼2	クォーター制移行による変更(29)	
	ドイツ語スタンダードⅡ1	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ2	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ3	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ4	1・2③～④	3						兼1		
	ドイツ語スタンダードⅡ6	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ7	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ8	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ9	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ10	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ11	1・2③～④	3						兼2		
	ドイツ語スタンダードⅡ13	1・2③～④	3						兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	初修外国語	ドイツ語ベーシックⅡ		1・2③~④		3					兼6
		ドイツ語ベーシックⅡ1		1・2③~④		3					兼2
		ドイツ語ベーシックⅡ2		1・2③~④		3					兼2
		ドイツ語ベーシックⅡ4		1・2③~④		3					兼2
		コミュニケーション・ドイツ語A		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語B		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語C		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語D		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語E		1・2③~④		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語F		1・2③~④		2					兼1
		コミュニケーション・ドイツ語H		1・2③~④		2					兼1
		ドイツ語セミナーA		1・2①~②		2					兼1
		ドイツ語セミナーB		1・2①~②		2					兼1
		ドイツ語セミナーC		1・2③~④		2					兼1
		ドイツ語セミナーD		1・2③~④		2					兼1
		フランス語インテンシブⅠ		1・2①~②		4					兼1
		フランス語インテンシブⅡ		1・2③~④		4					兼1
		フランス語インテンシブⅠ1		1・2①~②		4					兼2
		フランス語インテンシブⅠ2		1・2①~②		4					兼2
		フランス語インテンシブⅡ1		1・2③~④		4					兼2
		フランス語インテンシブⅡ2		1・2③~④		4					兼2
		フランス語スタンダードⅠ		1・2①~②		3					兼3
		フランス語スタンダードⅡ		1・2③~④		3					兼3
		フランス語スタンダードⅠ1		1・2①~②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠ2		1・2①~②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠ3		1・2①~②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠ4		1・2①~②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅠ5		1・2①~②		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡ1		1・2③~④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡ2		1・2③~④		3					兼3
		フランス語スタンダードⅡ3		1・2③~④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡ4		1・2③~④		3					兼2
		フランス語スタンダードⅡ5		1・2③~④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡ		1・2③~④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡ1		1・2③~④		3					兼2
		フランス語ベーシックⅡ2		1・2③~④		3					兼2
		コミュニケーション・フランス語A		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語B		1・2①~②		2					兼2
		コミュニケーション・フランス語C		未開講		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語D		1・2①~②		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語E		1・2③~④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語F		1・2③~④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語G		1・2③~④		2					兼1
		コミュニケーション・フランス語H		1・2③~④		2					兼1
		フランス語セミナーA		1・2①~②		2					兼2
		フランス語セミナーB		1・2③~④		2					兼2
		ロシア語インテンシブⅠ		1・2①~②		4					兼2
		ロシア語インテンシブⅡ		1・2③~④		4					兼1
		ロシア語スタンダードⅠ		1・2①~②		3					兼2
		ロシア語スタンダードⅡ		1・2③~④		3					兼1
ロシア語ベーシックⅡ		1・2③~④		3					兼1		
コミュニケーション・ロシア語A		1・2①~②		2					兼1		
コミュニケーション・ロシア語B		1・2①~②		2					兼1		
コミュニケーション・ロシア語C		1・2③~④		2					兼1		
ロシア語セミナーA		1・2①~②		2					兼1		
ロシア語セミナーB		1・2③~④		2					兼1		
中国語インテンシブⅠ		1・2①~②		4					兼2		
中国語インテンシブⅡ		1・2③~④		4					兼2		
中国語インテンシブⅠ1		1・2①~②		4					兼2		
中国語インテンシブⅠ2		1・2①~②		4					兼2		
中国語インテンシブⅡ1		1・2③~④		4					兼2		
中国語インテンシブⅡ2		1・2③~④		4					兼2		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	初修外国語										
	中国語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼5	クォーター制移行による変更(29)
	中国語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼5	
	中国語スタンダードⅠⅠ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅡ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅢ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅣ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅤ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅥ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅠⅦ	1・2①～②	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅠ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅡ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅢ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅣ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅤ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅥ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語スタンダードⅡⅦ	1・2③～④	3							兼2	
	中国語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2	
	コミュニケーション・中国語A	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語B	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語C	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語D	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語E	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語F	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語G	1・2③～④	2							兼1	
	コミュニケーション・中国語H	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	コミュニケーション・中国語J	1・2③～④	2							兼1	
	上海語演習	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	
	中国語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーC	1・2③～④	2							兼1	
	中国語セミナーD	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	中国語セミナーK	1・2①～②	2							兼1	
	中国語セミナーL	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	朝鮮語インテンシブⅠ	1・2①～②	4							兼2	
	朝鮮語インテンシブⅡ	1・2③～④	4							兼3	クォーター制移行による変更(29)
	朝鮮語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅠ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅡ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅠⅢ	1・2①～②	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡⅠ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語スタンダードⅡⅢ	1・2③～④	3							兼1	
	朝鮮語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語A	1・2①～②	2							兼1	隔年開講のため(29)
	コミュニケーション・朝鮮語B	1・2①～②	2							兼1	
	コミュニケーション・朝鮮語C	1・2③～④	2							兼1	隔年開講のため(29)
	コミュニケーション・朝鮮語D	1・2③～④	2							兼1	
	朝鮮語セミナーA	1・2①～②	2							兼1	隔年開講のため(29)
朝鮮語セミナーB	1・2③～④	2							兼1		
スペイン語スタンダードⅠ	1・2①～②	3							兼1	隔年開講のため(29)	
スペイン語スタンダードⅡ	1・2③～④	3							兼1		
スペイン語スタンダードⅢ	1・2①～②	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
スペイン語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1		
スペイン語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
コミュニケーション・スペイン語A	1・2①～②	2							兼1		
コミュニケーション・スペイン語B	1・2③～④	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
スペイン語セミナーA	1・2①～②	2							兼1		
スペイン語セミナーB	1・2①～②	2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅠ	1・2③～④	1							兼2		
イタリア語スタンダードⅡ	1・2③～④	1							兼2	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語スタンダードⅢ	1・2③～④	1							兼1		
イタリア語スタンダードⅣ	1・2③～④	1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
イタリア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼2		
イタリア語セミナーA	1・2③～④	2							兼1	隔年開講のため(29)	
イタリア語セミナーB	1・2③～④	2							兼1		
インドネシア語ベーシックⅡ	1・2③～④	3							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教養教育に関する授業科目	初修外国語	外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF 古代エジプト神聖文字文A 古代エジプト神聖文字文B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B	1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2①～② 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2③～④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4④	2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	-カリキュラム構成の見直しによる変更(29)		
	健康・スポーツ	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ) 健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						兼17 兼9 兼1 兼1 兼1 兼3 兼4 兼5 兼4 兼5 兼4 兼1 兼5 兼4	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
		情報リテラシー	情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ 情報機器操作入門 情報教育論 情報リテラシー ネットワーク機器操作入門 情報リテラシー概論 基礎情報論 UNIXリテラシー演習 コンピュータ基礎演習 プログラミング基礎演習 コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①②	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				兼1 兼1 兼6 兼7 兼15 兼8 兼1 兼3 兼3 兼2 兼1 兼3 兼4 兼3	担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目区分の変更(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
			新潟大学個性化科目	地域を探る キャリアデザイン キャリア形成 近世越後諸地域の歴史と社会 食と健康の科学 新潟の農林業 新潟産業フィールドワーク 土と水 比較地域社会学 地域から文化を考える 地域に生きる思想 ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ ダブルホーム活動演習 コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 学校フィールドワークA 学校フィールドワークB	1・2・3・4③④ 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4④ 1・2・3・4③ 1・2・3・4② 1・2・3・4④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①② 1・2・3・4①② 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4③④ 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～② 1・2・3・4①～②	2 2 2 2 2 2 6 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 4						兼10 兼9 兼2 兼1 兼1 兼7 兼10 兼2 兼14 兼1 兼2 兼1 兼1 兼2 兼4 兼3 兼1 兼2 兼2 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育課程の充実のため、科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 科目の廃止(29) 担当教員の変更(29) 担当教員の変更(29) 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29) 休講のため(29) -カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する授業科目	考える暮の冒険	1・2・3・4③④	2							兼1 科目区分の変更(29)
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	新潟地域研究	1・2・3・4②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	1・2・3・4③～④	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	平和を考えるA	1・2・3・4①②	2							兼4
	平和を考えるB	1・2・3・4③～④	2				2			兼5
	平和を考えるB-(平和を考える-in-新潟)-	1・2・3・4③④	2				1			兼2 科目名の変更、担当教員の追加(29)
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②	2							兼1
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④	2							兼1
	異文化と技術	1・2・3・4③④	1				4 3	2		教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④	1							兼1 担当教員の変更(29)
	ユーザのための数学	1・2・3・4①②	2							兼1
	文字文化論	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
	社会とキャリア選択A	1・2・3・4①②	2							兼4 兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	社会とキャリア選択B	1・2・3・4③④	2							兼1 兼2 担当教員の変更(29)
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4③④	1							兼1 兼3 担当教員の変更(29)
	日本手話A	1・2・3・4①②	2				1			兼3
	日本手話B	1・2・3・4③④	2				1			兼3
	トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③④	2							兼9 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①②	2							兼1
	The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③④	2							兼1
	シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③④	2							兼1
	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1・2・3・4①②	2							兼2
	韓国サマースクールⅠ	1・2・3・4③④	2							兼1
	韓国サマースクールⅡ	1・2・3・4③④	2							兼1
	韓国サマースクールⅢ	1・2・3・4③④	2							兼1
	共生社会論	1・2・3・4①②	2							兼1
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅰ	1・2・3・4③④	2							兼1
	多文化共生社会体験in AUSTRALIA Ⅱ	1・2・3・4③④	2							兼1
	表現プロジェクト演習D	未開講 1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習F	1・2・3・4①②	2							兼2
	表現プロジェクト演習G	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③④	2							兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	表現プロジェクト演習I	1・2・3・4③④	2							兼1
	表現プロジェクト演習J	1・2・3・4①②	2							兼1
	表現プロジェクト演習N	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習P	未開講 1・2・3・4①②	2							兼2 休講のため(29)
	表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4③④	2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							兼1
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							兼2
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							兼1
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1							兼5 兼3 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							兼2
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							兼2
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							兼2
	カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4①～②	2							兼2 兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
リーダーシップ実践演習	1・2・3・4③④	2							兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							兼5	
台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							兼5	
地理情報システム(GIS)概論・演習	1・2・3・4③④	2					1		兼3 兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
グローバルコミュニケーション	1・2・3・4①②③④	2							兼2	
グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4①	1							兼1	
グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4③	1							兼1 -カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	新潟大学個性化科目										
	感情と表象	1・2・3・4③④	2							兼13 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	地理情報システム(GIS)概論・応用演習	1・2・3・4③④	2			+				兼4 兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④	1							兼7 兼8 担当教員の変更(29)	
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2							兼8 兼7 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	日本文化入門2	1・2・3・4①~②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2							兼4 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	ICT活用と価値の情報化A	未開講 1・2・3・4①②	1							兼1 休講のため(29)	
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1							兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ	1・2・3・4②	2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	1・2・3・4①~②	4							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	HSK(漢語水平考試)受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4①~②	2							兼4 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	アクティブラーニングⅠ	1・2・3・4①②③④	2							兼1	
	アクティブラーニングⅡ	1・2・3・4①②③④	2							兼1	
	アクティブラーニングⅢ	1・2・3・4①②③④	2							兼1 } カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
	アクティブラーニングA	1・2・3・4①	1							兼1	
	アクティブラーニングB	1・2・3・4②	1							兼1	
	アクティブラーニングC	1・2・3・4②	2							兼1	
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	ファシリテーション入門A	1・2・3・4①~②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	ファシリテーション入門B	1・2・3・4③~④	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4①~②	4							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	メンタルヘルスを考える	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	レーザー工学	1・2・3・4③~④	2			1				兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	海外フィールド体験	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	1・2・3・4①~②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4③~④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	西洋カリグラフィーB	1・2・3・4④	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②	2							兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	電気電子工学	1・2・3・4①~②	2			1				兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	日本と外国人	1・2・3・4①	1							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	変遷する社会課題と私たち~科学技術と地球環境	1・2・3・4③	2							兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
留学生と考える日中交流史	1・2・3・4①~②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
留学生基本科目	日本語A	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語B	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語C	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語D	1・2・3・4①②	4							兼1	
	日本語E	1・2・3・4③④	4							兼1	
	日本語F	1・2・3・4③④	4							兼1	
	日本語G	1・2・3・4③④	4							兼1	
	日本語H	1・2・3・4③④	4							兼1	
	JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N2作文A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N2作文B	1・2・3・4②	1							兼2	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	N 2 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 2 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 聴解 B	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 聴解 C	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 聴解 D	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 読解 A	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 2 読解 B	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 2 読解 C	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 2 読解 D	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 2 読解 A	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 3 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 3 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 3 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 3 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 3 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 3 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 3 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	N 4 作文 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	N 4 作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 作文 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	N 4 作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	-クォーター制移行による変更 (29)
	N 4 聴解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 聴解 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	N 4 聴解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 聴解 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	N 4 読解 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	N 4 読解 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	N 4 読解 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	N 4 読解 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 1 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 1 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 1 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 1 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	旭町日本語 2 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	旭町日本語 2 B	1・2・3・4②	1							兼1	
	旭町日本語 2 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	旭町日本語 2 D	1・2・3・4④	1							兼1	
	漢字・語彙 A	1・2・3・4①	1							兼2	
	漢字・語彙 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	漢字・語彙 C	1・2・3・4③	1							兼2	
	漢字・語彙 D	1・2・3・4④	1							兼2	
	社会人としての日本語・作文 A	1・2・3・4①	1							兼1	
	社会人としての日本語・作文 B	1・2・3・4②	1							兼2	
	社会人としての日本語・作文 C	1・2・3・4③	1							兼1	
	社会人としての日本語・作文 D	1・2・3・4④	1							兼2	
社会人としての日本語・作文 E	1・2・3・4①	1							兼1		
社会人としての日本語・作文 F	1・2・3・4③	1							兼1		
社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1・2・3・4①	1							兼1		
集中日本語 O A	1・2・3・4①	5							兼6		
集中日本語 O C	1・2・3・4③	5							兼6		
集中日本語 1 A	1・2・3・4①	2							兼3		
集中日本語 1 B	1・2・3・4②	2							兼3		
集中日本語 1 C	1・2・3・4③	2							兼5		
集中日本語 1 D	1・2・3・4④	2							兼3		
日本事情グローバル	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情社会系 A	1・2・3・4③~④	2							兼5		
日本事情人文系 A : 現代日本の政治と経済	1・2・3・4①	1							兼1		
日本事情人文系 C : 現代日本の歴史と文化	1・2・3・4③	1							兼1		
日本事情人文系 B	未開講 1・2・3・4①②③④	2							兼2	休講のため (29)	
日本事情自然系 A	1・2・3・4①②	2							兼7 兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加 (29)	
大学学習法	工学リテラシー入門	1④	2			58	52	23			
	工学リテラシー入門 (工学分野)	1①	2			7	5	1	兼2		
	工学リテラシー入門 (情報電子分野)	1①	2			9	2				
	工学リテラシー入門 (化学材料分野)	1①	2			9	3	3			カリキュラム構成の見直しによる変更 (29)
	工学リテラシー入門 (建築分野)	1①	2			4	4	3			
工学リテラシー入門 (融合領域分野)	1①	2			4	5	1				

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教養教育に関する授業科目	自然系共通専門基礎	解析学基礎 1	1	2	3	4①	1					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	解析学基礎 2	1	2	3	4②	1						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	数学基礎A	1	2	3	4①②③④	2						兼5	
	数学基礎B	1	2	3	4①②③④	2						兼3	
	数学基礎A 1	1	2	3	4①	1						兼4	
	数学基礎A 2	1	2	3	4②	1						兼4 クォーター制移行による変更(29)	
	数学基礎B 1	1	2	3	4①	1						兼3	
	数学基礎B 2	1	2	3	4②	1						兼3	
	統計学基礎	1	2	3	4①②③④	2						兼2	
	統計学基礎 1	1	2	3	4①	1						兼2 クォーター制移行による変更(29)	
	統計学基礎 2	1	2	3	4②	1						兼2	
	物理学入門	1	2	3	4①②	2						兼1 科目の廃止(29)	
	物理学基礎A I	1	2	3	4①②	2		1				兼2 兼4	
	物理学基礎A II	1	2	3	4③④	2						兼1 兼3 担当教員の変更(29)	
	物理学基礎B I	1	2	3	4①②	2		1				兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	物理学基礎B II	1	2	3	4③④	2			1			兼3	
	物理学基礎C 1	1	2	3	4①	1						兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	物理学基礎C 2	1	2	3	4②	1						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	物理学基礎C 3	1	2	3	4③	1						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	物理学基礎C 4	1	2	3	4④	1						兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	物理学基礎D	1	2	3	4③④	2						兼2 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	化学基礎A	1	2	3	4①②③④	2						兼3	
	化学基礎B	1	2	3	4①②③④	2						兼4	
	化学基礎C	1	2	3	4①②③④	2						兼2	
	生物学基礎A	1	2	3	4①②③④	2						兼5 兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	生物学基礎B	1	2	3	4①②③④	2						兼5	
	地学基礎A	1	2	3	4①②③④	2						兼2	
	地学基礎B	1	2	3	4③④	2						兼3	
	地学基礎C	1	2	3	4③④	2						兼2 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	自然科学	くらしと数理	1	2	3	4①②	2						兼4
		基礎数学A-I	1	2	3	4①②	2						兼1 科目の廃止(29)
		基礎数学A-II	1	2	3	4③④	2						兼1 科目の廃止(29)
		基礎数学B-I	1	2	3	4①②	2						兼1 科目の廃止(29)
		基礎数学B-II	1	2	3	4③④	2						兼1 科目の廃止(29)
基礎数理A I		1	2	3	4①②	2		2	3				
基礎数理A II		1	2	3	4③④	2		2	3				
基礎数理B		1	2	3	4③	2		1	4			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
代数・幾何の数理		1	2	3	4①②	2						兼1	
数学の世界		1	2	3	4③④	2						兼3 兼4 担当教員の変更(29)	
極微の世界		1	2	3	4①②	2						兼1	
物質の世界		1	2	3	4③④	2						兼1	
物理学への招待A		1	2	3	4①②	2						兼1	
物理学への招待B		1	2	3	4③④	2						兼1	
物理学基礎実験		1	2	3	4①②③④	2		1				兼6	
化学実験		1	2	3	4①②	2		1	3		1	兼4 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
生物学-動物A-		1	2	3	4③④	2						兼1 科目の廃止(29)	
生物学-細胞・分子A-		1	2	3	4③④	2						兼1	
生物学-生物多様性A-		1	2	3	4③④	2						兼2	
生物学-植物A-		1	2	3	4①②	2						兼2	
生物学実験 I		1	2	3	4①②	2						兼14 兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
地球と気象		1	2	3	4③④	2						兼1	
地学C (マグマと火山)		1	2	3	4③④	2						兼2	
地学E (地球理解の諸相)		1	2	3	4③④	2						兼1	
地学概論A		1	2	3	4①②③④	2						兼2	
地学概論B		1	2	3	4③④	2						兼1	
地学実験A		1	2	3	4①②	2						兼2	
地学実験B		1	2	3	4①②	2						兼2	
地学実験C		1	2	3	4③④	2						兼1 兼2 担当教員の変更(29)	
数理基礎演習I		1	2	3	4①②	1		1				1 科目の廃止(29)	
数理基礎演習II		1	2	3	4③④	1		1				1 科目の廃止(29)	
グリーンケミストリー入門		1	2	3	4③④	2						兼4	
基礎雪氷学		1	2	3	4①②	2						兼4	
生活の化学		1	2	3	4③④	2						兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する授業科目	社会を支える有機化学	1・2・3・4③④	2							兼1	
	DNA入門	1・2・3・4③④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①～②	2							兼15 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	地質学の基礎	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	考える葦の冒険	1・2・3・4③④	2							兼1 科目区分の変更(29)	
	物理学概論	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	コンピュータへの招待	1・2・3・4①②	2			5				科目の廃止(29)	
	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	1・2・3・4①②	2			3	2			科目の廃止(29)	
	最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①②	2			5	2		1	兼1 教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	生活を支える化学技術－化学工学への招待－	1・2・3・4①②	2			3					
	エレクトロニクスへの招待	1・2・3・4①②	2			5	3		1	科目の廃止(29)	
	エレクトロニクス入門	1・2・3・4①②	2			4	6			兼1 科目の廃止(29)	
	くらしと環境	1・2・3・4①②	2			7	6			兼1 科目の廃止(29)	
	くらしを支える機械システム工学	1・2・3・4③④	2			6	5		2	兼1	
	機能材料化学概論	1・2・3・4③④	2			4				科目の廃止(29)	
	材料科学概論	1・2・3・4③	2			7	5		3	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1・2・3・4①②③④	2							兼1
		フランスの歴史と文学	1・2・3・4①	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
		フランス語オプションA	1・2・3・4①②	2							兼1
		ロシア語オプションA	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)
中国語オプションA		未開講 1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)	
朝鮮語オプションA		1・2・3・4③④	2							兼1	
演劇入門		1・2・3・4③④	2							兼1	
応用情報論		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音と音楽をめぐる科学的教養		1・2・3・4①②	2							兼1	
音楽(ピアノ)		1・2・3・4①～②	2				1			教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽(作曲)		1・2・3・4③～④	2			1				教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
音楽E		1・2・3・4①②	2							兼1	
音楽F		1・2・3・4③④	2							兼1	
音楽R		1・2・3・4③④	2							兼1 担当教員の変更(29)	
外国語アネックスA		1・2・3・4③④	2							兼1	
外国語アネックスB		1・2・3・4③④	2							兼1 カリキュラム構成の見直しによる変更、科目区分(初修外国語へ)の変更(29)	
外国語アネックスC		1・2・3・4③④	2							兼1	
感性学		1・2・3・4①②	2							兼11 科目の廃止(29)	
基礎情報論		1・2・3・4①②	2							兼1 科目区分の変更(29)	
技術日本語演習		未開講 1・2・3・4①②	2			1	1			休講のため(29)	
宮崎アニメにおける文明と自然		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養の心理学		1・2・3・4①②	2							兼1	
現代思想論		1・2・3・4③④	2							兼1	
現代社会と科学技術		1・2・3・4④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
現代社会論		1・2・3・4①②	2							兼1	
現代哲学演習		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
国際教養演習		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
社会学とは何か		未開講 1・2・3・4①②	2							兼1 休講のため(29)	
つながりと絆の社会学		1・2・3・4④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
社会的思考法		1・2・3・4①②	2							兼1	
宗教思想史入門		1・2・3・4③④	2							兼1	
少数民族の言語と文化		1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心と社会		1・2・3・4①②	2							兼1	
心の科学		1・2・3・4①②	2							兼1	
心の科学入門		1・2・3・4①	2							兼5 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心の哲学		1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
心理学		1・2・3・4①②	2							兼1	
心理学概論		1・2・3・4①②	2							兼1	
人間学入門		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人間関係論		1・2・3・4③	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
人文系フロンティア	1・2・3・4②	4							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目A	1・2・3・4①	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目B	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目C	1・2・3・4①	2							兼12 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目D	1・2・3・4③～④	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目E	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文系展開科目F	1・2・3・4①～②	2							兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		
人文社会情報論	未開講 1・2・3・4③④	2							兼1 休講のため(29)		
人文超域科目C	1・2・3・4③～④	2							兼11 教育課程の充実のため、科目を追加(29)		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置			備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	
教養教育に関する授業科目	人文超域科目D	未開講 1・2・3・4③④		2					兼5 隔年開講のため(29)
	西洋文化研究演習A	未開講 1・2・3・4①②		2					兼1 隔年開講のため(29)
	西洋文化研究演習B	1・2・3・4①		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	西洋文学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	対人行動の心理学	1・2・3・4③④		2					兼1
	知識のパルナッソス論	未開講 1・2・3・4①②		2					兼1 休講のため(29)
	哲学への招待	1・2・3・4③④		2					兼1
	哲学演習	1・2・3・4③④		2					兼1 }カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
	哲学入門	1・2・3・4③～④		2					兼2
	日本近代文学D	未開講 1・2・3・4①②		2					兼1 休講のため(29)
	日本近代文学F	1・2・3・4①		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本古典文学K	未開講 1・2・3・4①②		2					兼1 休講のため(29)
	日本古典文学N	未開講 1・2・3・4③④		2					兼2 休講のため(29)
	日本語教育Ⅰ-A	1・2・3・4①②		2					兼1
	日本語教育Ⅰ-B	1・2・3・4③④		2					兼1
	日本語教育Ⅱ-A	未開講 1・2・3・4①②		2					兼1 隔年開講のため(29)
	日本語教育Ⅱ-B	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 隔年開講のため(29)
	日本文化史	1・2・3・4①		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本文化論	1・2・3・4③④		2					兼1 担当教員の変更(29)
	日本文化論演習B	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	乳幼児心理学	1・2・3・4③④		2					兼1
	認知と行動	1・2・3・4①②		2					兼1
	紛争の心理学	1・2・3・4③④		2					兼1
	文学D	1・2・3・4③④		2					兼1
	文学読解演習	1・2・3・4③～④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	平家物語と琵琶語り	1・2・3・4②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目A	1・2・3・4①②		2					兼1 担当教員の変更(29)
	領域融合・超域科目B	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目C	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目E	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目G	未開講 1・2・3・4③④		2					兼5 休講のため(29)
	領域融合・超域科目I	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	領域融合・超域科目J	1・2・3・4③～④		2					兼11 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目N	1・2・3・4①		2					兼12 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	領域融合・超域科目P	1・2・3・4①②		2					兼1 担当教員の変更(29)
	領域融合・超域科目Q	1・2・3・4③～④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	倫理学入門	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	臨床心理学	1・2・3・4①～②		2					兼2 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	臨床心理学入門	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	歴史学A	1・2・3・4①～②		2					兼9 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学C	1・2・3・4③～④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学D	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学G	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	歴史学I	1・2・3・4①②		2					兼1
	歴史学K	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	歴史学P	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	歴史学Q	未開講 1・2・3・4③④		2					兼1 休講のため(29)
	歴史学S	1・2・3・4③④		2					兼1
	歴史学V	1・2・3・4③～④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)
歴史学W	1・2・3・4①②		2					兼1 科目の廃止(29)	
和漢混濁文の文学世界	1・2・3・4④		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養を考える	1・2・3・4①～②		2					兼3 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
教養教育としての教育学入門	1・2・3・4③		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
現代芸術入門	1・2・3・4①～②		2					兼1 教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育に関する授業科目	生命論パラダイムからの美術教育	1・2・3・4①～②		2						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
	美術史	1・2・3・4③④		2						兼1		
	未開講											
	芸術論入門	1・2・3・4①②		2						兼1	休講のため(29)	
	リーガル・システムA	1・2・3・4①②		2						兼10 兼9	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	リーガル・システムB	1・2・3・4①②		2						兼9	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
	日本国憲法B	1・2・3・4①②		2						兼1	}カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
	日本国憲法D	1・2・3・4③④		2						兼1		
	日本国憲法	1・2・3・4①		2						兼2		
	未開講											
	特殊講義(戦後政治)	1・2・3・4③④		2							兼1	隔年開講のため(29)
	特殊講義(ITと法と経済)	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(コンプライアンス)	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(再生手続)	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	特殊講義(手形小切手法)	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	未開講											
	税法入門	1・2・3・4①②		2							兼1	休講のため(29)
	未開講											
	まちづくり論入門	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)
	アジア経済入門	1・2・3・4①②		2							兼1	
	未開講											
	ロシア政治経済入門	1・2・3・4③④		2							兼1	休講のため(29)
	ゲーム理論への招待	1・2・3・4③		1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ことばと言語学への誘い	1・2・3・4①～②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	ユーロ圏経済入門	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	映画を通じた社会の諸相	1・2・3・4②		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語で学ぶマーケティングの基礎	1・2・3・4②		1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語で学ぶ企業分析入門	1・2・3・4②		1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語による経済数学	1・2・3・4③～④		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	英語による入門マクロ経済学	1・2・3・4③		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	組織マネジメント論	1・2・3・4③		2							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	組織行動論入門	1・2・3・4③		1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	日本の市民社会と市民運動	1・2・3・4④		1							兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)
	医歯学	医学序説Ⅰ	1・2・3・4①②		2						兼1	
		医学序説Ⅱ	1・2・3・4③④		2						兼1	
		健康と医学	1・2・3・4③④		2						兼4	
		未開講										
		メディカルサイエンス	1・2・3・4③④		1						兼1	休講のため(29)
		生命倫理	1・2・3・4③④		1						兼1	
		医事法制	1・2・3・4③④		1						兼1	
		社会保険	1・2・3・4③④		1						兼1	
		病院管理学	1・2・3・4③④		1						兼1	
		医療と画像技術	1・2・3・4③④		2						兼7	
		医学と医療の歴史	1・2・3・4③④		2						兼8 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)
		ケアの基本理念と実際	1・2・3・4③④		2						兼10 兼11	担当教員の変更(29)
先端医学研究概説		1・2・3・4①②		2						兼1		
医療と放射線		1・2・3・4①②		2						兼6		
医療と法		1・2・3・4①②		2						兼8 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
医療ボランティア論		1・2・3・4③④		1						兼4 兼2	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
顔		1・2・3・4③④		2						兼8 兼3	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
健康福祉学入門		1・2・3・4①②		2						兼13 兼14	担当教員の変更(29)	
新潟発福祉学		1・2・3・4③④		2						兼9 兼7	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
「食べる」		1・2・3・4①②		2						兼11		
医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A		1・2・3・4①～②		2						兼1	教育上の効果を高めるため、教員を追加(29)	
医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B		1・2・3・4③～④		2						兼1	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	
インターネットチュートリアル		1・2・3・4①～②		1						兼4	教育課程の充実のため、科目を追加(29)	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	340		345	11	594		605	
				[6]	[254]	[]	[260]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	コミュニケーション・フランス語C	2	1・2①～②	一般	選択	休講、代替措置無
2	朝鮮語セミナーB	2	1・2③～④	一般	選択	休講、代替措置無
3	スペイン語セミナーA	2	1・2①～②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
4	イタリア語セミナーA	2	1・2③～④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
5	コミュニティ・インターンシップ	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
6	文字文化論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
7	表現プロジェクト演習D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
8	表現プロジェクト演習N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
9	表現プロジェクト演習P	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
10	ICT活用と価値の情報化A	1	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
11	日本事情人文系B	2	1・2・3・4①②③④	一般	選択	休講、代替措置無
12	ロシア語オプショナルA	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
13	中国語オプショナルA	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
14	技術日本語演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
15	社会学とは何か	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
16	人文社会情報論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
17	人文超域科目D	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
18	西洋文化研究演習A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
19	知識のパルナッソス論	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
20	日本近代文学D	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
21	日本古典文学K	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
22	日本古典文学N	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
23	日本語教育Ⅱ-A	2	1・2・3・4①②	一般	選択	隔年開講、代替措置無
24	日本語教育Ⅱ-B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
25	日本文化論演習B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
26	領域融合・超域科目B	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
27	領域融合・超域科目E	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
28	領域融合・超域科目G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
29	領域融合・超域科目I	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
30	臨床心理学入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
31	歴史学G	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
32	歴史学K	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
33	歴史学Q	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
34	芸術論入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
35	特殊講義（戦後政治）	2	1・2・3・4③④	一般	選択	隔年開講、代替措置無
36	税法入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	休講、代替措置無
37	まちづくり論入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
38	ロシア政治経済入門	2	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無
39	メディカルサイエンス	1	1・2・3・4③④	一般	選択	休講、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	コンピュータ基礎演習	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
2	プログラミング基礎演習	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
3	地域に生きる思想	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
4	物理学入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
5	基礎数学A I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
6	基礎数学A II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
7	基礎数学B I	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
8	基礎数学B II	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
9	化学実験	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
10	数理基礎演習 I	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
11	数理基礎演習 II	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
12	コンピュータへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
13	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
14	エレクトロニクスへの招待	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	エレクトロニクス入門	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
16	くらしと環境	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	機能材料化学概論	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
18	感性学	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
19	歴史学W	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目及び廃止科目については、教養教育に関する授業科目の見直しの中で、併せて科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{58}{345} = \boxed{16.81} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	639,774 m ²	0 m ²	0 m ²	639,774 m ²			
	運動場用地	95,834 m ²	0 m ²	0 m ²	95,834 m ²			
	小 計	735,608 m ²	0 m ²	0 m ²	735,608 m ²			
	そ の 他	5,479,319 m ²	0 m ²	0 m ²	5,479,319 m ²			
	合 計	6,214,927 m ²	0 m ²	0 m ²	6,214,927 m ²			
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
		266,693 m ² (266,693 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	266,693 m ² (266,693 m ²)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	119室	157室	1,387室	28室 (補助職員 0人)	6室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	工学部 工学科			133 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	「機器・器具」, 「標本」以外は, 大学全体
	工学部	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	8,274 (8274)	18 (18)	
	計	1,618,194 [589,536] (1,618,194 [589,536])	42,757 [23,061] (42,757 [23,061])	14,036 [12,207] (14,036 [12,207])	16,562 (16,562)	8,274 (8274)	18 (18)	
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	18,721 m ²		2,034 席		1,522,000 冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	5,651 m ²		武道場, 陸上競技場, 野球場, サッカー・ラグビー場, テニスコート, バレーボールコート, 弓道場, 水泳プール, 厩舎・馬場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を, 申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合, 複数の様式に分ける必要はありません。なお, 「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を, その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は, その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については, 上段に完成年度の予定数値を, 下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては, 変更部分を赤字で見え消し修正するとともに, その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお, 昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少, 建築計画の遅延)がある場合には, 「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
人文学部 人文学科	4	225	3年次 6	912	学士(文学)	1.03	平成22年度	新潟市西区 五十嵐2の 町8050番地	
教育学部					学士			同上	
学校教員養成課程	4	220	-	880	(教育学)	1.03	平成20年度		
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-	(人間科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
生活科学課程	4	-	-	-	(生活科学)	-	平成20年度		平成29年度より 学生募集停止
健康スポーツ科学課程	4	-	-	-	(健康スポーツ科学)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
芸術環境創造課程	4	-	-	-	(芸術)	-	平成10年度		平成29年度より 学生募集停止
法学部					学士(法学)			同上	
法学科	4	180	3年次 5	730		1.03	平成16年度		
経済学部					学士(経済学)			同上	
経済学科(昼間コース)	4	160	3年次 10	660		1.02	平成6年度		
経済学科(夜間主コース)	4	25	-	100		1.00	平成6年度		
経営学科(昼間コース)	4	105	3年次 5	430		1.07	平成6年度		
経営学科(夜間主コース)	4	15	-	60		1.08	平成6年度		
理学部					学士(理学)			同上	
理学科	4	200		820		1.08	平成29年度		
数学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
物理学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
化学科	4	-	3年次 10	-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
生物学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
地質科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
自然環境科学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より 学生募集停止
医学部					学士			新潟市中央 区旭町通1 番町757番 地	
医学科	6	122	2年次 5	753	(医学)	1.00	昭和26年度		
保健学科								新潟市中央 区旭町通2 番町746番 地	
看護学専攻	4	80	3年次	320	(看護学)	1.01	平成11年度		
放射線技術科学専攻	4	40	20 学科共通	160	(保健学)	1.00	平成11年度		
検査技術科学専攻	4	40	通	160	(保健学)	1.00	平成11年度		
				40	学科共通				
歯学部					学士			新潟市中央 区学校町通 2番町5274 番地	
歯学科	6	40	3年次 5	260	(歯学)	1.00	昭和40年度		
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92	(口腔保健福祉学)	1.02	平成16年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
工学部					学士(工学)			新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
工学科	4	530		2160		1.03	平成29年度		
機械システム工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
情報工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
福祉人間工学科	4	-	3年次20	-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
化学システム工学科	4	-		-		-	平成6年度		平成29年度より学生募集停止
建設学科	4	-		-		-	平成元年度		平成29年度より学生募集停止
機能材料工学科	4	-		-		-	平成10年度		平成29年度より学生募集停止
農学部					学士(農学)			同上	
農学科	4	175		720		1.06	平成29年度		
農業生産科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
応用生物化学科	4	-	3年次10学部共通	-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
生産環境科学科	4	-		-		-	平成3年度		平成29年度より学生募集停止
創生学部					学士(学術)			同上	
創生学修課程	4	65		260		1.09	平成29年度		
大学の名称	新潟大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
教育学研究科	年	人	年次	人		倍		同上	
修士課程									
学校教育専攻	2	-	-	-	修士(教育学)	-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
教科教育専攻	2	-	-	-		-	昭和59年度		平成29年度より学生募集停止
専門職学位課程					教職修士(専門職)				
教育実践開発専攻	2	15	-	30		1.16	平成28年度		
現代社会文化研究科								同上	
博士課程(前期2年の課程)									
現代文化専攻	2	10	-	20	修士(文学), 修士(学術)	1.35	平成24年度		
社会文化専攻	2	20	-	40	修士(文学), 修士(学術)	0.80	平成24年度		
法政社会専攻	2	10	-	20	修士(法学), 修士(行政学), 修士(学術)	0.35	平成24年度		
経済経営専攻	2	20	-	40	修士(経済学), 修士(経営学), 修士(公共経営学), 修士(学術)	0.90	平成24年度		
博士課程(後期3年の課程)									
人間形成研究専攻	3	6	-	18	博士(学術), 博士(文学), 博士(教育学)	1.33	平成24年度		
共生文化研究専攻	3	7	-	21	博士(学術), 博士(文学)	1.04	平成24年度		
共生社会研究専攻	3	7	-	21	博士(学術), 博士(法学), 博士(経済学)	0.47	平成24年度		

既設学部等の名称	修業年限	入定 学員	編入学 定員	収定 容員	学位又は 称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
自然科学研究科								同上	
博士課程 (前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	-	126	修士(学術), 修士(理学)	0.89	平成22年度		
材料生産システム専攻	2	143	-	286	修士(学術), 修士(工学)	1.00	平成16年度		
電気情報工学専攻	2	122	-	244	修士(学術), 修士(工学)	1.06	平成22年度		
生命・食料科学専攻	2	70	-	140	修士(学術), 修士(理学), 修士(農学)	0.89	平成16年度		
環境科学専攻	2	89	-	178	修士(学術), 修士(理学), 修士(工学), 修士(農学)	0.85	平成22年度		
博士課程 (後期3年の課程) 数理物質科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学)	0.79	平成22年度		
材料生産システム専攻	3	16	-	48	博士(学術), 博士(工学)	0.28	平成16年度		
電気情報工学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(工学)	0.30	平成22年度		
生命・食料科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学), 博士(農学)	0.61	平成16年度		
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理学), 博士(工学), 博士(農学)	0.82	平成22年度		
保健学研究科									
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	博士(保健学)	0.97	平成16年度	新潟市中央区旭町通2番町746番地	
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	-	18	修士(保健学)	0.99	平成19年度		
医歯学総合研究科									
修士課程 医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0.67	平成15年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
博士課程 (前期2年の課程) 口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	博士(口腔保健福祉学)	0.58	平成20年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	-	9	博士(口腔保健福祉学)	1.22	平成22年度		
博士課程 分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学), 博士(学術)	1.04	平成13年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
生体機能調整医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学術)	1.06	平成13年度		
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学), 博士(学術)	0.35	平成13年度		
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	博士(歯学), 博士(学術)	0.97	平成13年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地	
技術経営研究科									
専門職学位課程 技術経営専攻	2	-	-	-	技術経営修士(専門職)	-	平成18年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成29年度より 学生募集停止

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	阿部 和久	平成29年4月	総合工学概論 創造プロジェクト基礎 創造プロジェクトⅠ 創造プロジェクトⅡ 創造研究プロジェクトⅠ 創造研究プロジェクトⅡ マーケット・インターンシップ テクノロジー・インターンシップ 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 社会基盤工学概論 材料力学入門 卒業研修 卒業研究 特別講義 海外英語研修 海外研修 社会基盤数理工学 動力学 応用力学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 応用力学演習Ⅰ 応用力学Ⅱ 応用力学演習Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネー ジメント インターンシップ 現場見学 プログラミング基礎Ⅱ くらしと環境 工学リテラシー入門	専	教授	鈴木 孝昌	平成29年4月	総合工学概論 創造プロジェクト基礎 創造プロジェクトⅠ 創造プロジェクトⅡ 創造研究プロジェクトⅠ 創造研究プロジェクトⅡ マーケット・インターンシップ テクノロジー・インターンシップ 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)	
					専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	社会基盤工学概論 材料力学入門 卒業研修 卒業研究 特別講義	担当教員を変更(29)	
					専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	海外英語研修 海外研修	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)	
					専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	社会基盤数理工学 動力学 応用力学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 応用力学演習Ⅰ 応用力学Ⅱ 応用力学演習Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネー ジメント インターンシップ	担当教員を変更(29)	
					専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	現場見学	担当教員を変更(29)	
									プログラミング基礎Ⅱ くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (カ学分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)	
専	教授	泉宮 尊司	平成29年4月	社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 基礎水理学 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 水理学及び演習Ⅰ 社会基盤プロジェクト・マネー ジメント 海岸工学 くらしと環境 工学リテラシー入門	専	准教授	大竹 雄	平成29年4月	社会基盤工学概論]	
					専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	卒業研修		
					専	教授	阿部 和久	平成29年4月	卒業研究		
					専	准教授	安田 浩保	平成29年4月	基礎水理学		平成29年3月
					専	准教授	安田 浩保	平成29年4月	社会基盤工学実験Ⅱ		泉宮尊司教授退職のため、
					兼任	教授	紅露 一寛	平成29年4月	社会基盤設計基礎		担当教員を変更(29)
					専	准教授	齋藤 豪	平成29年4月	技術英語Ⅱ		
					専	准教授	安田 浩保	平成29年4月	水理学及び演習Ⅰ		
					専	准教授	寺尾 仁	平成29年4月	社会基盤プロジェクト・マネー ジメント		
					専	准教授	安田 浩保	平成29年4月	海岸工学		
									くらしと環境 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)	
専	教授	佐伯 竜彦	平成29年4月	社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 コンクリート工学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 建設材料学 コンクリート工学Ⅱ コンクリート構造工学 社会基盤プロジェクト・マネー ジメント くらしと環境 工学リテラシー入門					リメディアル演習 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 特別講義 海外英語研修 国際研修 コンクリート工学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 建設材料学 コンクリート工学Ⅱ コンクリート構造工学 社会基盤プロジェクト・マネー ジメント インターンシップ 現場見学 くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (カ学分野)	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)	

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	青木 俊樹	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 高分子化学概論 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 高分子化学実験 応用化学演習V 高分子化学II 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門				単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 国際研修 高分子化学概論 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 高分子化学実験 応用化学演習V 高分子化学II 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(化学材料分野)	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	人間支援感性科学概論 人間支援感性科学実験I 人間支援感性科学実験II 人間支援感性科学実験III 人間支援感性科学実験IV 卒業研修I 卒業研修II 卒業研究I 卒業研究II 研究課題調査I 研究課題調査II ラケットスポーツ実習 ウィンタースポーツサイエンス スポーツバイオメカニクス ゴルフサイエンス 健康スポーツ科学実習I 健康スポーツ科学実習II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習II(スキーI) 健康スポーツ科学実習II(スキーII) 健康スポーツ科学実習II(卓球I)						
専	教授	岡 徹雄	平成29年4月	総合工学概論 総合技術科学演習 技術者の心がまえ リメディアル演習 単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 技術英語 協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップI キャリアデザイン・インターンシップII 課題解決インターンシップII 課題解決インターンシップIII アントレプレナーシップII ロジカルライティング ロジカルスピーキング 基礎数理A I 基礎数理A II エレクトロニクス入門	専	准教授	小浦方 格	平成29年4月	総合工学概論 総合技術科学演習 技術者の心がまえ リメディアル演習 単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 電子情報通信概論 技術英語 技術英語 キャリアデザイン・インターンシップI キャリアデザイン・インターンシップII 課題解決インターンシップII 課題解決インターンシップIII アントレプレナーシップII ロジカルライティング ロジカルスピーキング 基礎数理A I 基礎数理A II エレクトロニクス入門 異文化と技術 工学リテラシー入門(融合領域分野)	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	小椋 一夫	平成29年4月	総合工学概論 総合技術科学演習 リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 物理学II(解析力学) 物理学IV(熱・統計力学) 電子情報通信実験IA 電子情報通信実験IIA 電子情報通信実験IIIA 電子情報通信実験IIIA 電子情報通信実験IIIA 電子情報通信設計製図 論文輪講I 論文輪講II 高電圧工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	専	教授	加藤 景三	平成29年4月	総合工学概論 総合技術科学演習 リメディアル演習	担当教員を変更(29)
					専	教授	新保 一成	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	担当教員を変更(29)
									物理学II(解析力学) 物理学IV(熱・統計力学) 電子情報通信実験IA 電子情報通信実験IIA 電子情報通信実験IIIA 電子情報通信実験IIIA 電子情報通信設計製図 論文輪講I 論文輪講II 高電圧工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	金子 隆司	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 高分子化学I 高分子化学実験 高分子化学III 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 高分子化学I 高分子化学実験 高分子化学III 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(化学材料分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	教授	金 照濤	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 化学システム応用数理 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学Ⅰ 移動論基礎 化学工学実験 移動現象論 安全工学 品質管理 環境化学工学 生活を支える化学技術－化学工学への招待－ 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 化学システム応用数理 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学Ⅰ 移動論基礎 化学工学実験 移動現象論 安全工学 品質管理 環境化学工学 生活を支える化学技術－化学工学への招待－ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（化学材料分野）	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	木村 勇雄	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 基礎物理化学 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学Ⅰ 化学工学実験 安全工学 品質管理 工学リテラシー入門					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 基礎物理化学 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学Ⅰ 化学工学実験 安全工学 品質管理 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（化学材料分野）	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	木竜 徹	平成29年4月	リメディアル演習 バイオシグナルプロセシング 数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	専	教授	前田 義信	平成29年4月	リメディアル演習 バイオシグナルプロセシング 数理基礎演習Ⅱ 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) 科目の廃止(29)
専	教授	兒玉 竜也	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学実験(工) 反応速度論 化学技術英語 物理化学Ⅱ 応用化学演習Ⅲ 物理化学Ⅲ 物理化学Ⅳ 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 物理化学実験(工) 反応速度論 化学技術英語 物理化学Ⅱ 応用化学演習Ⅲ 物理化学Ⅲ 物理化学Ⅳ 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（化学材料分野）	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	佐藤 峰夫	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（化学材料分野）	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	清水 忠明	平成29年4月	総合工学概論 卒業研修 卒業研究 化学工学基礎 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD プロセス伝熱工学 化学工学実験 プロセス制御 プロセス設計 異文化と技術 生活を支える化学技術－化学工学への招待－ 工学リテラシー入門					総合工学概論 卒業研修 卒業研究 化学工学基礎 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD プロセス伝熱工学 化学工学実験 プロセス制御 プロセス設計 異文化と技術 生活を支える化学技術－化学工学への招待－ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（化学材料分野）	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	新保 一成	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電磁気学演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電子デバイスⅠ エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	専	教授	加藤 景三	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電磁気学演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電子デバイスⅠ エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授	鈴木 敏夫	平成29年4月	総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 基礎有機化学 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 有機化学実験(工) 有機反応化学 有機合成化学 分子設計化学 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門				総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 基礎有機化学 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 有機化学実験(工) 有機反応化学 有機合成化学 分子設計化学 最先端技術を支える化学I 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(化学材料分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	瀧本 哲也	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 物理数学 基礎解析力学 応用統計物理 物質構造論				卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 物理数学 基礎解析力学 応用統計物理 物質構造論 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	武田 直也	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 基礎量子力学(工) 基礎統計物理 材料科学実験I 磁性・超伝導 工学リテラシー入門 物理学基礎B I				卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 基礎量子力学(工) 基礎統計物理 材料科学実験I 磁性・超伝導 工学リテラシー入門 物理学基礎B I 材料科学概論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	田中 孝明	平成29年4月	総合工学概論 卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 基礎有機化学 材料科学実験II 生物材料工学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門				総合工学概論 卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 基礎有機化学 材料科学実験II 生物材料工学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	谷口 正之	平成29年4月	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 インターンシップ 材料科学実験II 工業生化学 生体分子工学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門				単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 国際研修 インターンシップ 材料科学実験II 工業生化学 生体分子工学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	坪井 望	平成29年4月					国際工学概論 国際マーケット・グループワーク・インターンシップA 国際マーケット・グループワーク・インターンシップB 国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップA 国際テクノロジー・グループワーク・インターンシップB 卒業研修 卒業研究 技術英語II 技術英語I 論文輪講I 論文輪講II 材料科学実験I 材料科学PBL 受動電気回路素子論 半導体物性・デバイス 計測工学 物理学基礎実験 工学リテラシー入門	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	野中 敏	平成29年4月	協創経営概論 アントレプレナーシップI キャリアデザイン・インターンシップI キャリアデザイン・インターンシップII 課題解決インターンシップI 課題解決インターンシップIII				協創経営概論 アントレプレナーシップI キャリアデザイン・インターンシップI キャリアデザイン・インターンシップII 課題解決インターンシップI 課題解決インターンシップIII 工学リテラシー入門(融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	尾田 雅文	平成31年4月					課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ		
専	教授	林 隆史	平成29年4月					リメディアル演習 工学リテラシー入門(情報電子分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	教授	林 豊彦	平成29年4月					単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義Ⅰ 特別講義Ⅱ 海外英語研修 海外研修 国際研修 インターンシップ 電子回路 技術英語 施設見学 人間工学 人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 キャリアデザイン・インターン シップⅠ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 社会福祉論 日本語A 日本語B 技術日本語演習 工学リテラシー入門	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義 特別講義Ⅰ 海外英語研修 海外研修 国際研修 インターンシップ 電子回路 技術英語 施設見学 人間工学 人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 キャリアデザイン・インターン シップⅠ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 社会福祉論 日本語A 日本語B 技術日本語演習 工学リテラシー入門	科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 科目名の変更(29)
専	教授	堀 潤一	平成29年4月		専 准教授	阿部 貴志	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅰ	担当教員を変更(29)	
					専 准教授	今村 孝	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅱ	担当教員を変更(29)	
								福祉情報工学 生体計測 実践プログラミングⅠ 実践プログラミングⅡ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	教授	八木 政行	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 基礎無機化学 材料科学実験Ⅱ 電気化学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 基礎無機化学 材料科学実験Ⅱ 電気化学 機能材料化学概論 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	山内 健	平成29年4月					総合工学概論 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学PBL 高分子科学 機能性高分子材料 化学実験 機能材料化学概論 工学リテラシー入門	総合工学概論 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学PBL 高分子科学 機能性高分子材料 化学実験 機能材料化学概論 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	山際 和明	平成29年4月	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 化学プロセス概論 技術文獻リサーチA 技術文獻リサーチB 技術文獻リサーチC 技術文獻リサーチD 拡散操作I 拡散操作II 化学工学実験 化学工学英語 拡散操作III 生活を支える化学技術-化学工学 への招待 工学リテラシー入門	専	教授	青木 俊樹	平成29年4月	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 工場実習	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
					専	教授	青木 俊樹	平成29年4月	工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
									化学プロセス概論 技術文獻リサーチA 技術文獻リサーチB 技術文獻リサーチC 技術文獻リサーチD 拡散操作I 拡散操作II 化学工学実験 化学工学英語 拡散操作III 生活を支える化学技術-化学工学 への招待 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(化学材料分野)	カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)
専	教授	安部 隆	平成29年4月	リメディアル演習 数物演習 機械工学概論 応用数理A(ベクトル解析) 機械工学実験III 機械工学実験IV 卒業研修 卒業研究 英文論議I 英文論議II マイクロマシン 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学	専	教授	平元 和彦	平成29年4月	リメディアル演習	担当教員を変更(29)
									単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 数物演習 機械工学概論 応用数理A(ベクトル解析) 機械工学実験III 機械工学実験IV 卒業研修 卒業研究 英文論議I 英文論議II マイクロマシン 先端研究入門 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 国際研修 暮らしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門(力学分野)	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)
専	教授	永幡 幸生	平成29年4月	応用数理E(確率・統計) 基礎数理A I 基礎数理A II 工学リテラシー入門				応用数理E(確率・統計) 基礎数理A I 基礎数理A II 工学リテラシー入門 基礎数理B	カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)	
専	教授	岡崎 篤行	平成29年4月	総合工学概論 リメディアル演習 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義 海外英語研修 海外研修 都市計画学II 施設見学 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図I 建築設計製図II 建築設計製図III 建築設計製図IV 建築設計製図V 都市計画学I 都市デザイン論 建築設計製図VI 建築設計製図VII 暮らしと環境 工学リテラシー入門	専	助教	有波 裕貴	平成29年4月	総合工学概論 リメディアル演習	担当教員を変更(29)
					専	教授	西村 伸也	平成29年4月	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義 海外英語研修 海外研修	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
					専	教授	西村 伸也	平成29年4月	都市計画学II 施設見学	担当教員を変更(29)
									建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図I 建築設計製図II 建築設計製図III 建築設計製図IV 建築設計製図V 都市計画学I 都市デザイン論 建築設計製図VI 建築設計製図VII 暮らしと環境 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)
									総合技術科学演習 リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
専	教授	加藤 景三	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電子情報通信実験I A 電子情報通信実験II A 電子情報通信実験III A 電子情報通信実験IV A 電子情報通信設計製図 論文輪講I 論文輪講II 電気計測 電子物性工学II エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	専	教授	佐々木 重信	平成29年4月	電子情報通信概論	担当教員を変更(29)
				電子情報通信実験I A 電子情報通信実験II A 電子情報通信実験III A 電子情報通信実験IV A 電子情報通信設計製図 論文輪講I 論文輪講II 電気計測 電子物性工学II エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)					

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授	加藤 大介	平成29年4月					建築学概論 建築材料・構造概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造解析学・演習Ⅰ 建築構造解析学・演習Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ くらしと環境 工学リテラシー入門 建築学概論 建築材料・構造概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造解析学・演習Ⅰ 建築構造解析学・演習Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (建築分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	郷 晃	平成29年4月					芸術コミュニケーション概論 コミュニケーションツールとしての視覚造形 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 空間造形演習 表現素材演習Ⅱ 芸術プロジェクト概論 環境造形演習 地域芸術資源開発 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 芸術コミュニケーション概論 コミュニケーションツールとしての視覚造形 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 空間造形演習 表現素材演習Ⅱ 芸術プロジェクト概論 環境造形演習 地域芸術資源開発 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 情報教育論 工学リテラシー入門 (融合領域分野)	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	佐々木 重信	平成29年4月	専	教授	加藤 景三	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ デジタル信号処理 通信方式基礎 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 特別講義 海外英語研修 国際研修 インターンシップ 電子情報通信概論 プログラミング基礎Ⅰ 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ デジタル信号処理 通信方式基礎 施設見学 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	佐藤 孝	平成29年4月	専	教授	加藤 景三	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電気数理Ⅰ(ベクトル解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	総合技術科学演習 リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 担当教員を変更(29) 電気数理Ⅰ(ベクトル解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門 レーザー工学 電気電子工学 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	教授	三村 宣治	平成29年4月					リメディアル演習	担当教員を変更(29)
								卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 物理学Ⅱ(解析力学) 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 ロボティクス・メカトロニクス 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	山口 芳雄	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	担当教員を変更(29)
				専	教授	山田 寛喜	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	担当教員を変更(29)
								電磁気学 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 情報数学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	山田 寛喜	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報理論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 信号処理 コンピュータへの招待 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
								卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 技術英語 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 人工知能 コンピュータへの招待	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	山崎 達也	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 技術英語 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 人工知能 コンピュータへの招待	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
								卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 技術英語 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 人工知能 コンピュータへの招待	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	松原 幸治	平成29年4月					機械工学概論 熱工学Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 卒業研修 卒業研究 熱工学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ エネルギー変換工学 伝熱工学 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
								機械工学概論 熱工学Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 卒業研修 卒業研究 熱工学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ エネルギー変換工学 伝熱工学 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	新田 勇	平成29年4月					機械工学概論 製図基礎 設計製図Ⅰ 設計製図Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ トライボロジー 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
								機械工学概論 製図基礎 設計製図Ⅰ 設計製図Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ トライボロジー 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門(力学分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	清水 研作	平成29年4月					人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 音楽理論基礎講座 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 音創造演習Ⅰ 表現素材演習Ⅲ 音創造演習Ⅱ デジタルサイネージ 芸術プロジェクト概論 音楽応用演習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 音楽応用演習Ⅱ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ	人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 音楽理論基礎講座 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 音創造演習Ⅰ 表現素材演習Ⅲ 音創造演習Ⅱ デジタルサイネージ 芸術プロジェクト概論 音楽応用演習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 音楽応用演習Ⅱ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 音楽(作曲)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	教授	西村 伸也	平成29年4月					単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義 海外英語研修 国際研修 施設見学 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画演習Ⅰ 建築計画演習Ⅱ 設計方法論 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築計画Ⅱ 西洋建築史 くらしと環境 工学リテラシー入門	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 特別講義 海外英語研修 国際研修 施設見学 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画演習Ⅰ 建築計画演習Ⅱ 設計方法論 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築計画Ⅱ 西洋建築史 くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(建築分野)	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	青戸 等人	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 形式言語とオートマトン 数理論理学 プログラミングAⅢ コンピュータへの招待	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 形式言語とオートマトン 数理論理学 プログラミングAⅢ コンピュータへの招待 工学リテラシー入門(情報電子分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	赤林 伸一	平成29年4月					建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築環境制御学Ⅰ	建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築環境工学Ⅰ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築環境制御学Ⅰ 工学リテラシー入門(建築分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	前田 義信	平成29年4月					総合工学概論 電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 福祉情報工学 制御工学 人間支援感性科学概論 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 数理基礎演習Ⅰ 工学リテラシー入門	総合工学概論 リメディアル演習 電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 福祉情報工学 制御工学 人間支援感性科学概論 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 数理基礎演習Ⅰ 工学リテラシー入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考	
専	教授	大河 正志	平成29年4月		専	教授	林 隆史	平成29年4月	リメディアル演習	担当教員を変更(29)
								卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論		
				専	教授	青戸 等人	平成29年4月	情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 基礎電子回路 電子デバイス 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	担当教員を変更(29)
								情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 基礎電子回路 電子デバイス 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門 (情報電子分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	教授	中野 敬介	平成29年4月					総合工学概論 単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 特別講義 海外英語研修 海外研修 インターンシップ 知能情報システム概論	総合工学概論 単位互換協定に基づき修得した他大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 特別講義 海外英語研修 海外研修 国際研修 インターンシップ 知能情報システム概論	科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 担当教員を変更(29)
				専	教授	山崎 達也	平成29年4月	ネットワーク工学 施設見学 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータネットワーク コンピュータへの招待	ネットワーク工学 施設見学 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータネットワーク コンピュータへの招待 工学リテラシー入門 (情報電子分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	西口 隆	平成29年4月					協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ プロジェクト・マネジメント基礎 技術評価	協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ プロジェクト・マネジメント基礎 技術評価 工学リテラシー入門 (融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	田邊 裕治	平成29年4月					総合工学概論 情報セキュリティ概論 リメディアル演習	総合工学概論 情報セキュリティ概論 リメディアル演習	担当教員を変更(29)
				専	教授	平元 和彦	平成29年4月	機械工学概論 材料力学入門 材料力学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 材料力学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ バイオメカニクス 先端研究入門 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 機械システム論 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	機械工学概論 材料力学入門 材料力学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 材料力学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ バイオメカニクス 先端研究入門 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 機械システム論 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門 (力学分野) 工学リテラシー入門 (建築分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	土井 希祐	平成29年4月					建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造解析学・演習Ⅲ 建築構造設計Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築材料 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築構造解析学・演習Ⅳ 建築構造設計演習Ⅲ 建築構造設計演習Ⅳ くらしと環境 工学リテラシー入門	建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造解析学・演習Ⅲ 建築構造設計Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築材料 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築構造解析学・演習Ⅳ 建築構造設計演習Ⅲ 建築構造設計演習Ⅳ くらしと環境 工学リテラシー入門 (建築分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	教授	藤澤 延行	平成29年4月					機械工学概論 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ メカトロニクス ソフトウェア工学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	機械工学概論 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ メカトロニクス ソフトウェア工学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	福井 聡	平成29年4月		専 教授	加藤 景三	平成29年4月	総合技術科学演習 リメディアル演習	総合技術科学演習 リメディアル演習	担当教員を変更(29)
					専 教授	佐々木 重信	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	担当教員を変更(29)
								電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪読Ⅰ 論文輪読Ⅱ 電気機器 送配電工学 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪読Ⅰ 論文輪読Ⅱ 電気機器 送配電工学 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	平元 和彦	平成29年4月		専 教授	安部 隆	平成29年4月	リメディアル演習	リメディアル演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
								単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 物理学実験 機械工学概論 工業力学 機械力学Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 機械力学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ ロボット工学 先端研究入門 工場実習	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 物理学実験 機械工学概論 工業力学 機械力学Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 機械力学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ ロボット工学 先端研究入門 工場実習	担当教員を変更(29)
					専 教授	安部 隆	平成29年4月	工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	工場見学 特別講義 海外英語研修 海外研修	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
								くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(カ学分野)	くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	牧野 秀夫	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータへの招待 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータへの招待 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	教授	鈴木 孝昌	平成29年4月					創造プロジェクト基礎 創造プロジェクトⅠ 創造プロジェクトⅡ 創造研究プロジェクトⅠ 創造研究プロジェクトⅡ マーケット・インターンシップ テクノロジー・インターンシップ	創造プロジェクト基礎 創造プロジェクトⅠ 創造プロジェクトⅡ 創造研究プロジェクトⅠ 創造研究プロジェクトⅡ マーケット・インターンシップ テクノロジー・インターンシップ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					専 教授	林 隆史	平成29年4月	リメディアル演習	リメディアル演習	担当教員を変更(29)
					専 教授	佐々木 重信	平成29年4月	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 特別講義	単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 卒業研修 卒業研究 特別講義	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
					専 教授	佐々木 重信	平成29年4月	海外英語研修 海外研修 インターンシップ 電子情報通信概論	海外英語研修 海外研修 インターンシップ 電子情報通信概論	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
					専 教授	新保 一成	平成29年4月	電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪読Ⅰ 論文輪読Ⅱ デジタル回路 電子回路 システム制御工学 施設見学	電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪読Ⅰ 論文輪読Ⅱ デジタル回路 電子回路 システム制御工学 施設見学	担当教員を変更(29)
					専 教授	佐々木 重信	平成29年4月	異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	異文化と技術 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	齋藤 豪	平成29年4月	物理学実験 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤応用数理及び演習Ⅰ 社会基盤応用数理及び演習Ⅱ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 建設材料学 社会基盤プロジェクト・マネジメント 測量学(工) 測量学実習(工) 技術英語Ⅰ くらしと環境 工学リテラシー入門					物理学実験 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤応用数理及び演習Ⅰ 社会基盤応用数理及び演習Ⅱ 社会基盤工学実験Ⅰ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 建設材料学 社会基盤プロジェクト・マネジメント 測量学(工) 測量学実習(工) 技術英語Ⅰ くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(力学分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	大竹 雄	平成29年4月	総合技術科学演習 リメディアル演習 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 地盤工学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 地盤工学Ⅱ 地盤工学Ⅲ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 測量学実習(工) くらしと環境 工学リテラシー入門					総合技術科学演習 リメディアル演習 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 地盤工学Ⅰ 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 地盤工学Ⅱ 地盤工学Ⅲ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 測量学実習(工) くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(力学分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	安田 浩保	平成29年4月	社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 水理学及び演習Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 河川工学(工)					社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 基礎水理学 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 水理学及び演習Ⅰ 水理学及び演習Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 河川工学(工) 海岸工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	岩城 護	平成29年4月	リメディアル演習 コンピュータ基礎 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 工学リテラシー入門	専	教授	前田 義信	平成29年4月	リメディアル演習	担当教員を変更(29)
					専	教授	山崎 達也	平成29年4月	コンピュータ基礎	担当教員を変更(29)
					専	准教授	馬場 暁	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅰ	担当教員を変更(29)
					専	准教授	小川 純	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅱ	担当教員を変更(29)
									人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 卒業研究Ⅲ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ コンピュータ基礎演習 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	大木 基史	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅰ 論文論議Ⅰ 論文論議Ⅱ 基礎材料組織学 材料科学実験Ⅱ 材料評価学 計測工学 化学実験 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅰ 論文論議Ⅰ 論文論議Ⅱ 基礎材料組織学 材料科学実験Ⅱ 材料評価学 計測工学 化学実験 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	狩野 直樹	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 分析化学(工) 分析化学実験(工) 計測化学Ⅰ 化学技術英語 計測化学Ⅱ 応用化学演習Ⅱ 放射化学(工) 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 分析化学(工) 分析化学実験(工) 計測化学Ⅰ 化学技術英語 計測化学Ⅱ 応用化学演習Ⅱ 放射化学(工) 最先端技術を支える化学Ⅰ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(化学材料分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	小浦 方格	平成29年4月					知的財産概論 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 国際研修 協創経営概論 アントレプレナーシップⅠ キャリアデザイン・インター シップⅠ キャリアデザイン・インター シップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ アントレプレナーシップⅡ 地理情報システム (GIS) 概論・演 習 地理情報システム (GIS) 概論・応 用演習	知的財産概論 単位互換協定に基づき修得した他 大学開設科目 特設講義 工場実習 工場見学 特別講義 海外英語研修 国際研修 協創経営概論 アントレプレナーシップⅠ キャリアデザイン・インター シップⅠ キャリアデザイン・インター シップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ アントレプレナーシップⅡ 地理情報システム (GIS) 概論・演 習 地理情報システム (GIS) 概論・応 用演習	教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教 員を追加(29)
				兼任	講師	長谷川 晋一	平成29年4月	地理情報システム (GIS) 概論・応 用演習 工学リテラシー入門 (融合領域分 野)	担当教員を変更(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)	
専	准教授	佐々木 進	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 基礎電磁気学 材料科学実験Ⅰ 量子物性論 工学リテラシー入門 物理学基礎ⅡⅡ 材料科学概論	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 基礎電磁気学 材料科学実験Ⅰ 量子物性論 工学リテラシー入門 物理学基礎ⅡⅡ 材料科学概論	カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
専	准教授	齊藤 健二	平成29年4月					技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ		
専	准教授	田口 佳成	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 反応工学Ⅰ 反応工学演習 反応工学Ⅱ 設計製図 化学工学実験 反応工学Ⅲ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (化学材料分 野)	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 反応工学Ⅰ 反応工学演習 反応工学Ⅱ 設計製図 化学工学実験 反応工学Ⅲ 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (化学材料分 野)	カリキュラム構成の見直しによる 変更(29) カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)
専	准教授	多島 秀男	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 化学工学計算演習 設計製図 化学工学実験 機械的分離工学 工学リテラシー入門 (化学材料分 野)	卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 化学工学計算演習 設計製図 化学工学実験 機械的分離工学 工学リテラシー入門 (化学材料分 野)	カリキュラム構成の見直しによる 変更(29)
専	准教授	田中 幸治	平成29年4月					芸術コミュニケーション概論 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 音創造演習Ⅰ 音創造演習Ⅱ 表現素材演習Ⅳ 芸術プロジェクト概論 音楽応用演習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 音楽応用演習Ⅱ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 音楽E 音楽 (ピアノ)	芸術コミュニケーション概論 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 音創造演習Ⅰ 音創造演習Ⅱ 表現素材演習Ⅳ 芸術プロジェクト概論 音楽応用演習Ⅰ 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 音楽応用演習Ⅱ 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 音楽E 音楽 (ピアノ)	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
専	准教授	戸田 健司	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 基礎無機化学 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 無機化学 無機化学実験 (工) 化学技術英語 無機工業化学 固体化学 応用化学演習Ⅰ 無機合成化学 最先端技術を支える化学Ⅰ		

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	長尾 雅信	平成29年4月					協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ ディベートⅠ ディベートⅡ ディベートⅢ マーケティング基礎	協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ ディベートⅠ ディベートⅡ ディベートⅢ マーケティング基礎 工学リテラシー入門(融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	中野 智仁	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 材料科学PBL 応用電磁気学 応用量子力学 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 材料科学PBL 応用電磁気学 応用量子力学 工学リテラシー入門 材料科学概論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	橋本 学	平成29年4月					人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 コミュニケーションツールとしての視覚造形 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ デザイン基礎 表現素材演習Ⅰ デジタルサイネージ 芸術プロジェクト概論 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 機能造形演習 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ	人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 コミュニケーションツールとしての視覚造形 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ デザイン基礎 表現素材演習Ⅰ デジタルサイネージ 芸術プロジェクト概論 芸術プロジェクト表現実習Ⅰ 機能造形演習 芸術プロジェクト表現実習Ⅱ 工学リテラシー入門(融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	平松 庸一	平成29年4月					協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ ディベートⅠ ディベートⅡ ディベートⅢ リーダーシップ基礎	協創経営概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ キャリアデザイン・インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅠ 課題解決インターンシップⅡ 課題解決インターンシップⅢ ディベートⅠ ディベートⅡ ディベートⅢ リーダーシップ基礎 工学リテラシー入門(融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	三上 貴司	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチA 技術文献リサーチB 技術文献リサーチC 技術文献リサーチD 化学実験1 粉体工学 化学実験2 化学工学実験 分離工学演習 反応装置工学		
専	准教授	三俣 哲	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 基礎材料物理化学 材料科学PBL 高分子材料化学 化学実験 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 基礎材料物理化学 材料科学PBL 高分子材料化学 化学実験 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	由井 樹人	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅱ 材料分析化学 光化学 化学実験 工学リテラシー入門	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅱ 材料分析化学 光化学 化学実験 工学リテラシー入門 材料科学概論	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	渡辺 哲也	平成29年4月					総合技術科学演習 福祉情報工学 フィジカルコンピューティング 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 実験計画法 工学リテラシー入門	総合技術科学演習 福祉情報工学 フィジカルコンピューティング 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 実験計画法 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(融合領域分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	阿部 貴志	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	担当教員を変更(29)
				専	教授	青戸 等人	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅱ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 データ工学	プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 データ工学	担当教員を変更(29)
専	准教授	寒川 雅之	平成29年4月					リメディアル演習 数物演習 機械工学概論 設計製図Ⅲ 機械工学実験Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ ロボット工学 先端研究入門	リメディアル演習 数物演習 機械工学概論 設計製図Ⅲ 機械工学実験Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ ロボット工学 くらしを支える機械システム工学 先端研究入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	金 ミンソク	平成29年4月					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	総合技術科学演習 リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				専	准教授	清水 英彦	平成29年4月	プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ エレクトロニクス入門	プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 電気回路Ⅰ 電気回路演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ エレクトロニクス入門	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29)
専	准教授	元木 達也	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 プログラミングAⅠ プログラミングAⅡ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 オペレーティングシステム	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 プログラミングAⅠ プログラミングAⅡ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 オペレーティングシステム 工学リテラシー入門(情報電子分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	高橋 俊彦	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 データ構造とアルゴリズム 離散数学	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 データ構造とアルゴリズム 離散数学 工学リテラシー入門(情報電子分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	黒野 弘靖	平成29年4月					建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画学Ⅰ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 日本建築史 くらしと環境 工学リテラシー入門	建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画学Ⅰ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 日本建築史 くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(建築分野)	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	今村 孝	平成29年4月		専 教授	前田 義信	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 プログラミング基礎Ⅰ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 アシスティフ・テクノロジー 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 アシスティフ・テクノロジー 高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29)
専	准教授	山家 清之	平成29年4月		専 准教授	金 ミンソク	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気回路Ⅱ 電気回路演習Ⅱ 電気法規・施設管理 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気回路Ⅱ 電気回路演習Ⅱ 電気法規・施設管理 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	寺尾 仁	平成29年4月					社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 都市環境法 不動産法 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築法規 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) くらしと環境 工学リテラシー入門	社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 都市環境法 不動産法 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築法規 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) 平和を考えるB くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(建築分野) 工学リテラシー入門(力学分野)	科目名の変更(29) 科目名の変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	酒匂 宏樹	平成29年4月					応用数理解B(常微分方程式) 平和を考えるB 基礎数理解B	応用数理解B(常微分方程式) 平和を考えるB 基礎数理解B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	菅野 政明	平成29年4月					応用数理解B(常微分方程式) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ	応用数理解B(常微分方程式) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ 基礎数理解B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	高橋 剛	平成29年4月					電気数理解Ⅰ(ベクトル解析) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ	電気数理解Ⅰ(ベクトル解析) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ 基礎数理解B	教育課程の充実のため科目を追加(29)
専	准教授	山本 征法	平成29年4月					応用数理解C(複素解析) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ	応用数理解C(複素解析) 基礎数理解AⅠ 基礎数理解AⅡ 情報機器操作入門 基礎数理解B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	准教授	小川 純	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ 発変電工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	専	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ プログラミング基礎Ⅱ 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅱ 発変電工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	菅原 晃	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電気回路演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気回路Ⅲ パワーエレクトロニクス エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門					総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電気回路演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気回路Ⅲ パワーエレクトロニクス エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	清水 英彦	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電磁気学Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電子物性工学Ⅰ 情報機器操作入門 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	専	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電磁気学Ⅰ 電磁気学演習Ⅰ 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電子物性工学Ⅰ 情報機器操作入門 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	西森 健太郎	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 電気回路 論理回路	専	教授	三村 宣治	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 電気回路 論理回路	担当教員を変更(29)
専	准教授	石井 望	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 数値計算プログラミング 数値計算 工学リテラシー入門	専	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 数値計算プログラミング 数値計算 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	村松 正吾	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ 画像情報工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	専	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ 画像情報工学 エレクトロニクスへの招待 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	大嶋 拓也	平成29年4月					建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築環境制御学Ⅱ くらしと環境 工学リテラシー入門	建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築環境工学Ⅱ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築環境制御学Ⅱ くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（建築分野）	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	大平 泰生	平成29年4月	専	准教授	金 ミンソク	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
				専	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	物理学Ⅲ(量子物理学) 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 光子電子工学 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	物理学Ⅲ(量子物理学) 電子情報通信実験ⅠA 電子情報通信実験ⅡA 電子情報通信実験ⅢA 電子情報通信実験ⅣA 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 光子電子工学 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	中村 孝也	平成29年4月					建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造設計Ⅰ 建築構造設計演習Ⅰ 建築構造設計演習Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築材料 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ くらしと環境 工学リテラシー入門	建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築構造設計Ⅰ 建築構造設計演習Ⅰ 建築構造設計演習Ⅱ 建築材料・構造実験Ⅰ 建築材料・構造実験Ⅱ 建築材料 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ くらしと環境 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門（建築分野）	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	馬場 暁	平成29年4月	専	准教授	岡 寿樹	平成29年4月	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論	担当教員を変更(29)
				専	准教授	菅原 晃	平成29年4月	電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気計測 技術英語 電子デバイスⅡ エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	プログラミング基礎Ⅰ 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 電気計測 技術英語 電子デバイスⅡ エレクトロニクスへの招待 エレクトロニクス入門 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) 担当教員を変更(29)
								技術英語 機能生理学 バイオメディカル・エンジニアリング 人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 研究者の仕事と生活	技術英語 機能生理学 バイオメディカル・エンジニアリング 人間支援感性科学概論 芸術コミュニケーション概論 キャリアデザイン・インターンシップⅠ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 研究者の仕事と生活	科目の廃止(29) 科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	飯島 淳彦	平成29年4月	兼担	准教授	中野 享香	平成29年4月	技術日本語演習 工学リテラシー入門	技術日本語演習 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	准教授	林 貴宏	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	専	教授	林 隆史	平成29年4月	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論	担当教員を変更(29)
				プログラミングA I プログラミングA II 情報システム基礎実習 知能情報システム実験 I 知能情報システム実験 II 知能情報システム実験 III 知能情報システム実験 IV 研究室体験実習 マルチメディアコンピューティング					プログラミングA I プログラミングA II 情報システム基礎実習 知能情報システム実験 I 知能情報システム実験 II 知能情報システム実験 III 知能情報システム実験 IV 研究室体験実習 マルチメディアコンピューティング	
専	准教授	村山 敏夫	平成29年4月	健康スポーツシステム論 人間支援感性科学実験 I 人間支援感性科学実験 II 人間支援感性科学実験 III 人間支援感性科学実験 IV 卒業研修 I 卒業研修 II 卒業研究 I 卒業研究 II 研究課題調査 I 研究課題調査 II フィジカルコンディショニング ゴール型スポーツ実習 ウインタースポーツサイエンス ゴルフサイエンス 健康スポーツ科学実習 II (ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 II (スキー I) 健康スポーツ科学実習 II (スキー II) 健康スポーツ科学講義						
専	准教授	横山 誠	平成29年4月	機械工学概論 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 システム制御 I 機械工学演習 システム制御 II 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 技術英会話 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門					機械工学概論 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 システム制御 I 機械工学演習 システム制御 II 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 技術英会話 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	佐々木 朋裕	平成29年4月	機械工学概論 工業力学 機械工作実習 I 機械工作実習 II 機械工作実習 III 機械工学実験 I 機械工学実験 IV 卒業研修 卒業研究 機械材料 機械工学演習 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門					機械工学概論 工業力学 機械工作実習 I 機械工作実習 II 機械工作実習 III 機械工学実験 I 機械工学実験 IV 卒業研修 卒業研究 機械材料 機械工学演習 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	坂本 秀一	平成29年4月	機械工学概論 機械工作実習 I 機械工作実習 II 機械工作実習 III 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 機械設計 I 加工学 I 機械工学演習 英文輪読 I 英文輪読 II 機械音響工学 先端研究入門 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門					機械工学概論 機械工作実習 I 機械工作実習 II 機械工作実習 III 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 機械設計 I 加工学 I 機械工学演習 英文輪読 I 英文輪読 II 機械音響工学 先端研究入門 異文化と技術 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門 (力学分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	川崎 一正	平成29年4月	機械工学概論 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 機構学 機械設計 II 英文輪読 I 英文輪読 II 加工学 II 先端研究入門					機械工学概論 機械工学実験 III 卒業研修 卒業研究 機構学 機械設計 II 英文輪読 I 英文輪読 II 加工学 II 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
専	准教授	田村 武夫	平成29年4月	総合技術科学演習 機械工学概論 卒業研修 卒業研究 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門					総合技術科学演習 機械工学概論 卒業研修 卒業研究 英文輪読 I 英文輪読 II 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
専	准教授	櫻井 篤	平成29年4月					リメディアル演習 機械工学概論 熱工学 I 機械工学実験 II 卒業研修 卒業研究 熱工学 II 機械工学演習 英文輪読 I 英文輪読 II 伝熱工学 先端研究入門 暮らしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	准教授	岡 寿樹	平成29年4月					リメディアル演習 電子情報通信概論 物理学 II (解析力学) 物理学 III (量子物理学) エレクトロニクス入門	科目の廃止(29)
専	助教	板谷 篤司	平成29年4月	専	教授	金子 隆司	平成29年4月	卒業研修	平成29年3月 板谷篤司助教退職のため、 担当教員を変更(29)
				専	教授	青木 俊樹	平成29年4月	卒業研究	
				専	准教授	狩野 直樹	平成29年4月	技術文献リサーチ A	
				専	准教授	戸田 健司	平成29年4月	技術文献リサーチ B	
				専	教授	兒玉 竜也	平成29年4月	技術文献リサーチ C	
				専	教授	鈴木 敏夫	平成29年4月	技術文献リサーチ D	
				専	准教授	戸田 健司	平成29年4月	無機化学実験(工)	
専	助教	小松 博幸	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチ A 技術文献リサーチ B 技術文献リサーチ C 技術文献リサーチ D 化学工学計算演習 化学実験 1 化学実験 2 化学工学実験	
専	助教	LI LIUYUN	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチ A 技術文献リサーチ B 技術文献リサーチ C 技術文献リサーチ D 移動現象演習 化学実験 1 化学実験 2 化学工学実験 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	寺口 昌宏	平成29年4月					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチ A 技術文献リサーチ B 技術文献リサーチ C 技術文献リサーチ D 高分子化学実験 化学技術英語 応用化学演習 V 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	星 隆	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術文献リサーチ A 技術文献リサーチ B 技術文献リサーチ C 技術文献リサーチ D 有機化学(工) 有機化学実験(工) 化学技術英語 応用化学演習 IV 分子設計化学 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)

設置時の計画				変更状況					備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名			
専	助教	棚橋 重仁	平成29年4月					総合技術科学演習 リメディアル演習 キャリアデザイン・インターンシップⅠ 実践プログラミングⅠ 実践プログラミングⅡ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 実験計画法 プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ	総合技術科学演習 リメディアル演習 キャリアデザイン・インターンシップⅠ 実践プログラミングⅠ 実践プログラミングⅡ 人間支援感性科学実験Ⅰ 人間支援感性科学実験Ⅱ 人間支援感性科学実験Ⅲ 人間支援感性科学実験Ⅳ 卒業研修Ⅰ 卒業研修Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 研究課題調査Ⅰ 研究課題調査Ⅱ 実験計画法 プログラミング基礎演習 数理基礎演習Ⅰ 数理基礎演習Ⅱ 工学リテラシー入門(融合領域分野)	教育上の効果をもとめ担当教員を追加(29)	
専	助教	保坂 吉則	平成29年4月					総合技術科学演習 物理工学実験 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 地盤工学Ⅲ 社会基盤プロジェクト・マネジメント	総合技術科学演習 物理工学実験 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤工学実験Ⅱ 社会基盤設計基礎 技術英語Ⅱ 地盤工学Ⅲ 社会基盤プロジェクト・マネジメント 工学リテラシー入門(力学分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
専	助教	石川 亮佑	平成29年4月					総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 工学リテラシー入門	総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 工学リテラシー入門 材料科学概論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
専	助教	落合 秋人	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅱ 工業生化学 生体分子工学	卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅱ 工業生化学 生体分子工学 材料科学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
専	助教	LERTVACHIRAPAIBOON CHUTIPARN	平成29年4月					技術英語			
専	助教	村上 貴洋	平成29年4月					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 工学リテラシー入門	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 技術英語Ⅱ 技術英語Ⅰ 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ 材料科学実験Ⅰ 工学リテラシー入門 材料科学概論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
専	助教	榎本 光一郎	平成29年4月		専	准教授	高橋 俊彦	平成29年4月	総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 プログラミング基礎Ⅰ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 都市計画・デザイン演習 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ	総合技術科学演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 プログラミング基礎Ⅰ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 都市計画・デザイン演習 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ コンピュータ基礎演習	担当教員を変更(29)
専	助教	松井 大輔	平成29年4月					総合技術科学演習 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 都市計画・デザイン演習 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ	総合技術科学演習 建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 都市計画・デザイン演習 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 工学リテラシー入門(建築分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
専	助教	萩原 威志	平成29年4月					卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンパイル プログラミングAⅢ	卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンパイル プログラミングAⅢ	担当教員を変更(29)
専	助教	柄沢 直之	平成29年4月					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 プログラミング基礎Ⅰ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータ基礎演習	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 知能情報システム概論 コンピュータ基礎 プログラミング基礎Ⅰ プログラミング基礎Ⅱ 情報システム基礎実習 知能情報システム実験Ⅰ 知能情報システム実験Ⅱ 知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ 研究室体験実習 コンピュータ基礎演習	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 科目の廃止(29)
専	助教	棒田 恵	平成29年4月					総合技術科学演習 建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画演習Ⅰ 建築計画演習Ⅱ 設計方法論 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築計画学Ⅱ 西洋建築史	総合技術科学演習 建築学概論 建築図学Ⅰ 建築図学Ⅱ 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築製図基礎Ⅰ 建築製図基礎Ⅱ 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築計画演習Ⅰ 建築計画演習Ⅱ 設計方法論 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築計画学Ⅱ 工学リテラシー入門(建築分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	崔 森悦	平成29年4月					リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ 光応用工学 エレクトロニクスへの招待	リメディアル演習 卒業研修 卒業研究 インターンシップ 電子情報通信概論 電気数理Ⅱ(フーリエ解析) 電子情報通信実験ⅠB 電子情報通信実験ⅡB 電子情報通信実験ⅢB 電子情報通信実験ⅣB 電子情報通信設計製図 論文輪講Ⅰ 論文輪講Ⅱ プログラミングBⅠ プログラミングBⅡ 光応用工学 エレクトロニクスへの招待	担当教員を変更(29) 科目の廃止(29)
専	助教	ブラムディタ J.A.	平成29年4月					機械工学概論 機械工学実験Ⅰ 設計製図Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 材料力学Ⅱ 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ バイオメカニクス 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	機械工学概論 機械工学実験Ⅰ 設計製図Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 材料力学Ⅱ 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ バイオメカニクス 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門	担当教員を変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	月山 陽介	平成29年4月					機械工学概論 製図基礎 設計製図Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 設計製図Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ トライボロジー 先端研究入門 3D CAD演習 工学リテラシー入門	機械工学概論 製図基礎 設計製図Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 設計製図Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ トライボロジー 先端研究入門 3D CAD演習 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
専	助教	牛田 晃臣	平成29年4月					総合技術科学演習 機械工学概論 流体工学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ 連続体力学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学	総合技術科学演習 リメディアル演習 機械工学概論 流体工学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ 連続体力学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 担当教員を変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専任	助教	山縣 貴幸	平成29年4月	機械工学概論 設計製図Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ メカトロニクス ソフトウェア工学 先端研究入門 工学リテラシー入門					機械工学概論 設計製図Ⅲ 設計製図Ⅳ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ メカトロニクス ソフトウェア工学 先端研究入門 工学リテラシー入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
兼任	教授	宇野 哲之	平成29年4月	パフォーマンスコミュニケーション パフォーマンスリテラシー							
兼任	教授	坂本 信	平成29年4月	看護工学 医療と画像技術 医療と放射線					看護工学 医療と画像技術 医療と放射線 入門医療英語 医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
兼任	教授	丹治 嘉彦	平成29年4月	現代絵画表現					現代絵画表現 現代芸術入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	柳沼 宏寿	平成29年4月	地域芸術資源開発					地域芸術資源開発 生命論パラダイムからの美術教育	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	山田 修司	平成29年4月	応用数理C(複素解析) 応用数理E(確率・統計学) 数学の世界							
兼任	教授	山村 健介	平成29年4月	機能生理学 「食べる」							
兼任	教授	鳴海 敬倫	平成29年4月	機械工学概論 流体工学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 流体工学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ 連続体力学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門					機械工学概論 流体工学Ⅰ 機械工学実験Ⅰ 機械工学実験Ⅱ 機械工学実験Ⅳ 卒業研修 卒業研究 流体工学Ⅱ 機械工学演習 英文輪読Ⅰ 英文輪読Ⅱ 連続体力学 先端研究入門 くらしを支える機械システム工学 工学リテラシー入門 工学リテラシー入門(力学分野)	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)	
兼任	教授	藤巻 一男	平成29年4月	税法入門					税法入門		
兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月	基礎情報論 領域融合・超域科目P							
兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	考える葦の冒険 感性学 知識のパルナッソス論 領域融合・超域科目A					考える葦の冒険 感性学 知識のパルナッソス論 領域融合・超域科目A 感情と表象 人文系展開科目A	科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	桑原 聡	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1					ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語セミナーC 日本文化入門1 日本文化入門2 ドイツ語インテンシブⅠ2	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による変更(29)	
兼任	教授	齋藤 陽一	平成29年4月	ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A					ロシア語ベーシックⅡ 表現プロジェクト演習J 演劇入門 西洋文化研究演習A 西洋文化研究演習B	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	白石 典之	平成29年4月	地域を探る					地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学C	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	鈴木 光太郎	平成29年4月	キャリアデザイン 感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン	担当教員を変更(29)	
									感情と表象 感性学 認知と行動 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29)	
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)	
									領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	

専任・兼任・兼任の別	設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
	職 名	氏 名 (年 齢)	就 任 予 定 年 月	担 当 授 業 科 目 名	職 名	氏 名 (年 齢)	就 任 予 定 年 月	担 当 授 業 科 目 名	
兼任	教授	高橋 秀樹	平成29年4月	外国語ベーシック I (5) (文字論) 外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF ダブルホーム活動演習 文字文化論 表現プロジェクト演習F 日本文化入門1 外国語アネックスA 外国語アネックスB 外国語アネックスC 人文超域科目D				外国語ベーシック I (5) (文字論) 外国語スペシャルA 外国語スペシャルB 外国語スペシャルC 外国語セミナーA 外国語セミナーB 外国語セミナーC 外国語セミナーD 外国語セミナーE 外国語セミナーF ダブルホーム活動演習 文字文化論 表現プロジェクト演習F 日本文化入門1 外国語アネックスA 外国語アネックスB 外国語アネックスC 人文超域科目D 外国語ベーシック I-13a (古典古代ギリシア語) 外国語ベーシック I-13b (古代ローマ帝国ラテン語) 外国語ベーシック I-14a (古典古代ギリシア語) 外国語ベーシック I-14b (古典古代ギリシア語) 古代エジプト神聖文字A 古代エジプト神聖文字B 古代ローマ帝国ラテン語A 古代ローマ帝国ラテン語B 古典古代ギリシア語A 古典古代ギリシア語B ダブルホーム活動入門 西洋カリグラフィーA 西洋カリグラフィーB 歴史学A	クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	中村 潔	平成29年4月	音楽R					
兼任	教授	橋本 博文	平成29年4月	地域を探る 平和を考えるA				地域を探る 平和を考えるA 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	原 直史	平成29年4月	地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会				地域を探る 近世越後諸地域の歴史と社会 文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ 人文系展開科目D 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	外国語ベーシック I (2) 独語西語露語 ロシア語インテンシブ I 感情と表象 ロシア語オブショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目A	兼任 講師	A. ブラソ ル	平成29年4月	外国語ベーシック I (2) 独語西語露語 ロシア語インテンシブ I 感情と表象 ロシア語オブショナルA 感性学 文学D 領域融合・超域科目A	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
					兼任 教授	井山 弘幸	平成29年4月	外国語ベーシック I-9b (ロシア語) 外国語ベーシック I-10a (ロシア語) ロシア語インテンシブ II ロシア語セミナーA 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	教授	松井 克浩	平成29年4月					ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A	ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29)
				兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A	ダブルホーム活動演習 平和を考えるA 感情と表象 感性学 現代社会論 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
								新潟での企業理念と経営戦略 ダブルホーム活動入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	新潟での企業理念と経営戦略 ダブルホーム活動入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	矢田 俊文	平成29年4月					地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	渡邊 登	平成29年4月					平和を考えるA 社会学的思考法		
兼任	教授	鈴木 正美	平成29年4月	兼任	講師	A. プラール	平成29年4月	ロシア語インテンシブII ロシア語セミナーA 表現プロジェクト演習H	ロシア語インテンシブII ロシア語セミナーA 表現プロジェクト演習H	担当教員を変更(29)
				兼任	教授	番場 俊	平成29年4月	ロシア語セミナーA 表現プロジェクト演習H ロシア語インテンシブI	ロシア語セミナーA 表現プロジェクト演習H ロシア語インテンシブI	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	原田 健一	平成29年4月					表現プロジェクト演習I 人文社会情報論	表現プロジェクト演習I 人文社会情報論 応用情報論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	中林 隆之	平成29年4月					地域を探る 地域から文化を考える	地域を探る 地域から文化を考える 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A 歴史学D	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	石野 好一	平成29年4月					フランス語インテンシブI フランス語インテンシブII	フランス語インテンシブI フランス語インテンシブII フランス語インテンシブI2 フランス語インテンシブII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	堀 竜一	平成29年4月					感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A	感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29)
				兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A	感情と表象 感性学 日本近代文学D 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
								人文系展開科目C 日本近代文学F 領域融合・超域科目N	人文系展開科目C 日本近代文学F 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	成田 圭市	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	松沢 伸二	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	教授	加藤 茂夫	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	長谷川 敬三	平成29年4月	兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	くらしと数理	担当教員を変更(29)
								情報教育論	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	垣水 修	平成29年4月					くらしと数理		
兼任	教授	藤林 紀枝	平成29年4月					地学C(マグマと火山)		
兼任	教授	篠田 邦彦	平成29年4月					健康スポーツ科学実習I 健康スポーツ科学実習II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習II(スキーI) 健康スポーツ科学実習II(スキーII) 健康スポーツ科学実習II(バドミントン)		

設置時の計画				変更状況				備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月				
兼任	教授	八坂 剛史	平成29年4月		専任	教授	牛山 幸彦	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小林 日出至郎	平成29年4月		兼任	講師	鈴木 秀知	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学講義	健康スポーツ科学実習Ⅰ 健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道) 健康スポーツ科学講義	担当教員を変更(29)
兼任	教授	佐藤 哲夫	平成29年4月						芸術論入門	芸術論入門	
兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月						ビジネス書道入門 日本文化論		
兼任	教授	横山 知行	平成29年4月						臨床心理学入門 臨床心理学	臨床心理学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	松井 賢二	平成29年4月						ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門 リーダーシップ基礎演習	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	鈴木 正朝	平成29年4月		兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	リーガル・システムB 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	渡辺 豊	平成29年4月		兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	梅津 昭彦	平成29年4月		兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB 新潟発福祉学	リーガル・システムB 新潟発福祉学	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	稲田 隆司	平成29年4月		兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システムA リーガル・システムB	リーガル・システムA リーガル・システムB	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	本間 一也	平成29年4月		兼任	准教授	石畠 剛士	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	石崎 誠也	平成29年4月						リーガル・システムB 日本国憲法	リーガル・システムB 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	教授	沢田 克己	平成29年4月						リーガル・システムA		
兼任	教授	國谷 知史	平成29年4月						リーガル・システムA		
兼任	教授	真水 康樹	平成29年4月		兼任	准教授	稲吉 晃	平成29年4月	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB	中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナーⅠ 北京サマーセミナーⅡ 北京サマーセミナーⅢ リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	駒宮 史博	平成29年4月		兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月	リーガル・システムB	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	教授	田村 秀	平成29年4月						リーガル・システムB		
兼任	教授	田中 伸至	平成29年4月						リーガル・システムB 医療と法		
兼任	教授	上村 都	平成29年4月						リーガル・システムB		
兼任	教授	上山 泰	平成29年4月		兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	教授	澤村 明	平成29年4月		兼任	准教授	栗田 佳奈	平成29年4月	医療と法 日本事情社会系A	医療と法 日本事情社会系A	担当教員を変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	澤村 明	平成29年4月						まちづくり論入門 新潟産業フィールドワーク Japanese Experiences from Various Perspectives 映画を通じた社会の諸相 日本の市民社会と市民運動	まちづくり論入門 新潟産業フィールドワーク Japanese Experiences from Various Perspectives 映画を通じた社会の諸相 日本の市民社会と市民運動	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	朱 継征	平成29年4月						中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅦ 中国語スタンダードⅦ 中国語スタンダードⅠⅢ 中国語スタンダードⅡⅢ	中国語スタンダードⅠ 中国語スタンダードⅡ 中国語スタンダードⅦ 中国語スタンダードⅦ 中国語スタンダードⅠⅢ 中国語スタンダードⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	教授	永井 雅人	平成29年4月						情報処理概論AⅠ 情報処理概論AⅡ		
兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月						理工英語読解 発展英語 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ 基礎英語	理工英語読解 発展英語 アカデミック英語RⅠ アカデミック英語RⅡ 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	教授	辻 照彦	平成29年4月					アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W 共通英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月					理工英語読解 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 発展英語 ことばと言語学への誘い	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	田中 環	平成29年4月					台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II		
兼任	教授	羽鳥 理	平成29年4月					代数・幾何の数理		
兼任	教授	松尾 正之	平成29年4月		兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待 B	担当教員を変更(29)
兼任	教授	酒井 達也	平成29年4月		兼任	助教	鈴木 昭子	平成29年4月	生物学-植物 A- 生物学実験 I	担当教員を変更(29)
兼任	教授	印南 信宏	平成29年4月					数学基礎 B くらしと数理 基礎数学 B I	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29)	
兼任	教授	家富 洋	平成29年4月					統計学基礎 統計学基礎 1 統計学基礎 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)	
兼任	教授	高澤 栄一	平成29年4月		兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II 地学概論 A 地学実験 C	担当教員を変更(29)
兼任	教授	長谷川 英悦	平成29年4月					グリーンケミストリー入門 化学基礎 C	グリーンケミストリー入門 日本事情自然系 A 化学基礎 C	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	古川 和広	平成29年4月					生活の化学		
兼任	教授	前野 貢	平成29年4月					生物学基礎 B 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月					地学基礎 B 地学概論 B 地学実験 A 地学実験 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
兼任	教授	宮田 等	平成29年4月					極微の世界 物理学概論	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	渡邊 恵一	平成29年4月		兼任	教授	山田 修司	平成29年4月	数学基礎 A 数学基礎 A 1 数学基礎 A 2 基礎数学 A 上 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
兼任	教授	副島 浩一	平成29年4月					物理学基礎 B I 物理学基礎実験		
兼任	教授	内海 利男	平成29年4月					生物学-細胞・分子 A- 生物学実験 I 日本事情自然系 A DNA 入門 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	松岡 史郎	平成29年4月					化学基礎 B グリーンケミストリー入門		
兼任	教授	生駒 忠昭	平成29年4月					化学基礎 A 台湾スプリングセミナー I 台湾スプリングセミナー II		
兼任	教授	浮田 基郎	平成29年4月					地理情報システム (GIS) 概論・演習 地理情報システム (GIS) 概論・応用演習 基礎雪氷学		
兼任	教授	長束 俊治	平成29年4月					生物学基礎 B 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月					森・里・海フィールド実習		
兼任	教授	西川 周一	平成29年4月					生物学基礎 A 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)	

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	三浦 毅	平成29年4月	数学基礎A					数学基礎A 解析学基礎1 解析学基礎2	クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	侯野 善博	平成29年4月	社会を支える有機化学					社会を支える有機化学	
兼任	教授	小島 秀雄	平成29年4月	数学基礎B くらしと数理					数学基礎B くらしと数理	クォーター制移行による変更(29)
兼任	教授	サティッシュク マール	平成29年4月	地学基礎A					地学基礎A 地質学の基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	山田 裕	平成29年4月	物質の世界	兼任	教授	吉森 明	平成29年4月	物質の世界	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	教授	酒泉 満		生物学基礎B						
兼任	教授	小池 裕司		物理学基礎BⅡ						
兼任	教授	摂待 力生		物理学基礎BⅠ						
兼任	教授	大原 謙一		物理学基礎BⅠ						
兼任	教授	大鳥 範和		化学基礎B						
兼任	教授	大野 義章		物理学基礎AⅠ						
兼任	教授	湯川 靖彦		化学基礎B						
兼任	教授	梅林 泰宏		化学基礎B						
兼任	教授	定方 美恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	宮坂 道夫	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	教授	村松 芳幸	平成29年4月	入門医療英語						
兼任	教授	青木 萩子	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	教授	小林 恵子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	小山 千加代	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	担当教員を変更(29)
兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	情報リテラシー 医療と画像技術					情報リテラシー 医療と画像技術 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	関谷 勝	平成29年4月	ケアの基本理念と実際 医療と放射線 医療と法	兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	李 錦範	平成29年4月	医療と放射線	
					兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	
兼任	教授	和田 真一	平成29年4月	医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線					医療と画像技術 医学と医療の歴史 医療と放射線 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	笹本 龍太	平成29年4月	医療と放射線						
兼任	教授	高橋 直也	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	教授	岩淵 三哉	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	教授	成田 美和子	平成29年4月	医学と医療の歴史					医学と医療の歴史 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	佐藤 英世	平成29年4月	入門医療英語	兼任	教授	大久保 真樹	平成29年4月	入門医療英語	担当教員を変更(29)
兼任	教授	小山 諭	平成29年4月	医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際					医学と医療の歴史 ケアの基本理念と実際 入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	教授	牛木 辰男	平成29年4月	医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス					医学序説Ⅰ 医学序説Ⅱ メディカルサイエンス	
兼任	教授	佐藤 昇	平成29年4月	生命倫理 医事法制					生命倫理 医事法制 医学論文を読む(ジャーナルクラブ)A 医学論文を読む(ジャーナルクラブ)B	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	高塚 尚和	平成29年4月	医療と法						
兼任	教授	神吉 智文	平成29年4月	先端医学研究概説						
兼任	教授	舘原 明弘	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	福島 正義	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	大内 章嗣	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	教授	齋藤 功	平成29年4月	顔 「食べる」						
兼任	教授	小野 和宏	平成29年4月	健康福祉学入門					健康福祉学入門 教養を考える インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	教授	大島 勇人	平成29年4月	顔						
兼任	教授	山崎 和久	平成29年4月	健康福祉学入門						

設置時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	教授	井上 誠	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	教授	泉 健次	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	早崎 治明	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	佐伯 万騎男	平成29年4月	「食べる」					「食べる」 インターネットテュートリアル 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	小野 高裕	平成29年4月	「食べる」						
兼任	教授	赤澤 宏平	平成29年4月	社会保険 病院管理学						
兼任	教授	山田 宜永	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
兼任	教授	城 斗志夫	平成29年4月	「食べる」					「食べる」	
兼任	教授	西海 理之	平成29年4月	「食べる」					「食べる」	
兼任	教授	箕口 秀夫	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習					トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習 1・2年生対象 長期・企業実践型 プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型 プログラムⅡ 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	教授	崎尾 均	平成29年4月	森・里・海フィールド実習					森・里・海フィールド実習	
兼任	教授	関島 恒夫	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生						
兼任	教授	丸山 健二	平成29年4月	化学基礎A						
兼任	教授	永田 尚志	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	担当教員を変更(29)
兼任	教授	鈴木 芳樹	平成29年4月	健康と医学						
兼任	教授	河島 克久	平成29年4月	基礎雷氷学						
兼任	教授	松原 幸夫	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅰ ボランティア開発論Ⅱ	兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅰ	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月	ボランティア開発論Ⅱ	
					兼任	教授	熊野 英和	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	佐藤 靖	平成29年4月	現代社会と科学技術	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	逸見 龍生	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠ5 フランス語スタンダードⅡ5	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
					兼任	教授	矢田 尚子	平成29年4月	中国語インテンシブⅠ2 中国語インテンシブⅡ2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	教授	佐藤 康行	平成29年4月	比較地域社会学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	細田 あや子	平成29年4月	感情と表象 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N 歴史学A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	三浦 淳	平成29年4月	国際教養演習 西洋文学LⅠ 西洋文学LⅡ 文学読解演習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	HADLEY GREGORY STUART	平成29年4月	応用英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	柴田 透	平成29年4月	情報教育論 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	鈴木 賢治	平成29年4月	平和を考えるB 税のしくみから社会を考える	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	教授	佐藤 亮一	平成29年4月	情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	伊野 義博	平成29年4月	音楽E	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	岡野 勉	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	教授	近藤 明彦	平成29年4月	特殊講義(コンプライアンス)	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				兼任	教授	丹羽 正夫	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	南島 和久	平成29年4月	リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	吉森 明	平成29年4月	物質の世界	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	宮崎 勝己		生物学基礎 A 生物学実験 I 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	内山 美枝子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	入門医療英語 物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	樋口 宗史	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	寺尾 豊	平成29年4月	インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	長谷川 剛	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	教授	高橋 能彦	平成29年4月	新潟の農林業	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	福岡 浩	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	宮田 春夫	平成29年4月	Development of Environmental Policies of Japan Japanese Experiences from Various Perspectives The North and the South over the Environment and Development 開発途上国の環境と開発：事例研究 国際開発協力論：「開発」とは何か I 国際開発協力論：「開発」とは何か II 国際開発協力論：「開発」とは何か III 人類共同体のための国際環境政策学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	高橋 悟	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 海外フィールド体験	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	教授	HANNAH CARMEN MARIA NUNES	平成29年4月	iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	教授	伊藤 充	平成29年4月	学校フィールドワーク A 学校フィールドワーク B	カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
				兼任	教授	咲川 孝	平成29年4月	Japanese Experiences from Various Perspectives	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	紅霧 一寛	平成29年4月		兼任	教授	紅霧 一寛	平成29年4月 数物演習 社会基盤工学概論 卒業研修 卒業研究 社会基盤応用数理及び演習 I 社会基盤応用数理及び演習 II 社会基盤数理工学 社会基盤工学実験 I 社会基盤設計基礎 技術英語 II 応用力学演習 I 応用力学 II 応用力学演習 II 社会基盤製図 社会基盤プロジェクト・マネジメント	平成29年4月 担当教員昇任のため(29)
兼任	准教授	鈴木 賢太	平成29年4月		兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月 パフォーマンスコミュニケーション パフォーマンスリテラシー 音楽 F	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	天野 達郎	平成29年4月					スポーツ生理学 I スポーツ生理学 II スポーツ生理学 I スポーツ生理学 II 健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	今井 博英	平成29年4月					知能情報システム実験Ⅲ 知能情報システム実験Ⅳ コンピュータアーキテクチャ	
兼任	准教授	大庭 昌昭	平成29年4月					ウインタースポーツサイエンス スポーツ社会学 ゴルフサイエンス 健康スポーツ科学実習 I 健康スポーツ科学講義	

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	小林 公一	平成29年4月	診断支援工学 物理学入門					診断支援工学 物理学入門 入門医療英語 物理学基礎D 物理学基礎実験	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	永吉 秀司	平成29年4月	日本絵画表現						
兼任	准教授	奈良間 千之	平成29年4月	地形学 地理情報システム(GIS)概論・演習 地理情報システム(GIS)概論・応用演習 基礎雪氷学						
兼任	准教授	星 明考	平成29年4月	応用数理B(常微分方程式) 複素・フーリエ解析 台湾スプリングセミナーI 台湾スプリングセミナーII 数学基礎A 数学基礎B 基礎数学B II 数学の世界					応用数理B(常微分方程式) 複素・フーリエ解析 台湾スプリングセミナーI 台湾スプリングセミナーII 数学基礎A 数学基礎A 1 数学基礎A 2 数学基礎B 数学基礎B 1 数学基礎B 2 基礎数学B II 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29)
兼任	准教授	三河 賢治	平成29年4月	情報システムとセキュリティ データベース 情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	准教授	森下 修次	平成29年4月	ポピュラー音楽概論						
兼任	准教授	阿部 学	平成29年4月	知能情報システム概論 機能生理学						
兼任	准教授	岡本 圭一郎	平成29年4月	機能生理学						
兼任	准教授	森 恭	平成29年4月	スポーツ心理学 健康スポーツ科学講義					スポーツ心理学 健康スポーツ科学講義 健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	鈴木 清隆	平成29年4月	機能生理学						
兼任	准教授	東瀬 朗	平成29年4月	ビジネス統計学 経営管理と社会的責任						
兼任	准教授	並川 努	平成29年4月	心理学概論						
兼任	准教授	澤邊 潤	平成29年4月	コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク					コミュニティ・インターンシップ 学校フィールドワーク 人間関係論	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	飯島 康夫	平成29年4月	地域を探る 領域融合・超域科目A	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	地域を探る 領域融合・超域科目A 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	工藤 信雄	平成29年4月	感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目G					感情と表象 心の科学 領域融合・超域科目G 心の科学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	古賀 豊	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目P	兼任	教授	中村 隆志	平成29年4月	表現プロジェクト演習N 領域融合・超域科目P	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	杉原 名穂子	平成29年4月	感情と表象 感性学 社会学とは何か					感情と表象 感性学 社会学とは何か つながりと絆の社会学	科目の廃止(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目D					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解 人文超域科目D アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2 アカデミック英語W キャリア形成 歴史学A 歴史学V	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	平野 幸彦	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R 1 アカデミック英語R 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	廣部 俊也	平成29年4月	キャリア形成 音楽R 感性学 日本古典文学K 日本古典文学N 日本文化論 日本文化論演習B 領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目B	兼任	准教授	高橋 康浩	平成29年4月	キャリア形成	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	中村 潔	平成29年4月	音楽R	担当教員を変更(29)
									感性学	科目の廃止(29)
					兼任	教授	岡村 浩	平成29年4月	日本古典文学K 日本古典文学N 日本文化論	担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	日本文化論演習B 領域融合・超域科目A	担当教員を変更(29)
									領域融合・超域科目B 人文系展開科目C 人文系展開科目E 領域融合・超域科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	藤石 貴代	平成29年4月	朝鮮語インテンシブI 朝鮮語インテンシブII 平和を考えるA 韓国サマースクールI 韓国サマースクールII 韓国サマースクールIII						
兼任	准教授	堀 健彦	平成29年4月	地域を探る					地域を探る 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	山内 民博	平成29年4月	朝鮮語インテンシブII 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q					朝鮮語インテンシブII 人文超域科目D 領域融合・超域科目I 歴史学Q 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	福島 治	平成29年4月	感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G					感情と表象 感性学 心と社会 紛争の心理学 領域融合・超域科目G キャリアデザイン 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	広川 佐保	平成29年4月	人文超域科目D					人文超域科目D 歴史学P	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	石田 美紀	平成29年4月	外国語ベーシックI(1)独語仏語伊語 イタリア語ベーシックII イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学 領域融合・超域科目A	兼任	講師	I. ガラオン 青木	平成29年4月	外国語ベーシックI(1)独語仏語伊語 イタリア語ベーシックII	フオーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
					兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	イタリア語セミナーA 表現プロジェクト演習U 感情と表象 日本文化入門1 感性学 領域融合・超域科目A	科目の廃止(29) 担当教員を変更(29)
									イタリア語スタンダードI イタリア語スタンダードII イタリア語セミナーB 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	宮崎 裕助	平成29年4月	感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習					感情と表象 日本文化入門1 感性学 現代思想論 哲学演習 現代哲学演習 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	科目の廃止(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	白井 述	平成29年4月	感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G					感情と表象 乳幼児心理学 領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目C 領域融合・超域科目N	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	准教授	土橋 善仁	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E	兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 理工英語読解 日本文化入門1 領域融合・超域科目E アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 日本文化入門2	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	青柳 かおる	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 宗教思想史入門	兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 宗教思想史入門	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	准教授	吉田 治代	平成29年4月	外国語ベースックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベースックII 表現プロジェクト演習P					外国語ベースックI(2)独語西語露語 ドイツ語インテンシブII ドイツ語ベースックII 表現プロジェクト演習P 外国語ベースックI-5a(ドイツ語) 外国語ベースックI-6b(ドイツ語) ドイツ語インテンシブII2 ドイツ語ベースックII4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	市橋 孝道	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語 フィリピンALLC英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	甲斐 義明	平成29年4月	理工英語読解 表現プロジェクト演習T 日本文化入門1						
兼任	准教授	中村 元	平成29年4月	地域を探る 人文超域科目D 歴史学K					地域を探る 人文超域科目D 歴史学K 人文超域科目C 領域融合・超域科目J 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 早苗	平成29年4月	日本古典文学N					日本古典文学N	
兼任	准教授	中本 真人	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習Q					地域を探る 表現プロジェクト演習Q 人文系フロンティア 人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	キム・ジュニアン	平成29年4月	発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U					発展英語 朝鮮語セミナーB 表現プロジェクト演習U	
兼任	准教授	阿部 ふく子	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語C ドイツ語セミナーD 哲学への招待					コミュニケーション・ドイツ語C ドイツ語セミナーD 哲学への招待 感情と表象 哲学入門	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)
兼任	准教授	新美 亮輔	平成29年4月	領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G	兼任	教授	井山 弘幸	平成29年4月	領域融合・超域科目A 領域融合・超域科目G 心の科学入門 人文系展開科目B 領域融合・超域科目Q	担当教員を変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	村上 正和	平成29年4月	歴史学G					歴史学G 歴史学A	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	津森 圭一	平成29年4月	フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII					フランス語スタンダードI フランス語スタンダードII フランス語インテンシブI1 フランス語インテンシブII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	准教授	千野 真一	平成29年4月					外国語ベシクI(4)中語朝語(ド)初級語 中国語インテンシブ I 中国語インテンシブ II 日本語A 日本語B 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語学特殊講義 中国語オプションA 中国語ベシクI(4)中語朝語(ド)初級語 中国語インテンシブI 中国語インテンシブII 日本語A 日本語B 中国留学準備講座 サマーセミナー総合編 北京サマーセミナー I 北京サマーセミナー II 北京サマーセミナー III 中国語学特殊講義 中国語オプションA 中国語ベシクI(4)中語朝語(ド)初級語 中国語インテンシブI 中国語インテンシブII 中国語セミナーD 中国語インテンシブ I I 中国語インテンシブ II I	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	小林 繁子	平成29年4月					歴史学S	
兼任	准教授	角谷 聡	平成29年4月					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II 中国語スタンダード I 中国語スタンダード I 6 中国語スタンダード II 6	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	岡田 祥平	平成29年4月					情報教育論	
兼任	准教授	本間 伸輔	平成29年4月					アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	中村 和吉	平成29年4月					情報教育論	
兼任	准教授	下保 敏和	平成29年4月					情報教育論 ICT活用と価値の情報化A ICT活用と価値の情報化B	
兼任	准教授	石垣 健二	平成29年4月					健康スポーツ科学実習 II (ゴルフ) 健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	田中 咲子	平成29年4月					コミュニケーション・ドイツ語D コミュニケーション・ドイツ語H 美術史	
兼任	准教授	杉澤 武俊	平成29年4月					情報教育論	
兼任	准教授	岩崎 勝成	平成29年4月	兼任	教授	田中 幸弘	平成29年4月	リーガル・システムA 医療と法	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	栗田 佳奈	平成29年4月	兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	リーガル・システムB 医療と法	担当教員を変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	木南 直之	平成29年4月					リーガル・システムA 日本事情社会系A	クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	神田 豊隆	平成29年4月					特殊講義(戦後政治) リーガル・システムB	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	増井 英紀	平成29年4月	兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システムB	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	道上 真有	平成29年4月					ロシア政治経済入門	
兼任	准教授	土屋 太祐	平成29年4月					中国語スタンダード I 中国語スタンダード II 中国語スタンダード I 2 中国語スタンダード I 4 中国語スタンダード II 2 中国語スタンダード II 4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	山田 陽子	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 理工英語読解 発展英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	石川 耕三	平成29年4月					アジア経済入門	
兼任	准教授	雲尾 周	平成29年4月					ボランティア開発論 I ボランティア開発論 II	
兼任	准教授	井筒 ゆみ	平成29年4月					生物学-動物A- 生物学実験 I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	石川 文洋	平成29年4月					物理学基礎B I 物理学基礎実験 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	栗原 敏之	平成29年4月	地学基礎B 地学実験C	兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地学基礎B 地学実験C	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	應和 宏樹	平成29年4月	数学基礎A 基礎数学AⅡ					数学基礎A- 数学基礎A 1 数学基礎A 2 基礎数学AⅡ 日本事情自然系A	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 科目の廃止(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	劉 雪峰	平成29年4月	台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ					台湾スプリングセミナーⅠ 台湾スプリングセミナーⅡ	
兼任	准教授	岩崎 俊介	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験Ⅰ	兼任	准教授	工藤 起來	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験Ⅰ	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	加藤 朗	平成29年4月	生物学基礎A 生物学—植物A— 生物学実験Ⅰ					生物学基礎A 生物学—植物A— 生物学実験Ⅰ 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	栗田 裕司	平成29年4月	地学E(地球理解の諸相)						
兼任	准教授	林 八寿子	平成29年4月	生物学基礎A 生物学実験Ⅰ					生物学基礎A 生物学実験Ⅰ 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	大坪 隆	平成29年4月	物理学への招待A					物理学への招待A 物理学基礎C 3 物理学基礎C 4	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	後藤 真一	平成29年4月	グリーンケミストリー入門						
兼任	准教授	中野 博章	平成29年4月	物理学基礎BⅡ 研究者の仕事と生活 平和を考えるB(平和を考える in 新潟)	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	物理学基礎BⅡ 研究者の仕事と生活 平和を考えるB(平和を考える in 新潟) 平和を考えるB	担当教員を変更(29) 科目名の変更(29) 科目名の変更(29)
兼任	准教授	蛭川 潤一	平成29年4月	統計学基礎 数学の世界					統計学基礎 統計学基礎 1 統計学基礎 2 数学の世界	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	上井 進也	平成29年4月	生物学基礎B 生物学実験Ⅰ	兼任	准教授	志賀 隆	平成29年4月	生物学基礎B 生物学実験Ⅰ	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	本田 明治	平成29年4月	地球と気象 基礎雪氷学						
兼任	准教授	鈴木 有祐	平成29年4月	数学基礎A					数学基礎A- 数学基礎A 1 数学基礎A 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	准教授	中馬 吉郎	平成29年4月	グリーンケミストリー入門					グリーンケミストリー入門 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	高橋 俊郎	平成29年4月	地学実験B	兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	地学実験B 地学実験C	担当教員を変更(29) 担当教員の変更(29)
兼任	准教授	植田 勇人	平成29年4月	地学実験B	兼任	教授	松岡 篤	平成29年4月	地学実験B	担当教員を変更(29)
兼任	准教授	奥西 巧一	平成29年4月	物理学基礎AⅡ						
兼任	准教授	岩本 啓	平成29年4月	化学基礎C						
兼任	准教授	久保田 喜裕	平成29年4月	地学基礎C						
兼任	准教授	杉本 健吉	平成29年4月	生物学基礎B						
兼任	准教授	西 亮一	平成29年4月	物理学基礎D						
兼任	准教授	早坂 圭司	平成29年4月	物理学基礎BⅡ						
兼任	准教授	浅賀 岳彦	平成29年4月	物理学基礎AⅠ						
兼任	准教授	卜部 厚志	平成29年4月	地学基礎C						
兼任	准教授	古川 貢 関島 香代子	平成29年4月 平成29年4月	化学基礎A 大学生のための役に立つ育児学						
兼任	准教授	渡邊 岸子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	坂井 さゆり	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	関井 愛紀子	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	准教授	山崎 芳裕	平成29年4月	医療と画像技術 医療と放射線						
兼任	准教授	松田 康伸	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	准教授	富山 智香子	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	准教授	黒川 孝一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	准教授	森田 修一	平成29年4月	顔						
兼任	准教授	STEGAROTU ROXANA	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	八木 稔	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	中川 兼人	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	准教授	柴田 佐都子	平成29年4月	健康福祉学入門						

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月			
兼任	准教授	村上 拓彦	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	担当教員を変更(29)
									地理情報システム (GIS) 概論・演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	本間 航介	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 森・里・海フィールド実習						
兼任	准教授	布施 直美	平成29年4月	ピアサポート入門						
兼任	准教授	黒田 毅	平成29年4月	健康と医学						
兼任	准教授	渡部 直喜	平成29年4月	地学概論A 地学実験A					地学概論A 地学実験A 地学実験B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	准教授	片岡 香子	平成29年4月	地学C (マグマと火山)						
兼任	准教授	青山 茂義	平成29年4月	情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	准教授	足立 祐子	平成29年4月	共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語B 日本語F 日本事情人文系B 日本語教育Ⅰ-B 日本語教育Ⅱ-A					共生社会論 グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅢ 日本語B 日本語F 日本事情人文系B 日本語教育Ⅰ-B 日本語教育Ⅱ-A アクティブラーニングC 社会人としての日本語・作文A 社会人としての日本語・作文B 社会人としての日本語・作文C 社会人としての日本語・作文D 集中日本語OA 集中日本語OC 集中日本語1C 日本事情グローバル	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	池田 英喜	平成29年4月	多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語C 日本語G 日本事情人文系B 日本語教育Ⅰ-A 日本語教育Ⅱ-B					多文化共生社会体験 in AUSTRALIA I 多文化共生社会体験 in AUSTRALIA II グローバルコミュニケーション アクティブラーニングⅡ 日本語C 日本語G 日本事情人文系B 日本語教育Ⅰ-A 日本語教育Ⅱ-B グローバルコミュニケーションA グローバルコミュニケーションC アクティブラーニングB 社会人の日本語・オーラルコミュニケーション 集中日本語OA 集中日本語OC 集中日本語1C	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	准教授	張 雲	平成29年4月	The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 International Relations in the Asia-Pacific					The China-Japan-US Trilateral Relations シンガポール・スプリングセミナー シンガポール・スプリングセミナー準備講座 Chinese Politics and Diplomacy Regionalism in the Asia-Pacific Region International Relations in the Asia-Pacific	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	A. ホップ	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ コミュニケーション・ドイツ語B コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB	兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブⅠ ドイツ語インテンシブⅡ コミュニケーション・ドイツ語B コミュニケーション・ドイツ語F ドイツ語セミナーB ドイツ語インテンシブⅠⅠ ドイツ語インテンシブⅡⅠ ドイツ語インテンシブⅠⅡ ドイツ語インテンシブⅡⅡ ドイツ語インテンシブⅠⅢ ドイツ語インテンシブⅡⅢ	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)

設置時の計画				変更状況									
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考			
兼任	准教授	G. オニール	平成29年4月	応用英語 発展英語 Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Topic Based Research Project Class					応用英語 発展英語 Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Topic Based Research Project Class iStep Continuation: Academic Presentations Term 3 iStep Continuation: Academic Presentations Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing A Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing A Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing B Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing B Term 4 iStepContinuation: Advanced Academic Writing C Term 3 iStepContinuation: Advanced Academic Writing C Term 4 iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3 iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4 iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3 iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4 iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3 iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4 P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking) P. A. C. E. (Academic Reading I) P. A. C. E. (Academic Writing I) P. A. C. E. (Oral Communication) P. A. C. E. (Academic Writing II) P. A. C. E. (Academic Reading II) P. A. C. E. (Research Writing Skills) P. A. C. E. (Research Skills) P. A. C. E. (Presentation Skills) Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Oral Communication Topic Based Research Skills				クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B					キャリアを共に考える-自己理解・他者理解 キャリア意識形成と自己成長 社会とキャリア選択A 社会とキャリア選択B 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)			
兼任	准教授	高尾 世志人	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習					トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習				
兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活									
兼任	准教授	五島 謙司	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学					アカデミック英語(リーディング) 情報リテラシー概論 ユーザのための数学	クォーター制移行による変更(29)			

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	S. ブライヤー	平成29年4月	Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Research Skills Topic Based Oral Communication					Combination Class: Content & Skills 1 Topic Based Presentation Skills Combination Class: Content & Skills 2 Intercultural Communication 1 Content Lecture Language Lab 2 Topic Based Research Project Class iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3 iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4 P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking) P.A.C.E. (Academic Reading I) P.A.C.E. (Academic Writing I) P.A.C.E. (Oral Communication) P.A.C.E. (Academic Writing II) P.A.C.E. (Academic Reading II) P.A.C.E. (Research Writing) P.A.C.E. (Research Skills) P.A.C.E. (Presentation Skills) Academic Listening & Speaking (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Reading (S.P.A.C.E. Phase 1) Academic Writing (S.P.A.C.E. Phase 1) Content Lecture & Language Lab 1 (S.P.A.C.E. Phase 2) Topic Based Research Skills Topic Based Oral Communication	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
兼任	准教授	後藤 康志	平成29年4月	学校フィールドワーク					学校フィールドワーク 学校フィールドワークA 学校フィールドワークB 新潟地域研究 教養を考える	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	准教授	古田 徹也	平成29年4月	感性学					感性学	退職及び科目の廃止(29)
兼任	准教授	林 はるみ	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	准教授	石橋 悠人	平成29年4月	歴史学W					歴史学W	退職及び科目の廃止(29)
					兼任	准教授	半藤 逸樹	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	田中 一裕	平成29年4月	教養教育としての教育学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	小路 晋作	平成29年4月	変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	堀籠 崇	平成29年4月	組織マネジメント論	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	秋 孝道	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	猪俣 賢司	平成29年4月	外国語ベーシック I-7b (イタリア語) 外国語ベーシック I-8a (イタリア語) イタリア語ベーシック II	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果が高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
				兼任	准教授	江畑 冬生	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 日本文化入門 1 少数民族の言語と文化 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	太田 紘史	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 心の哲学 人文系展開科目 C 領域融合・超域科目 N	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	加賀谷 真梨	平成29年4月	地域を探る 表現プロジェクト演習 Q 人文超域科目 C 領域融合・超域科目 J	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	小泉 明子	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	前田 洋介	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	岡村 仁一	平成29年4月	アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	伏木 忠義	平成29年4月	くらしと数理	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	興治 文子	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	岸本 功	平成29年4月	情報教育論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	世取山 洋介	平成29年4月	平和を考える B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	田寺 さおり	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	稲吉 晃	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	内田 千秋	平成29年4月	日本事情社会系 A リーガル・システム A 特殊講義(手形小切手法)	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	土屋 武	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	若槻 良宏	平成29年4月	特殊講義(再生手続)	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	大島 梨沙	平成29年4月	リーガル・システム A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	渡邊 修	平成29年4月	日本事情社会系 A	クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	准教授	石畝 剛士	平成29年4月	リーガル・システム A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	田中 良弘	平成29年4月	リーガル・システム B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	准教授	伊藤 龍史	平成29年4月	英語で学ぶマーケティングの基礎	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	藤田 憲	平成29年4月	ユーロ圏経済入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	岸 保行	平成29年4月	組織行動論入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	内藤 雅一	平成29年4月	英語による経済数学 英語による入門マクロ経済学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	高宮 浩司	平成29年4月	ゲーム理論への招待	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	有元 知史	平成29年4月	英語で学ぶ企業分析入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	田山 英治	平成29年4月	自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	准教授	椎野 勇太	平成29年4月	地学基礎 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	准教授	江尻 信司	平成29年4月	物理学基礎C1 物理学基礎C2	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	李 鎔範	平成29年4月	医療と放射線	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	西山 秀昌	平成29年4月	インターネットテュートリアル	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	杉山 稔恵	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	吉川 夏樹	平成29年4月	新潟の農林業 地理情報システム(GIS)概論・応用演習	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	岸本 圭子	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク 森・里・海フィールド実習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	豊田 光世	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生 朱鷺・自然再生フィールドワーク	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	細石近 展之	平成29年4月	最先端技術を支える化学1	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	RUDDICK MICHAEL	平成29年4月	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 3 iStep Continuation: Advanced Reading Term 4 iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3 Presentation 1 Presentation 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	柴田 幹夫	平成29年4月	留学生と考える日中交流史 日本事情人文系A:現代日本の政治と経済 日本事情人文系C:現代日本の歴史と文化	教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	准教授	藤田 益子	平成29年4月	コミュニケーション・中国語G コミュニケーション・中国語H 中国語セミナーK 中国語セミナーL 中国語学特殊講義 HSK(漢語水平考試)受験対策講座I HSK(漢語水平考試)受験対策講座II	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	ハドリー 浩美	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 発展英語 実践英語セミナー カナダ・サマーセミナーI カナダ・サマーセミナーII オックスフォード大学英語研修	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	准教授	能登 宏	平成29年4月	ピアサポート入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	准教授	櫻井 典子	平成29年4月	ダブルホーム活動演習 リーダーシップ基礎演習 リーダーシップ実践演習 ダブルホーム活動入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	鈴木 愛美	平成29年4月	パフォーマンスコミュニケーション パフォーマンスリテラシー					パフォーマンスコミュニケーション パフォーマンスリテラシー 音楽F	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	田中 誠二	平成29年4月	ウインタースポーツサイエンス ベースボールスポーツ ゴルフサイエンス 健康スポーツ科学実習I 健康スポーツ科学実習II(ソフトボール) 健康スポーツ科学実習II(ゴルフ) 健康スポーツ科学実習II(スキーI) 健康スポーツ科学実習II(スキーII) 情報教育論						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	吉田 純平	平成29年4月	リーガル・システムA						
兼任	講師	小林 健太	平成29年4月	日本事情自然系A 地学基礎A						
兼任	講師	大島 邦子	平成29年4月	「食べる」						
兼任	講師	佐藤 弘恵	平成29年4月	健康と医学						
兼任	講師	村山 賢一	平成29年4月	健康と医学	兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	健康と医学	退職のため、担当教員を変更(29)
					兼任	講師	橋口 祐介	平成29年4月	医療と法	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	牧 佐智代	平成29年4月	リーガル・システムA	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	七里 佳代	平成29年4月	メンタルヘルスを考える 臨床心理学 健康と医学	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	宮北 和之	平成29年4月	データベース 情報教育論 ネットワーク機器操作入門 UNIXリテラシー演習 コンピュータセキュリティ入門						
兼任	助教	駒形 千夏	平成29年4月	フランス語ベーシックII コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA					フランス語ベーシックII コミュニケーション・フランス語H 表現プロジェクト演習D フランス語オプショナルA フランス語ベーシックII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	助教	須川 賢洋	平成29年4月	情報リテラシー概論					情報リテラシー概論 日本事情社会系A 特殊講義 (ITと法と経済) 医療と法	クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	助教	川西 裕也	平成29年4月	朝鮮語オプショナルA 歴史学I						
兼任	助教	藤間 真紀	平成29年4月	生物学実験I					生物学実験I 自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	遊佐 洋右	平成29年4月	物理学基礎実験						
兼任	助教	石崎 智美	平成29年4月	生物学－生物多様性A－ 生物学実験I						
兼任	助教	廣瀬 雄介	平成29年4月	物理学基礎実験	兼任	教授	齋藤 正敏	平成29年4月	物理学基礎実験	担当教員を変更(29)
									自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	藤村 衛至	平成29年4月	生物学－生物多様性A－ 生物学実験I					生物学－生物多様性A－ 生物学実験I 日本事情自然系A 自然科学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	助教	石田 真由美	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	田中 美央	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学 医学と医療の歴史	兼任	准教授	関島 香代子	平成29年4月	大学生のための役に立つ育児学	担当教員を変更(29)
					兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	担当教員を変更(29)
兼任	助教	西方 真弓	平成29年4月	医学と医療の歴史						
兼任	助教	岩佐 有華	平成29年4月	ケアの基本理念と実際						
兼任	助教	吉田 秀義	平成29年4月	医療と画像技術						
兼任	助教	中島 俊一	平成29年4月	健康福祉学入門 新潟発福祉学						
兼任	助教	諏訪間 加奈	平成29年4月	健康福祉学入門						
兼任	助教	米澤 大輔	平成29年4月	健康福祉学入門	兼任	教授	高橋 英樹	平成29年4月	健康福祉学入門	担当教員を変更(29)
兼任	助教	粟生田 忠雄	平成29年4月	平和を考えるB(平和を考える in 新潟)					平和を考えるB(平和を考える in 新潟) 平和を考えるB	科目名の変更(29) 科目名の変更(29)
兼任	助教	吉田 智佳子	平成29年4月	研究者の仕事と生活	兼任	准教授	中野 享香	平成29年4月	研究者の仕事と生活	担当教員を変更(29)
兼任	助教	阿部 晴恵	平成29年4月	森・里・海フィールド実習					森・里・海フィールド実習	
兼任	助教	伊藤 浩介	平成29年4月	音と音楽をめぐる科学的教養						
兼任	助教	安房田 智司	平成29年4月	森・里・海フィールド実習	兼任	教授	安東 宏徳	平成29年4月	森・里・海フィールド実習	退職のため、担当教員を変更(29)
兼任	助教	為末 真吾	平成29年4月	化学実験					化学実験	退職及び科目の廃止(29)
					兼任	助教	齋藤 瑞穂	平成29年4月	人文超域科目C 領域融合・超域科目J	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	助教	武智 麻耶	平成29年4月	自然科学基礎実験	教育課程の充実のため科目を追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
				兼任	助教	鈴木 昭子	平成29年4月	生物学実験 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	赤津 光洋	平成29年4月	物理学基礎実験	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	坂上 百重	平成29年4月	医学と医療の歴史	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	宇都宮 悟	平成29年4月	入門医療英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	望月 翔太	平成29年4月	トキをシンボルとした自然再生	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	後藤 淳	平成29年4月	医療ボランティア論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	助教	高澤 陽二郎	平成29年4月	社会とキャリア選択 A 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム I 1・2年生対象 長期・企業実践型プログラム II	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	市川 暢之	平成29年4月					社会基盤プロジェクト・マネジメント	
兼任	講師	池田 博俊	平成30年4月					土木計画学	
兼任	講師	大江 真弘	平成30年4月					土木計画学	
兼任	講師	坂井 徹	平成30年4月					土木計画学	
兼任	講師	大沼 博幹	平成30年4月					土木計画学	
兼任	講師	松本 祐二	平成30年4月					土木計画学	
兼任	講師	工東 邦一	平成32年4月					建築施工	
兼任	講師	齋藤 正司	平成31年4月					社会基盤プロジェクト・マネジメント	
兼任	講師	荘司 洋文	平成32年4月					土木技術者倫理	
兼任	講師	棚橋 元	平成32年4月					土木技術者倫理	
兼任	講師	関本 恵一	平成32年4月					職業指導(工)	
兼任	講師	高久 馨	平成31年4月					工程解析	
兼任	講師	高野 裕	平成30年4月					企業会計基礎	
兼任	講師	中川 純一	平成31年4月					社会基盤プロジェクト・マネジメント	
兼任	講師	村井 麻里子	平成32年4月					電波・電気通信法規	
兼任	講師	吉田 朗	平成30年4月					交通工学	
兼任	講師	伊藤 巨志	平成29年4月					発育発達論 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ)	
兼任	講師	山田 弘明	平成31年4月					基礎物理工学	
兼任	講師	有波 裕貴	平成29年4月	専	助教	有波 裕貴	平成29年4月	建築学概論 卒業研修又は基礎設計 卒業研究又は設計 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築設計製図Ⅴ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ 建築環境工学演習Ⅰ 建築環境工学演習Ⅱ 建築環境制御学演習Ⅰ 建築環境制御学演習Ⅱ 建築設計製図Ⅵ 建築設計製図Ⅶ リメディアル演習 工学リテラシー入門(建築分野)	助教(専任)に採用のため(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29)
兼任	講師	鈴木 昭	平成29年4月					新潟発福祉学	
兼任	講師	阿部 裕孝	平成29年4月					健康スポーツ科学実習Ⅰ	
兼任	講師	G. アオキ	平成29年4月					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) アカデミック英語 L 1 クォーター制移行による科目の追加(29) アカデミック英語 L 2 クォーター制移行による科目の追加(29) アカデミック英語 W クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. ディック	平成29年4月					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語 英語表現セミナー A 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	G. デロシェ	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 応用英語				アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 応用英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W 発展英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	L. リース	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)				アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 スサナ	平成29年4月	スペイン語スタンダードI スペイン語スタンダードII スペイン語スタンダードIII スペイン語スタンダードIV スペイン語ベーシックII コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA				スペイン語スタンダードI スペイン語スタンダードII スペイン語スタンダードIII スペイン語スタンダードIV スペイン語ベーシックII コミュニケーション・スペイン語A コミュニケーション・スペイン語B スペイン語セミナーA スペイン語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	P. ライリー	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) 実践英語				アカデミック英語(リスニング) 実践英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	G. トゥーミー	平成29年4月	アカデミック英語(ライティング)				アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	D. ウィラワン	平成29年4月	外国語ベーシックI(4)中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックII				外国語ベーシックI(4)中語朝語インドネシア語 インドネシア語ベーシックII 外国語ベーシックI-3b(インドネシア語) 外国語ベーシックI-4a(インドネシア語)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	肖 航	平成29年4月	中国語インテンシブI 中国語インテンシブII				中国語インテンシブI 中国語インテンシブII 中国語インテンシブI2 中国語インテンシブII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	応 尚	平成29年4月	中国語スタンダードI 中国語スタンダードII コミュニケーション・中国語B コミュニケーション・中国語F 上海語演習				中国語スタンダードI 中国語スタンダードII コミュニケーション・中国語B コミュニケーション・中国語F 上海語演習 中国語スタンダードI5 中国語スタンダードII5	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	権 英秀	平成29年4月	外国語ベーシックI(4)中語朝語インドネシア語 朝鮮語インテンシブI 朝鮮語インテンシブII 朝鮮語ベーシックII コミュニケーション・朝鮮語A コミュニケーション・朝鮮語B コミュニケーション・朝鮮語C コミュニケーション・朝鮮語D 朝鮮語セミナーA				外国語ベーシックI(4)中語朝語インドネシア語 朝鮮語インテンシブI 朝鮮語インテンシブII 朝鮮語ベーシックII コミュニケーション・朝鮮語A コミュニケーション・朝鮮語B コミュニケーション・朝鮮語C コミュニケーション・朝鮮語D 朝鮮語セミナーA 外国語ベーシックI-11b(朝鮮語) 外国語ベーシックI-12a(朝鮮語) 朝鮮語スタンダードI3 朝鮮語スタンダードII3	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	姜 傑裕	平成29年4月	中国語ベーシックII				中国語ベーシックII コミュニケーション・中国語J	教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	梁 淑珉	平成29年4月	外国語ベーシックI(3)独語仏語中語				外国語ベーシックI(3)独語仏語中語 外国語ベーシックI-3a(中国語) 外国語ベーシックI-4b(中国語) 中国語スタンダードI1 中国語スタンダードII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	L. レイサム	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	J. フィコー	平成29年4月	応用英語 発展英語					応用英語 発展英語 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	劉 靚	平成29年4月	中国語スタンダードI 中国語スタンダードII					中国語スタンダードI 中国語スタンダードII 中国語スタンダードI2 中国語スタンダードI4 中国語スタンダードII2 中国語スタンダードII4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	講師	福沢 榮司	平成29年4月	ドイツ語ベーシックII					ドイツ語ベーシックII ドイツ語スタンダードI13 ドイツ語スタンダードII13 ドイツ語ベーシックII4	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	福田 一雄	平成29年4月	理工英語読解					理工英語読解 基礎英語	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	原 一馬	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	畑 志津子	平成29年4月	ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII 表現プロジェクト演習P					ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII 表現プロジェクト演習P コミュニケーション・ドイツ語B ドイツ語スタンダードI9 ドイツ語スタンダードII9 ドイツ語スタンダードI2 ドイツ語スタンダードII2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	長谷川 達也	平成29年4月	日本手話A 日本手話B						
兼任	講師	平野 絹枝	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	廣瀬 浩二	平成29年4月	アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	本間 多香子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	星 一平	平成29年4月	情報機器操作入門						
兼任	講師	風間 彩香	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) 理工英語読解	兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	理工英語読解	担当教員を変更(29)
									アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	堅田 里栄	平成29年4月	社会とキャリア選択A						
兼任	講師	計良 正晴	平成29年4月	健康スポーツ科学実習I						

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	木村 哲夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 アカデミック英語L1 アカデミック英語L2 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 敏彦	平成29年4月	ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語ベーシックII コミュニケーション・ドイツ語A					ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語ベーシックII コミュニケーション・ドイツ語A ドイツ語スタンダードI6 ドイツ語スタンダードII6 ドイツ語スタンダードI8 ドイツ語スタンダードII8 ドイツ語スタンダードI3 ドイツ語スタンダードII3 ドイツ語ベーシックII1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	近 知 弥子	平成29年4月	外国語ベーシックI(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックII					外国語ベーシックI(2)独語西語露語 スペイン語ベーシックII 外国語ベーシックI-5b(スペイン語) 外国語ベーシックI-6a(スペイン語)	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小林 リリ子	平成29年4月	ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語ベーシックII					ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語ベーシックII ドイツ語スタンダードI3 ドイツ語スタンダードII3 ドイツ語ベーシックII1 ドイツ語スタンダードI7 ドイツ語スタンダードII7	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	小飯塚 眞理子	平成29年4月	表現プロジェクト演習F						
兼任	講師	倉持 有香子	平成29年4月	ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII					ドイツ語スタンダードI ドイツ語スタンダードII ドイツ語スタンダードI1 ドイツ語スタンダードII1 ドイツ語スタンダードI10 ドイツ語スタンダードI2 ドイツ語スタンダードI8 ドイツ語スタンダードII10 ドイツ語スタンダードII2 ドイツ語スタンダードII8	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	丸山 美里	平成29年4月	外国語ベーシックI(3)独語仏語中語					外国語ベーシックI(3)独語仏語中語	クォーター制移行による変更(29)
兼任	講師	益谷 真	平成29年4月	教養の心理学 対人行動の心理学						
兼任	講師	民部 裕洋	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	羽生 英一	平成29年4月	地域に生きる思想					地域に生きる思想	科目の廃止(29)
兼任	講師	中谷 昌弘	平成29年4月	ロシア語スタンダードI ロシア語スタンダードII					ロシア語スタンダードI ロシア語スタンダードII	
兼任	講師	中澤 陽平	平成29年4月	情報機器操作入門	兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	沼岡 努	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語R1 アカデミック英語R2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	岡本 亮子	平成29年4月	ドイツ語インテンシブI ドイツ語インテンシブII ドイツ語セミナーA					ドイツ語インテンシブI ドイツ語インテンシブII ドイツ語セミナーA ドイツ語インテンシブI3 ドイツ語インテンシブII3 ドイツ語スタンダードI6 ドイツ語スタンダードII6	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月				
兼任	講師	太田 正之	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング)	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)	
兼任	講師	岡崎 まり子	平成29年4月					フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II	フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II 外国語ベーシック I-1b (フランス語) 外国語ベーシック I-2a (フランス語) フランス語スタンダード II 2 フランス語スタンダード I 1 フランス語スタンダード I 4 フランス語スタンダード II 1 フランス語スタンダード II 4 フランス語ベーシック II 1 フランス語スタンダード I 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	佐藤 愛子	平成29年4月					理工英語読解	理工英語読解 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 パフォーマンスの外国語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)	
兼任	講師	佐藤 朗子	平成29年4月					心理学			
兼任	講師	櫻澤 亜伊	平成29年4月					朝鮮語スタンダード I 朝鮮語スタンダード II	朝鮮語スタンダード I 朝鮮語スタンダード II 朝鮮語スタンダード I 1 朝鮮語スタンダード II 1	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	斎藤 裕	平成29年4月	兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)	
兼任	講師	倉 秀娟	平成29年4月					コミュニケーション・中国語 A コミュニケーション・中国語 D	コミュニケーション・中国語 A コミュニケーション・中国語 D 中国語スタンダード I 1 中国語スタンダード II 1	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	関 雅夫	平成29年4月					日本国憲法 B 日本国憲法 D	日本国憲法 B 日本国憲法 D 日本国憲法	カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる変更(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29)	
兼任	講師	芹澤 琢磨	平成29年4月					情報機器操作入門			
兼任	講師	渋谷 義彦	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	塩野谷 明	平成29年4月					健康スポーツ科学講義			
兼任	講師	高橋 歩	平成29年4月					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング)	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	武久 智一	平成29年4月					理工英語読解			
兼任	講師	高橋 正平	平成29年4月		兼任	教授	恩田 公夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
兼任	講師	長 和重	平成29年4月		兼任	教授	大竹 芳夫	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	アカデミック英語(リーディング) 基礎英語	クォーター制移行による変更(29) 担当教員を変更(29)
								アカデミック英語(ライティング) 発展英語	アカデミック英語(ライティング) 発展英語 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)	
兼任	講師	若杉 透	平成29年4月					健康スポーツ科学実習 I			
兼任	講師	渡辺 正	平成29年4月					日本手話 A 日本手話 B			

設置時の計画				変更状況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	弥田 久美子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 基礎英語 アカデミック英語W	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	山田 容子	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 ドイツ語ベーシック II 外国語ベーシック I-7a (ドイツ語) 外国語ベーシック I-8b (ドイツ語) ドイツ語スタンダード I 11 ドイツ語スタンダード II 11 ドイツ語スタンダード I 10 ドイツ語スタンダード II 10 ドイツ語スタンダード I 7 ドイツ語スタンダード II 7 ドイツ語スタンダード I 4 ドイツ語スタンダード II 4 ドイツ語ベーシック II 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	八木 瑞香	平成29年4月	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C					外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語 フランス語スタンダード I フランス語スタンダード II フランス語ベーシック II コミュニケーション・フランス語 C	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29)
兼任	講師	山崎 祥子	平成29年4月	アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング)					アカデミック英語(リーディング) アカデミック英語(リスニング) 基礎英語 アカデミック英語(ライティング) アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 理工英語読解	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
兼任	講師	山口 浩二	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	山田 祐紀	平成29年4月	情報機器操作入門	専	准教授	山本 征法	平成29年4月	情報機器操作入門	担当教員を変更(29)
兼任	講師	吉川 逸男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I						
兼任	講師	結城 未来	平成29年4月	社会とキャリア選択 B	兼任	准教授	西條 秀俊	平成29年4月	社会とキャリア選択 B	担当教員を変更(29)
兼任	講師	佐々木 充	平成29年4月	発展英語 日本文化入門 1					発展英語 日本文化入門 1 アカデミック英語 R 1 アカデミック英語 R 2 基礎英語 宮崎アニメにおける文明と自然	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
兼任	講師	吉田 和比古	平成29年4月	外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベーシック II					外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語 ドイツ語ベーシック II 外国語ベーシック I-1a (ドイツ語) 外国語ベーシック I-2b (ドイツ語) ドイツ語ベーシック II 2	クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による変更(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
兼任	講師	鈴木 由加利	平成29年4月	医療ボランティア論						
兼任	講師	富山 栄子	平成29年4月	コミュニケーション・ロシア語 B コミュニケーション・ロシア語 C						
兼任	講師	五十嵐 敦子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	小林 京子	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	島田 久幸	平成29年4月	新潟発福祉学						
兼任	講師	大橋 正春	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 II (野外活動)						

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況						
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	C. 金子	平成29年4月	アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） Intercultural Communication 2 実践英語					アカデミック英語（リスニング） アカデミック英語（ライティング） Intercultural Communication 2 実践英語 アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加 (29)
兼任	講師	松田 由美子	平成29年4月	日本語 A 日本語 D 日本語 E 日本語 H					日本語 A 日本語 D 日本語 E 日本語 H N 2 作文 A N 2 作文 B N 2 作文 C N 2 作文 D N 2 聴解 B N 2 聴解 D N 3 聴解 B N 3 聴解 D N 3 読解 A N 3 読解 C 社会人としての日本語・作文 B 社会人としての日本語・作文 D 社会人としての日本語・作文 E 社会人としての日本語・作文 F 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 A 集中日本語 1 B 集中日本語 1 C 集中日本語 1 D	クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による変更 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	池田 ルース	平成29年4月	アクティブラーニング I					アクティブラーニング I アクティブラーニング A 日本と外国人 集中日本語 O A 集中日本語 O C 集中日本語 1 C	カリキュラム構成の見直しによる変更 (29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
兼任	講師	岩佐 明彦	平成29年4月	くらしと環境					くらしと環境	退職及び科目の廃止 (29)
					兼任	講師	上田 和孝	平成29年4月	国際工学概論 国際工学事情	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29)
					兼任	講師	天野 祐子	平成29年4月	中国語スタンダード I 7 中国語スタンダード II 7	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	N. ドーファン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語 B フランス語セミナー A フランス語セミナー B フランス語インテンシブ I 1 フランス語インテンシブ I 2 フランス語インテンシブ II 1 フランス語インテンシブ II 2 フランス語スタンダード I 3 フランス語スタンダード I 5 フランス語スタンダード II 2 フランス語スタンダード II 3 フランス語スタンダード II 5	教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) 教育課程の充実のため科目を追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)
					兼任	講師	S. ドルカ	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29) クォーター制移行による科目の追加 (29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
				兼任	講師	A. ブラースル	平成29年4月	ロシア語インテンシブ I ロシア語インテンシブ II	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	M. 湊元	平成29年4月	外国語ベーシック I-9a (フランス語) 外国語ベーシック I-10b (フランス語) コミュニケーション・フランス語 A コミュニケーション・フランス語 E コミュニケーション・フランス語 F フランス語スタンダード I 1 フランス語スタンダード I 4 フランス語スタンダード II 1 フランス語スタンダード II 4 フランス語ベーシック II 1 フランス語ベーシック II 2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	ベルヴェルシマリオ	平成29年4月	イタリア語スタンダード I イタリア語スタンダード II イタリア語スタンダード III イタリア語スタンダード IV	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	G. ケント	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 応用英語 発展英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	R. ブラースル	平成29年4月	ロシア語スタンダード I ロシア語スタンダード II コミュニケーション・ロシア語 A ロシア語セミナー B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	I. カラオン青木	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 応用英語 英語表現セミナー B 英語表現セミナー C イタリア語ベーシック II	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	M. カルトロン	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語 D コミュニケーション・フランス語 G フランス語スタンダード II 2 フランス語スタンダード I 2	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	R. エバート	平成29年4月	コミュニケーション・ドイツ語 E ドイツ語インテンシブ I 1 ドイツ語インテンシブ II 1 ドイツ語スタンダード I 13 ドイツ語スタンダード I 9 ドイツ語スタンダード II 13 ドイツ語スタンダード II 9	教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	B. ムリノス	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W 発展英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	M. スーマ	平成29年4月	アカデミック英語 L 1 アカデミック英語 L 2 アカデミック英語 W	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	後藤 泰則	平成29年4月	健康スポーツ科学実習 I	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	後藤 輝孝	平成29年4月	物理学への招待 B	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
				兼任	講師	朴 修禧	平成29年4月	朝鮮語スタンダードⅠ2 朝鮮語スタンダードⅡ2	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	長谷川 晋一	平成29年4月	地理情報システム(GIS)概論・応用演習	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	姫路 環	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ) 健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ)	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	星野 三喜夫	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	和泉 薫	平成29年4月	新潟から考える雪の科学と文化	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	石本 貴之	平成29年4月	新潟産業フィールドワーク	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	萱場 和彰	平成29年4月	キャリアデザイン 表現プロジェクト演習G	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	甲斐 慎一	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	加賀 大嗣	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	春日 悟	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	北原 圭一	平成29年4月	中東イスラーム言語文化入門	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	木島 愛	平成29年4月	コミュニケーション・フランス語B フランス語セミナーA フランス語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	後藤 岩奈	平成29年4月	中国語スタンダードⅠ5 中国語スタンダードⅠ6 中国語スタンダードⅡ5 中国語スタンダードⅡ6	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	小山 良一	平成29年4月	アカデミック英語R1 アカデミック英語R2 基礎英語	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	一戸 信哉	平成29年4月	情報リテラシー概論	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	岡崎 照男	平成29年4月	ドイツ語スタンダードⅠ11 ドイツ語スタンダードⅠ1 ドイツ語スタンダードⅡ11 ドイツ語スタンダードⅡ1	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	小野寺 篤	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	小山田 淳	平成29年4月	社会とキャリア選択A	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	小形 優人	平成29年4月	情報機器操作入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	荻 美津夫	平成29年4月	日本文化史	教育課程の充実のため科目を追加(29)
				兼任	講師	金子 麻里	平成29年4月	フランス語スタンダードⅠ3 フランス語スタンダードⅡ3	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	佐藤 文男	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
				兼任	講師	斯日 古榜	平成29年4月	外国語ベーシックⅠ-11a(中国語) 外国語ベーシックⅠ-12b(中国語) 中国語ベーシックⅡ 中国語セミナーA 中国語セミナーC 中国語インテンシブⅠⅠ 中国語インテンシブⅡⅠ 中国語スタンダードⅠ3 中国語スタンダードⅡ3	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	兼任	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	杉原 真晃	平成29年4月	教養を考える	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	鈴木 秀樹	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	高橋 努	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	竹田 和夫	平成29年4月	地域から文化を考える 文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	高木 裕	平成29年4月	フランスの歴史と文学	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 員人	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	渡邊 正敬	平成29年4月	コンピュータセキュリティ入門	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	栗原 隆	平成29年4月	人間学入門 哲学入門 倫理学入門	教育課程の充実のため科目を追加(29) カリキュラム構成の見直しによる科目の追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	丁 夏	平成29年4月	コミュニケーション・中国語C 中国語セミナーB	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	種田 和義	平成29年4月	新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー	教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	仁平 義明	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	井上 朗子	平成29年4月	表現プロジェクト演習H	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	鈴木 孝庸	平成29年4月	平家物語と琵琶語り 和漢混濁文の文学世界	教育課程の充実のため科目を追加(29) 教育課程の充実のため科目を追加(29)
					兼任	講師	山崎 健	平成29年4月	健康スポーツ科学講義	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	野村 修一	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	花田 晃治	平成29年4月	「食べる」	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	齊藤 力	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	かつき れいこ	平成29年4月	顔	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	井上 悦子	平成29年4月	新潟発福祉学	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 稔	平成29年4月	健康スポーツ科学実習Ⅰ	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)
					兼任	講師	和田 悦子	平成29年4月	N2 作文B N2 作文D N2 聴解A N2 聴解C N2 読解B N2 読解D N3 作文A N3 作文C N4 作文A N4 作文B N4 作文C N4 作文D 旭町日本語2A 旭町日本語2B 旭町日本語2C 旭町日本語2D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	涌井 祐子	平成29年4月	N3 聴解A N3 聴解C 漢字・語彙A 漢字・語彙B	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
				兼任	講師	佐々木 香織	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D 旭町日本語1 A 旭町日本語1 B 旭町日本語1 C 旭町日本語1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	近藤 優美	平成29年4月	N3 作文B N3 作文D N3 読解B N3 読解D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	原口 こずえ	平成29年4月	N4 聴解A N4 聴解B N4 聴解C N4 聴解D N4 読解B N4 読解D 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	センビリング 愛	平成29年4月	N2 作文A N2 作文C N3 作文A N3 作文B N3 作文C N3 作文D N3 聴解B N3 聴解D N4 聴解B N4 聴解D N4 読解A N4 読解C 集中日本語0 A 集中日本語0 C 集中日本語1 A 集中日本語1 B 集中日本語1 C 集中日本語1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
				兼任	講師	廣川 智	平成29年4月	JLPT-N1 A JLPT-N1 B JLPT-N1 C JLPT-N1 D N2 聴解B N2 聴解D N2 読解A N2 読解B N2 読解C N2 読解D 集中日本語0 A 集中日本語0 C 集中日本語1 A 集中日本語1 B 集中日本語1 D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	斉藤 恵里	平成29年4月	N4 作文A N4 作文B N4 作文C N4 作文D 漢字・語彙A 漢字・語彙B 漢字・語彙C 漢字・語彙D	クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29) クォーター制移行による科目の追加(29)
					兼任	講師	吉原 久夫	平成29年4月	数学基礎B1 数学基礎B2	教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29) 教育上の効果を高めるため担当教員を追加(29)

- (注)
- 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
28 名	14 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
58	54	0	21	133	57	54	0	21	132	58	54	0	21	133
(57)	(54)	0	(21)	(132)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	泉宮 隆司	必修	基礎水理学	①	早期退職のため就任辞退	
			必修	社会基盤工学実験Ⅱ	①		
			必修	社会基盤設計基礎	①		
			必修	技術英語Ⅱ	①		
			必修	卒業研修	①		
			必修	卒業研究	①		
			選択	社会基盤工学概論	①		
			選択	水理学及び演習Ⅰ	①		
			選択	社会基盤プロジェクト・マネージメント	①		
			選択	海岸工学	①		
2	助教	板谷 篤司	必修	技術文献リサーチA	①	他大学転出のため就任辞退	
			必修	技術文献リサーチB	①		
			必修	技術文献リサーチC	①		
			必修	技術文献リサーチD	①		
			必修	卒業研修	①		
			必修	卒業研究	①		
			選択	無機化学実験(工)	①		
合計(A)				後任補充状況の集計(B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)	
2	人	必修	12 科目	必修	12 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	17 科目	計	5 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし	必修				
			選択				
			必修				
			自由				
			必修				
合計(C)				後任補充状況の集計(D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)	
〇〇	人	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	〇〇 科目	計	〇〇 科目	計	〇〇 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)		
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
2 人	必修 …… 12 科目	必修 …… 2 科目	必修 …… 0 科目	必修 …… 10 科目
	選択 …… 4 科目	選択 …… 2 科目	選択 …… 0 科目	選択 …… 3 科目
	自由 …… 0 科目	自由 …… 0 科目	自由 …… 0 科目	自由 …… 0 科目
	計 …… 16 科目	計 …… 4 科目	計 …… 0 科目	計 …… 13 科目

(注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成29年3月31日付けで退職した泉宮尊司教授（早期退職）及び板谷篤司助教（他大学転出）が担当授業科目については、他の専任教員が担当等、学生の履修に支障はない。なお、学生への周知は、開講年度のシラバス等において周知予定。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<工学部 工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 総務委員会 委員29名 代議員会 委員29名 学生部専門委員会 委員20名 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 総務委員会 11回開催 代議員会 11回開催 学生部専門委員会 11回開催 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営体制について ・予算配分について ・他大学、放送大学との単位互換協定に基づく修得単位の認定について ・グローバル人材育成推進事業について ・ASEAN諸国の大学との交流協定について ・学生の留学について ・ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーについて ・新潟大学工学部規程及び同規程細則の改正について ・工学部工学科の5分野9専攻プログラムの教育体制について ・転分野、転主専攻プログラムについて ・平成29年度クォーター制導入と授業開講計画について ・平成29年度授業開設計画について ・英語教育について ・平成29年度新潟大学授業暦について ・平成29年度の新入生ガイダンスについて ・工学部教育賞受賞者候補推薦について <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>平成27年度までの工学部改革を検討してきた組織改革WGの後を受けて、総務委員会、代議員会、学生部専門委員会により、改組後の主専攻プログラムの運営体制、教育の実施方針と実施体制、学生指導の方針と体制、工学科導入科目を検討した。</p> <p>b 実施方法</p> <p>毎月（9月を除く）定例で、会議室にて開催する。工学部長が総務委員会と代議員会の議長を務め、学生部専門委員会の議長は、工学部内の選挙で選ばれた教務委員長が務める。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成28年度開催（月日、出席者数）まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月 学生部専門委員会（4月6日、15名）、総務委員会（4月20日、27名）、代議員会（4月20日、27名） 5月 学生部専門委員会（5月11日、18名）、総務委員会（5月18日、26名）、代議員会（5月18日、26名） 6月 学生部専門委員会（6月1日、17名）、総務委員会（6月15日、25名）、代議員会（6月15日、25名） 7月 学生部専門委員会（7月6日、13名）、総務委員会（7月20日、25名）、代議員会（7月20日、25名） 9月 学生部専門委員会（9月14日、12名）、総務委員会（9月21日、21名）、代議員会（9月21日、21名） 10月 学生部専門委員会（10月5日、18名）、総務委員会（10月19日、28名）、代議員会（10月19日、28名） 11月 学生部専門委員会（11月2日、16名）、総務委員会（11月16日、27名）、代議員会（11月16日、27名） 12月 学生部専門委員会（12月7日、18名）、総務委員会（12月21日、29名）、代議員会（12月21日、29名） 1月 学生部専門委員会（1月4日、16名）、総務委員会（1月18日、24名）、代議員会（1月18日、24名） 2月 学生部専門委員会（2月1日、17名）、総務委員会（2月15日、29名）、代議員会（2月15日、29名） 3月 学生部専門委員会（3月1日、14名）、総務委員会（3月15日、24名）、代議員会（3月15日、24名）
--

平成28年度工学部FD

4月8日, 8名参加: 「人を対象とする研究」ガイダンス

6月8日, 78名参加: ハラスメントの防止等について

8月2・3日, 10名参加: 工学部における倫理審査ガイダンス

~新潟大学における人を対象とする研究等倫理委員会に関するご報告~

9月21日, 52名参加: 科研費ガイダンス

12月15日, 31名参加: メコン諸国と連携した地域協働・ドミトリー型融合教育による

理工系人材育成キックオフシンポジウム

2月3日, 9名参加: 「人を対象とする研究倫理」ガイダンス

3月10日, 73名参加: 工学教育国際フォーラムin新潟

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・教員相互で授業参観と参観後の懇談会を行い、懇談会の内容を踏まえて授業改善に役立てる。
- ・教員の審査で評価の高い教員あるいは学生の授業評価の高い教員に対して、インセンティブ経費を配分する。
- ・教育プログラムの外部評価委員会（県内外の企業関係者、他大学の教授が委員として参加）を開催し、授業改善に生かしている。
- ・海外勤務経験者及び外国人研究者による特別講義を実施していただき、授業改善に役立てる。
- ・学生全員を対象にして、英語学習に関わる目標設定シートにより、英語学習指導を行っている。
- ・就職担当から企業に依頼し、学習教育目標に関して企業アンケートを行い授業改善に生かしている。
- ・高度高学力を有するトップ・グラデュエイツを育成するため工学科にスマート・ドミトリークラスを設置した。
- ・インターンシップ科目を主体的に含む協創経営プログラムを新設した。
- ・メコン諸国の4大学との連携により国際的なインターンシップを含む理工系人材育成事業を立ち上げ、教育の国際化をさらに進める。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・クォーター毎に実施 6月, 8月, 12月, 2月

b 教員や学生への公開状況, 方法等

- ・新潟大学ホームページ（教育・学生支援機構学位プログラム支援センター）で教員及び学生に公表（学内限定）する。

前期（第1Q, 第2Q）10月, 後期（第3Q, 第4Q）4月

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・設置計画に沿って実施を進めている。引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており、改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については、学年進行終了後（平成33年度以降）、速やかに公表予定。

b 公表方法

- ・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成26年度に機関別認証評価を受審しており、次回、平成33年度までに評価機関の評価を受審予定。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 7 月 末 日)